

双葉町 住民意向調査 報告書

令和5年3月

復興庁
福島県
双葉町

双葉町 住民意向調査

報告書

目次

I 調査の概要	1
1-1 調査目的	3
1-2 調査内容	3
1-3 調査設計	3
1-4 回収結果	3
1-5 報告書の見方	3
II 調査結果（主要項目）	5
2-1 回答者の属性・状況	7
2-1-1 現在の職業（就業形態）（問6（1））	7
2-1-2 世帯人数（問5（1）・問5（2））	7
2-1-3 現在の居住自治体（問4）	8
2-1-4 震災発生当時の住居形態（問3）	8
2-1-5 現在の住居形態（問7）	9
2-1-6 震災発生当時の双葉町内での事業（問16-1）	9
2-1-7 営んでいた事業の業種（問16-2）	10
2-2 調査結果	11
2-2-1 双葉町への帰還意向（問10）	11
2-2-2 双葉町への帰還時期（問11-1）	13
2-2-3 双葉町へ帰還する場合の家族（問11-2）	13
2-2-4 双葉町への帰還を判断するために必要なこと（問12-1）	14
2-2-5 双葉町へ帰還したい方が帰還した場合に希望する住居形態 （問12-2）	15
2-2-6 JR双葉駅東エリアの賑わいを再興するために必要な機能 （問13-1）	15
2-2-7 JR双葉駅西エリア・東エリアに必要な生活関連サービス （問13-2）	16
2-2-8 双葉町に戻らないと決めている理由（問15-1）	17
2-2-9 アクティビティエリアにあったら良いと思う施設（問24）	18

Ⅲ 調査結果（全項目）	19
3-1 回答者の属性	21
3-1-1 年齢	21
3-2 東日本大震災発生時の状況	22
3-2-1 震災発生当時の住まいの行政区	22
3-2-2 震災発生当時の住まいの区域	22
3-2-3 震災発生当時の住居形態	23
3-3 現在の状況	24
3-3-1 現在の居住自治体	24
3-3-2 震災発生当時の世帯構成・人数	25
3-3-3 現在の世帯構成・人数	26
3-3-4 現在の職業（就業形態）	27
3-3-5 現在の業種	28
3-3-6 現在の住居形態	29
3-3-7 双葉町からの情報の入手経路	29
3-3-8 特に知りたい、関心のある情報	30
3-4 将来の意向	31
3-4-1 双葉町への帰還意向	31
3-4-2 双葉町への帰還時期	34
3-4-3 双葉町へ帰還する場合の家族	35
3-4-4 双葉町へ帰還する場合の世帯構成・人数	36
3-4-5 双葉町への帰還を判断するために必要なこと	37
3-4-6 双葉町へ帰還した場合に希望する住居形態	39
3-4-7 JR双葉駅東エリアの賑わいを再興するために必要な機能	40
3-4-8 JR双葉駅西エリア・東エリアに必要な生活関連サービス	41
3-4-9 双葉町との「つながり」を保ちたいか	42
3-4-10 双葉町を訪れたい頻度	43
3-4-11 双葉町を訪れたい頻度・行事・イベント	44
3-4-12 双葉町に戻らないと決めている理由	45
3-4-13 双葉町に帰還しない場合に今後の生活において必要な支援	46
3-5 双葉町内での事業の実施	47
3-5-1 震災発生当時の双葉町内での事業	47
3-5-2 営んでいた事業の業種	47
3-5-3 事業再開や新事業へのチャレンジの意向	48
3-5-4 双葉町内での事業再開の希望時期	48
3-5-5 今後の新事業へのチャレンジの意向	48

3-5-6	事業再開や新事業へのチャレンジを実施する場所	49
3-5-7	事業再開や新事業へのチャレンジにおいて必要な支援	49
3-6	双葉町内での就業意向	50
3-6-1	双葉町内での就業意向	50
3-6-2	就業を希望する業種	50
3-6-3	就業を希望する雇用形態	51
3-6-4	就業に必要な支援・施策	51
3-7	不動産の取り扱い	52
3-7-1	双葉町内に保有する家屋の利用意向	52
3-7-2	双葉町内に保有する宅地の利用意向	52
3-7-3	双葉町が実施している被害状況の調査	53
3-7-4	被害状況の調査が済んでいない理由	53
3-7-5	双葉町内に所有する農地の利用意向	53
3-7-6	農地保全を目的とする組合への加入意向	54
3-8	町の交通アクセスの向上・立入規制の緩和	55
3-8-1	双葉町内への訪問	55
3-8-2	双葉町への訪問頻度	55
3-8-3	双葉町を訪れる主な目的	56
3-8-4	双葉町内を訪問して必要だと思ったもの	57
3-8-5	双葉町内を訪問していない理由	58
3-9	双葉町産業交流センター	59
3-9-1	双葉町産業交流センターへの訪問経験	59
3-9-2	双葉町産業交流センターへ訪問したくなる取組	59
3-10	アクティビティエリア	60
3-10-1	アクティビティエリアにあったら良いと思う施設	60
3-11	復興公営住宅	61
3-11-1	福島県営の復興公営住宅への入居意向	61
3-11-2	福島県営の復興公営住宅への入居を希望する時期	61
3-11-3	福島県営の復興公営住宅への入居を希望する市町村	62
3-12	意見・要望	63
3-12-1	双葉町の復興を進めていくにあたっての意見・要望	63
3-12-2	避難期間中の生活で困っていること・改善を求めること	66
IV	参考資料	69
4-1	使用調査票	71

I 調査の概要

1-1 調査目的

本調査は、双葉町住民の生活環境の整備や、帰還に向けた諸施策を適切に実施するための基礎資料とすることを目的とする。

1-2 調査内容

※4-1 使用調査票を参照のこと

1-3 調査設計

(1) 調査地域	双葉町
(2) 調査対象と標本数	世帯の代表者 3,270世帯
(3) 調査手法	郵送にて配布・回収（自記式）
(4) 調査期間	令和4年11月14日（月）～令和4年11月28日（月）
(5) 調査主体	復興庁、福島県、双葉町
(6) 調査機関	株式会社サーベイリサーチセンター

1-4 回収結果

有効回収数 1,295世帯（有効回収率39.6%）

1-5 報告書の見方

- ・調査数（ $n = \text{Number of cases}$ ）とは、回答者総数あるいは分類別の回答者数のことである。
- ・回答の構成比は百分率であらわし、小数点第2位を四捨五入して算出している。従って、回答比率の合計が100%にならない場合がある。
- ・回答者が2つ以上の回答をすることができる多肢選択式の質問においては、全ての選択肢の比率を合計すると100%を超える。
- ・「その他」に内訳を記載している項目に関しては、個別の項目を合算して構成比を改めて算出している。従って、内訳の回答比率の合計が、グラフ記載の「その他」の回答比率と合致しない場合がある。
- ・図表および文章中で、選択肢の語句等を一部簡略化している場合がある。
- ・調査数（ n 値）が少数（概ね30を下回る）のものは、回答構成比の信頼性が低いため、文章中の分析では言及していない。
- ・Ⅱ調査結果（主要項目）の設問ごとのコメントについては、令和4年度年について述べている。
（令和3年度の結果は、参考値として掲載）

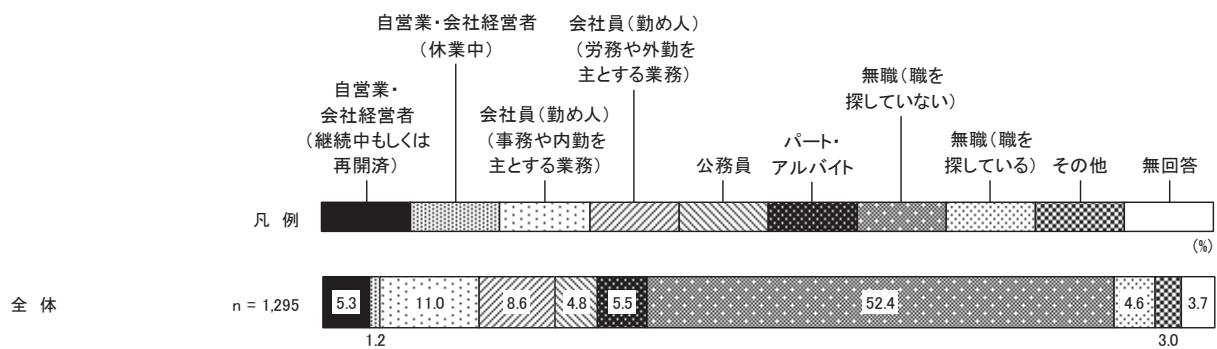
II 調査結果（主要項目）

2-1 回答者の属性・状況

2-1-1 現在の職業（就業形態）（問6（1））

現在の職業（就業形態）については、「無職（職を探していない）」（52.4%）以外では、「会社員（勤め人）（事務や内勤を主とする業務）」が11.0%と最も高く、次いで「会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）」が8.6%となっている。

<図表2-1-1 現在の職業（就業形態）>

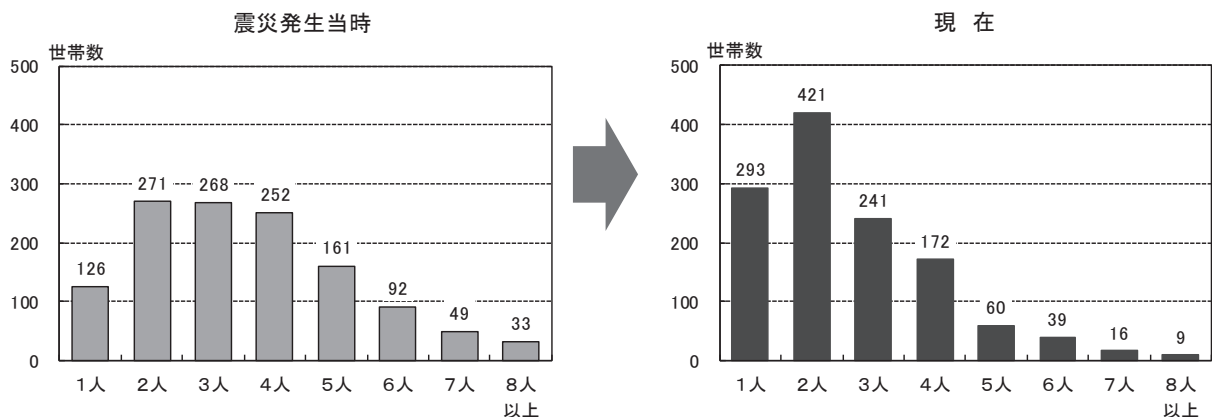


2-1-2 世帯人数（問5（1）・問5（2））

震災発生当時の世帯人数は、「2人」が271世帯と最も多く、次いで「3人」が268世帯、「4人」が252世帯となっている。

現在の世帯人数は、「2人」が421世帯と最も多く、次いで「1人」が293世帯、「3人」が241世帯となっている。

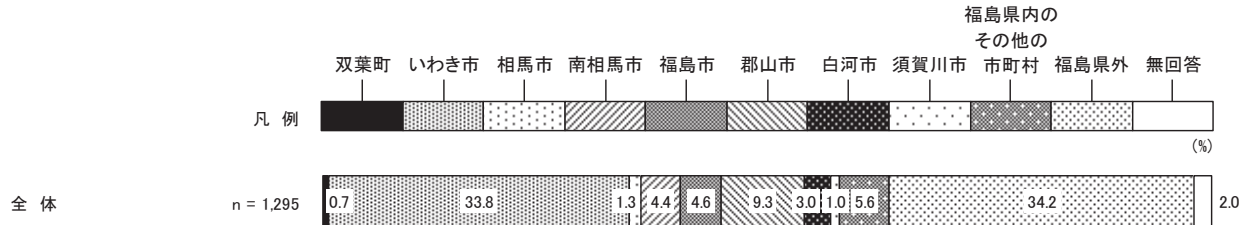
<図表2-1-2 世帯人数>



2-1-3 現在の居住自治体（問4）

現在の居住自治体については、「福島県外」が34.2%と最も高く、次いで「いわき市」が33.8%、「郡山市」が9.3%となっている。

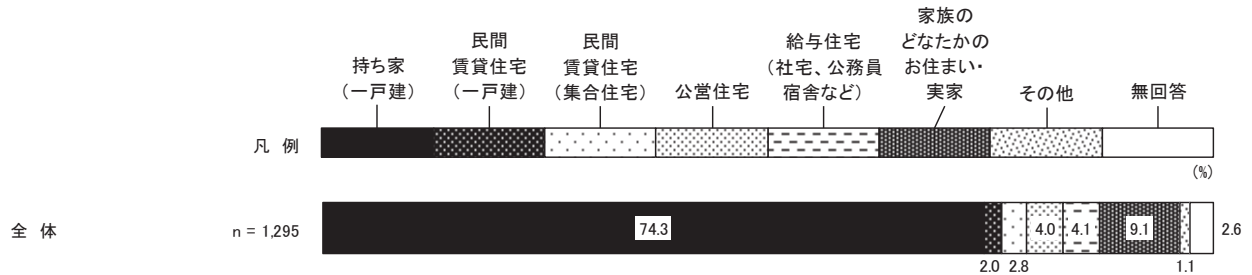
<図表2-1-3 現在の居住自治体>



2-1-4 震災発生当時の住居形態（問3）

震災発生当時の住居形態については、「持ち家（一戸建）」が74.3%と最も高く、次いで「家族のどなたかのお住まい・実家」が9.1%、「給与住宅（社宅、公務員宿舎など）」が4.1%となっている。

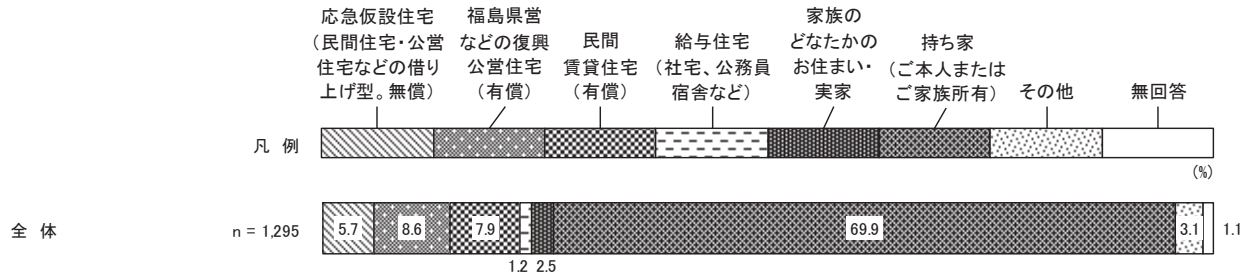
<図表2-1-4 震災発生当時の住居形態>



2-1-5 現在の住居形態（問7）

現在の住居形態については、「持ち家（ご本人またはご家族所有）」が69.9%と最も高く、次いで「福島県営などの復興公営住宅（有償）」が8.6%、「民間賃貸住宅（有償）」が7.9%となっている。

<図表2-1-5 現在の住居形態>



2-1-6 震災発生当時の双葉町内での事業（問16-1）

震災発生当時の双葉町内での事業については、「営んでいた」が26.1%、「営んでいない」が64.4%となっている。

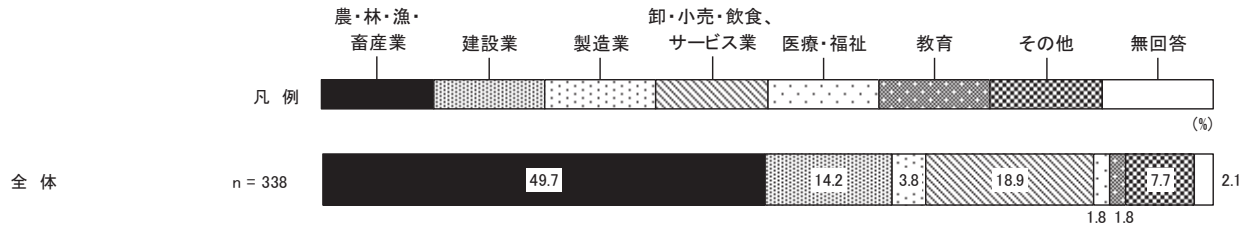
<図表2-1-6 震災発生当時の双葉町内での事業>



2-1-7 営んでいた事業の業種（問16-2）

営んでいた事業の業種については、「農・林・漁・畜産業」が49.7%と最も高く、次いで「卸・小売・飲食・サービス業」が18.9%、「建設業」が14.2%となっている。

<図表2-1-7 営んでいた事業の業種>



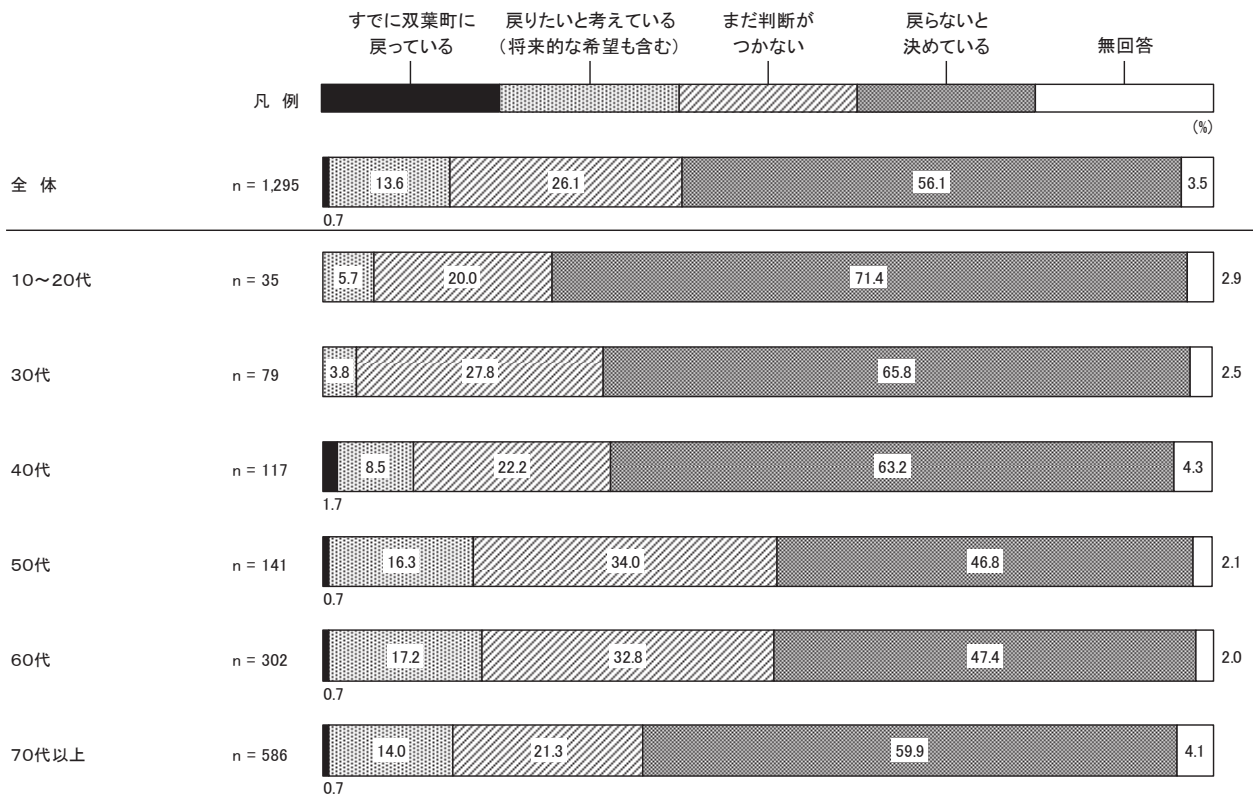
2-2 調査結果

2-2-1 双葉町への帰還意向（問10）

双葉町への帰還意向については、「すでに双葉町に戻っている」（0.7%）、「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」（13.6%）をあわせると、双葉町へ帰還意向のある人は14.3%となっている。

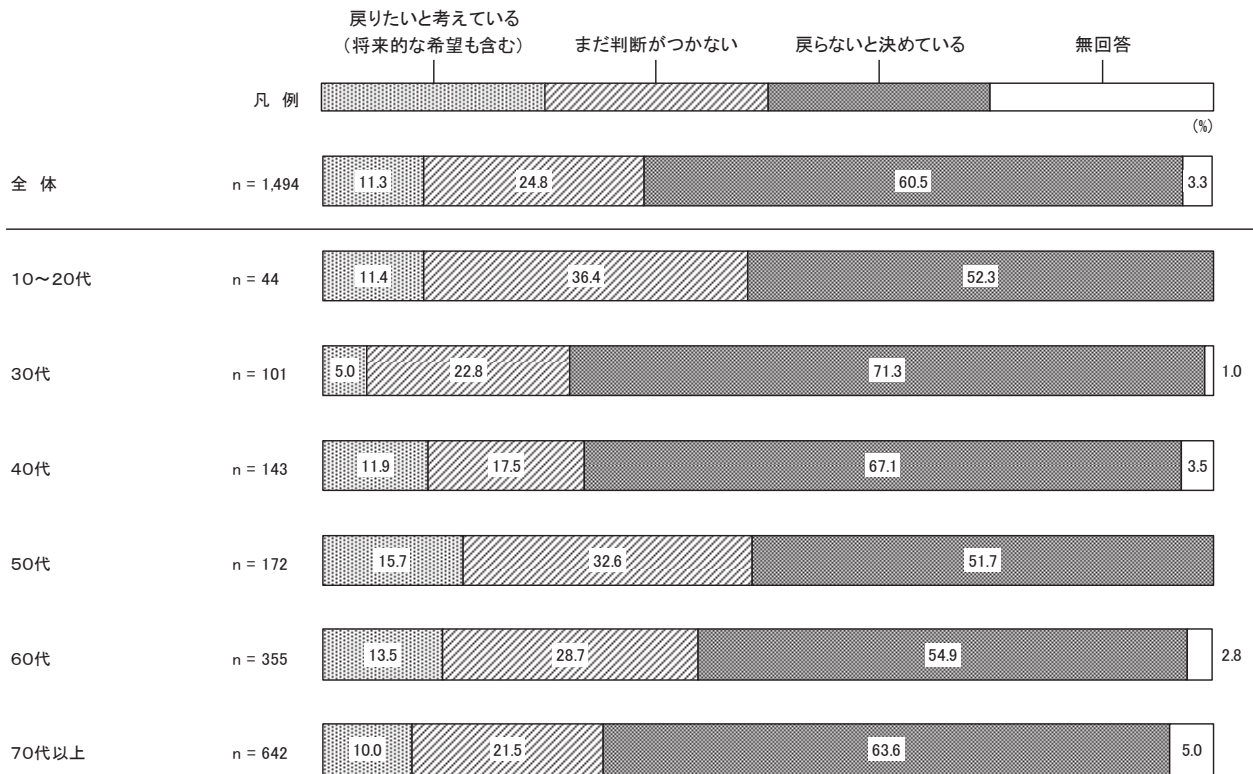
回答者の年齢別にみると、「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」は60代で17.2%と最も高くなっている。

<図表2-2-1-1 双葉町への帰還意向：令和4年度（年齢別）>



※令和4年度から「すでに双葉町に戻っている」を追加

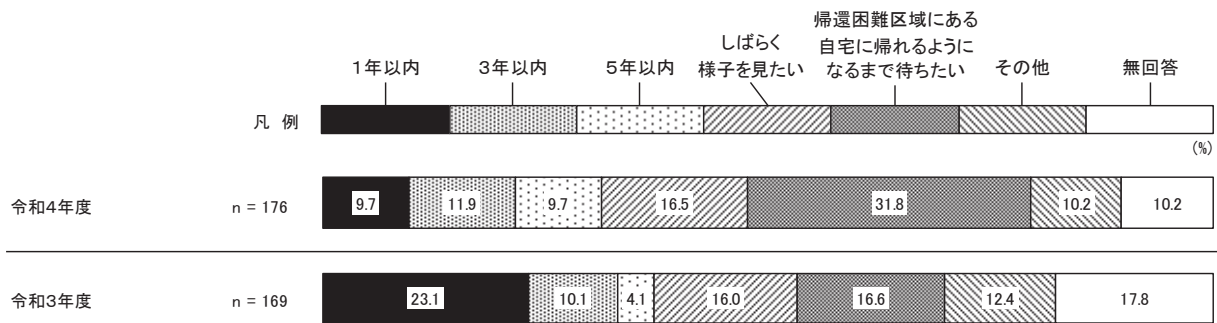
<図表2-2-1-2 双葉町への帰還意向：令和3年度（年齢別）>



2-2-2 双葉町への帰還時期（問11-1）

双葉町への帰還時期については、「帰還困難区域にある自宅に帰れるようになるまで待ちたい」が31.8%と最も高く、次いで「しばらく様子を見たい」が16.5%、「3年以内」が11.9%となっている。

＜図表2-2-2 双葉町への帰還時期＞

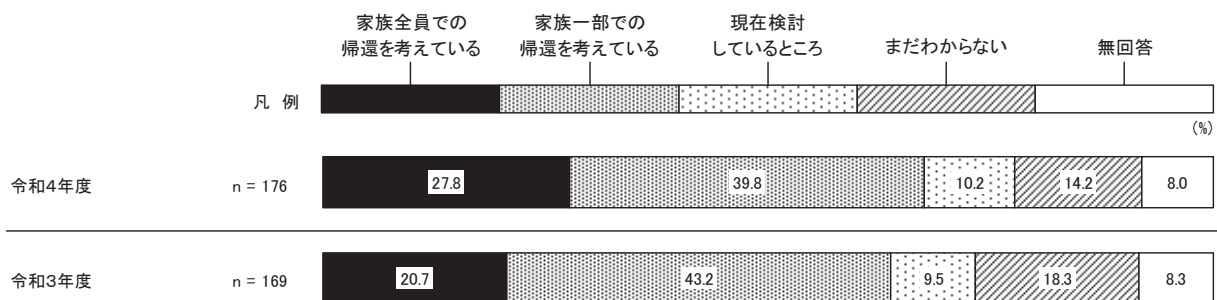


※問10で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ

2-2-3 双葉町へ帰還する場合の家族（問11-2）

双葉町へ帰還する場合の家族については、「家族一部での帰還を考えている」が39.8%と最も高く、次いで「家族全員での帰還を考えている」が27.8%、「まだわからない」が14.2%となっている。

＜図表2-2-3 双葉町へ帰還する場合の家族＞



※問10で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ

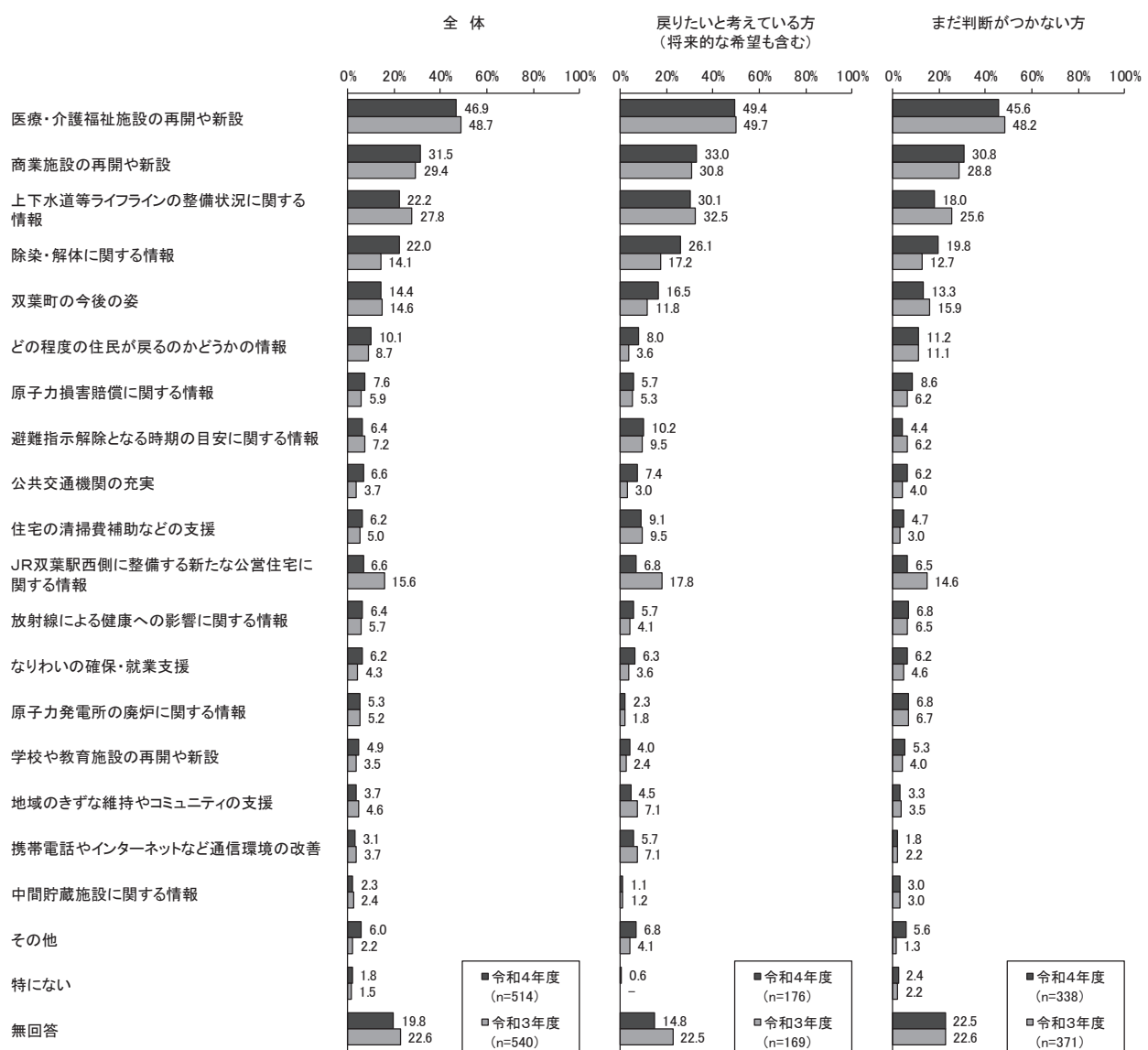
2-2-4 双葉町への帰還を判断するために必要なこと（問12-1）

双葉町への帰還を判断するために必要なことについては、全体では「医療・介護福祉施設の再開や新設」が46.9%と最も高く、次いで「商業施設の再開や新設」が31.5%、「上下水道等ライフラインの整備状況に関する情報」が22.2%となっている。

帰還意向別にみると、戻りたいと考えている方では、「医療・介護福祉施設の再開や新設」が49.4%と最も高く、次いで「商業施設の再開や新設」が33.0%、「上下水道等ライフラインの整備状況に関する情報」が30.1%となっている。

まだ判断がつかない方では、「医療・介護福祉施設の再開や新設」が45.6%と最も高く、次いで「商業施設の再開や新設」が30.8%、「除染・解体に関する情報」が19.8%となっている。

<図表2-2-4 双葉町への帰還を判断するために必要なこと（帰還意向別）>

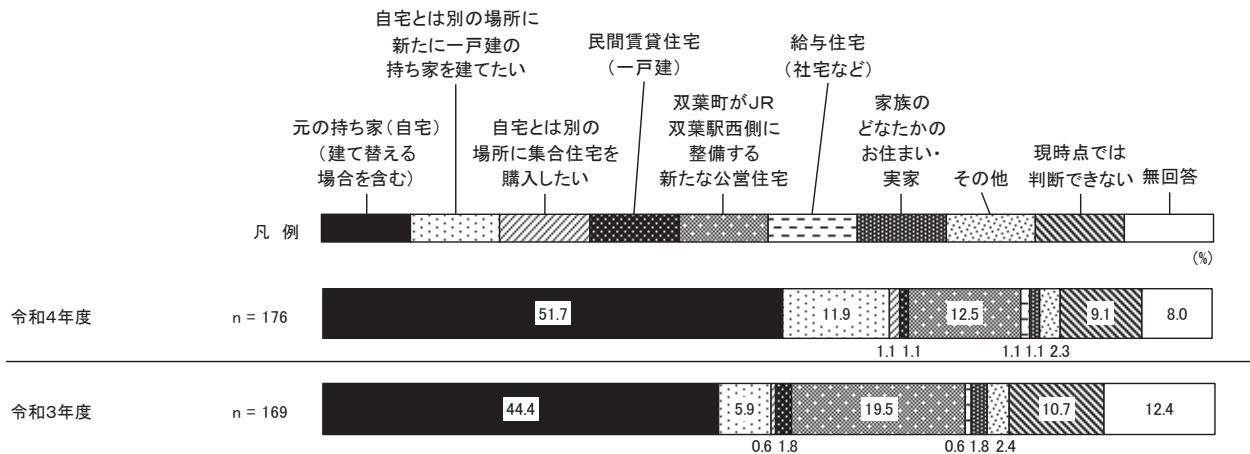


※問10で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」「まだ判断がつかない」と回答した方のみ
 ※優先順位1番目から3番目を積算して算出

2-2-5 双葉町へ帰還したい方が帰還した場合に希望する住居形態（問12-2）

双葉町へ帰還した場合に希望する住居形態で、戻りたいと考えている方についてみると、「元の持ち家（自宅）（建て替える場合を含む）」が51.7%と最も高く、次いで「双葉町がJR双葉駅西側に整備する新たな公営住宅」が12.5%、「自宅とは別の場所に新たに戸建の持ち家を建てたい」が11.9%となっている。

<図表2-2-5 双葉町へ帰還したい方が帰還した場合に希望する住居形態>

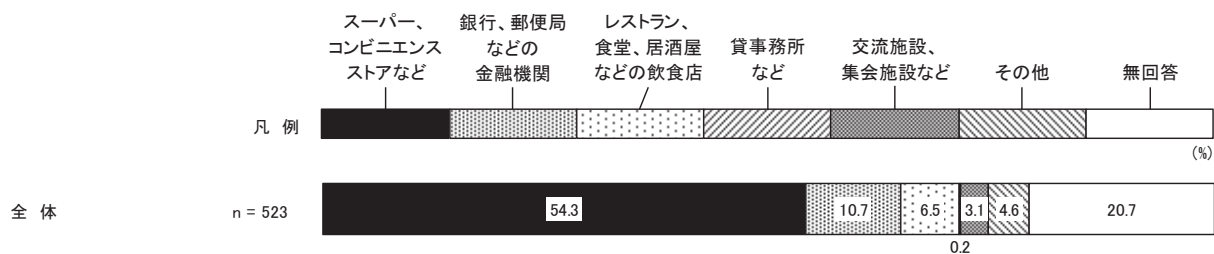


※問10で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ

2-2-6 JR双葉駅東エリアの賑わいを再興するために必要な機能（問13-1）

JR双葉駅東エリアの賑わいを再興するために必要な機能については、「スーパー、コンビニエンスストアなど」が54.3%と最も高く、次いで「銀行、郵便局などの金融機関」が10.7%、「レストラン、食堂、居酒屋などの飲食店」が6.5%となっている。

<図表2-2-6 JR双葉駅東エリアの賑わいを再興するために必要な機能>



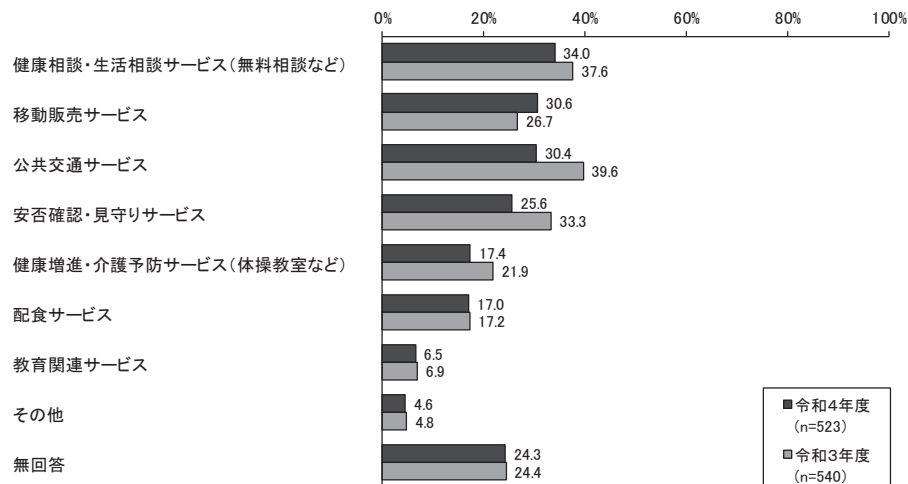
※問10で「すでに双葉町に戻っている」「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」「まだ判断がつかない」と回答した方のみ

※令和4年度からの新規設問

2-2-7 JR双葉駅西エリア・東エリアに必要な生活関連サービス（問13-2）

JR 双葉駅西エリア・東エリアに必要な生活関連サービスについては、「健康相談・生活相談サービス（無料相談など）」が34.0%と最も高く、次いで「移動販売サービス」が30.6%、「公共交通サービス」が30.4%となっている。

<図表2-2-7 JR双葉駅西エリア・東エリアに必要な生活関連サービス>

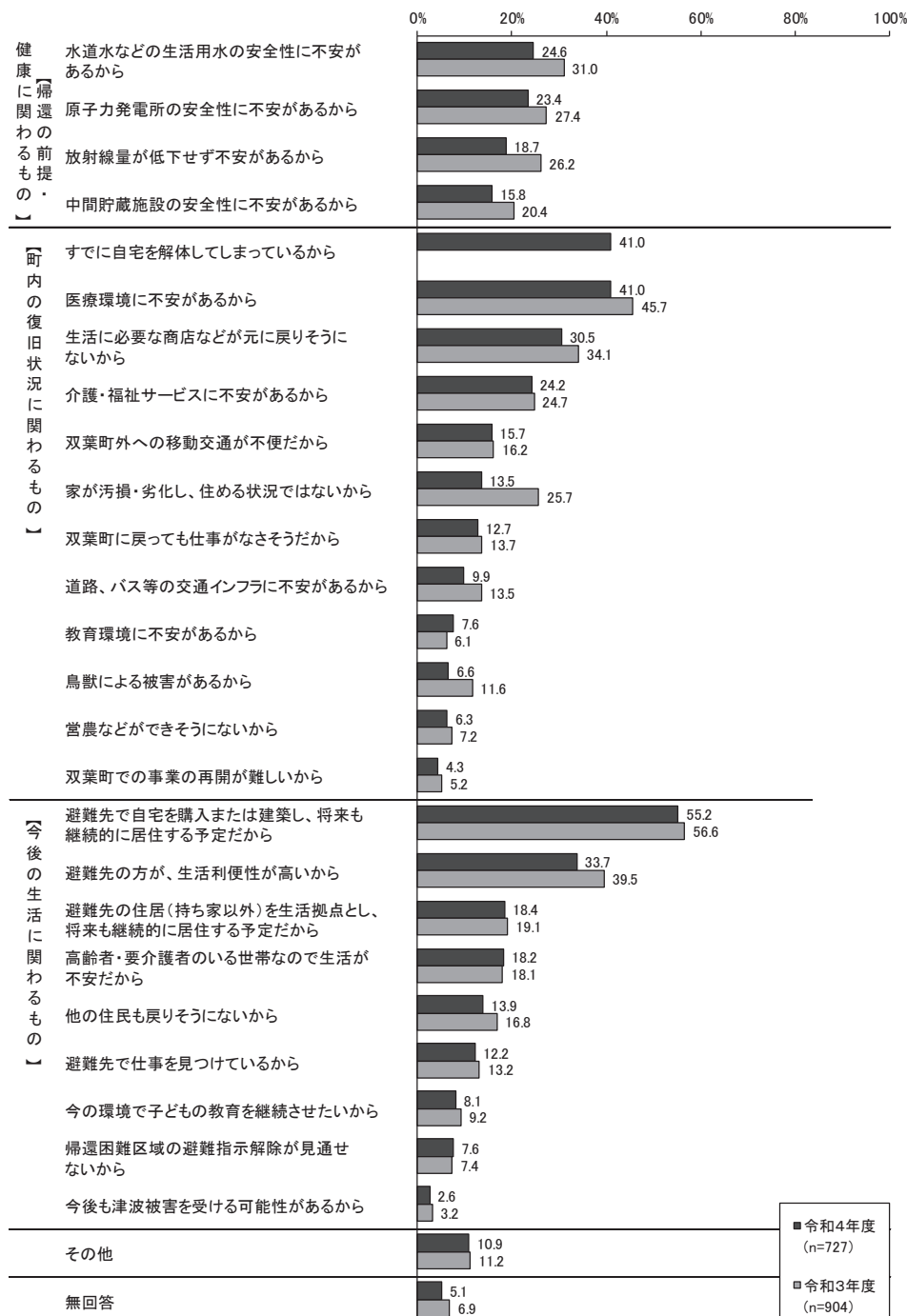


※問10で「すでに双葉町に戻っている」「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」「まだ判断がつかない」と回答した方のみ
 ※令和3年度は、問10で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」「まだ判断がつかない」と回答した方のみ
 ※回答は3つまで

2-2-8 双葉町に戻らないと決めている理由（問15-1）

双葉町に戻らないと決めている理由については、「避難先で自宅を購入または建築し、将来も継続的に居住する予定だから」が55.2%と最も高く、次いで「すでに自宅を解体してしまっているから」と「医療環境に不安があるから」がともに41.0%となっている。

<図表2-2-8 双葉町に戻らないと決めている理由>



※問10で「戻らないと決めている」と回答した方のみ

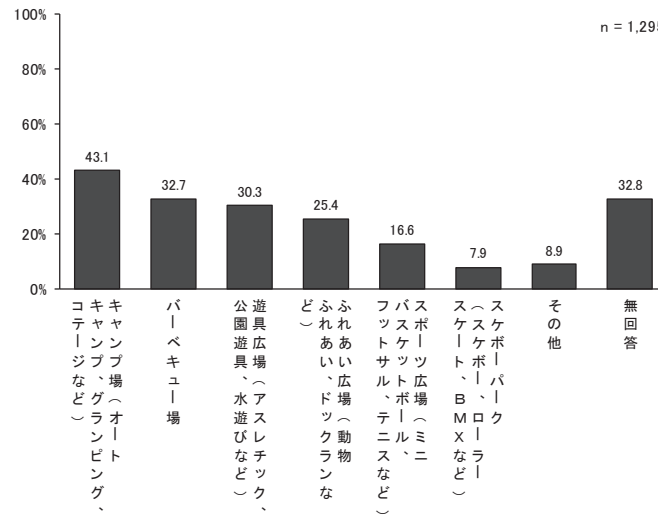
※複数回答可

※令和4年度からの新規回答項目については、令和4年度結果のみ掲載

2-2-9 アクティビティエリアにあったら良いと思う施設（問24）

アクティビティエリアにあったら良いと思う施設については、「キャンプ場（オートキャンプ、グランピング、コテージなど）」が43.1%と最も高く、次いで「バーベキュー場」が32.7%、「遊具広場（アスレチック、公園遊具、水遊びなど）」が30.3%となっている。

<図表2-2-9 アクティビティエリアにあったら良いと思う施設>



※令和4年度からの新規設問
 ※複数回答可

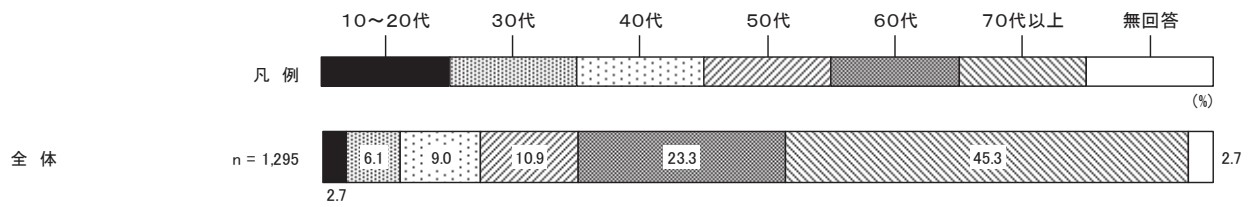
Ⅲ 調査結果（全項目）

3-1 回答者の属性

3-1-1 年齢

問1 現在のあなたの年齢を教えてください。（〇は1つ）

<図表3-1-1 年齢>

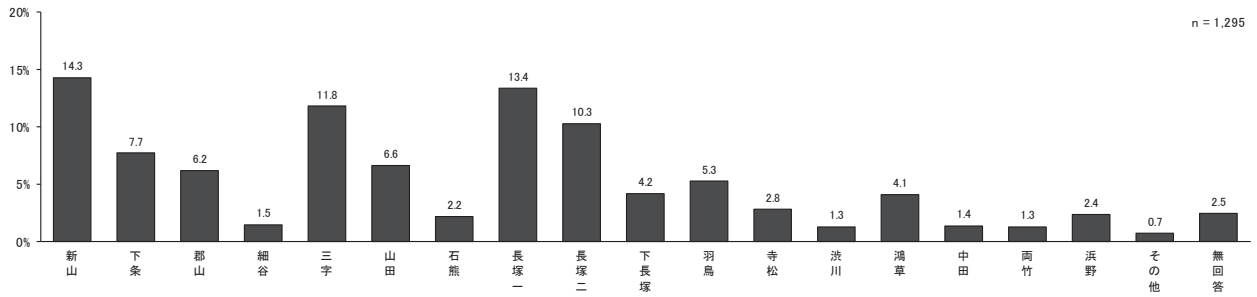


3-2 東日本大震災発生時の状況

3-2-1 震災発生当時の住まいの行政区

問2-1 震災発生当時にお住まいだった行政区を教えてください。（〇は1つ）

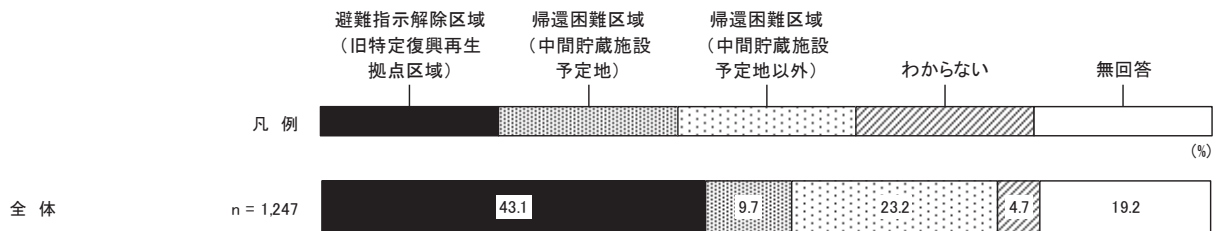
<図表3-2-1 震災発生当時の住まいの行政区>



3-2-2 震災発生当時の住まいの区域

問2-1で「16. 両竹」「17. 浜野」以外を回答した方に伺います。
 問2-2 震災発生当時のお住まいが、現在、以下の各区域のどこに該当するかを教えてください。（〇は1つ）

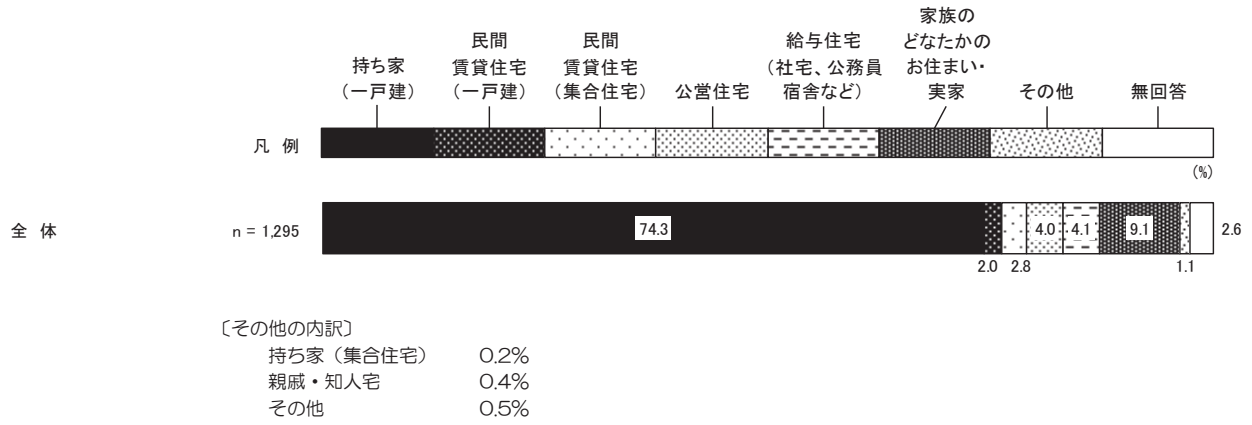
<図表3-2-2 震災発生当時の住まいの区域>



3-2-3 震災発生当時の住居形態

問3 震災発生当時にお住まいだった住宅は、どのような形態でしたか。（〇は1つ）

<図表3-2-3 震災発生当時の住居形態>

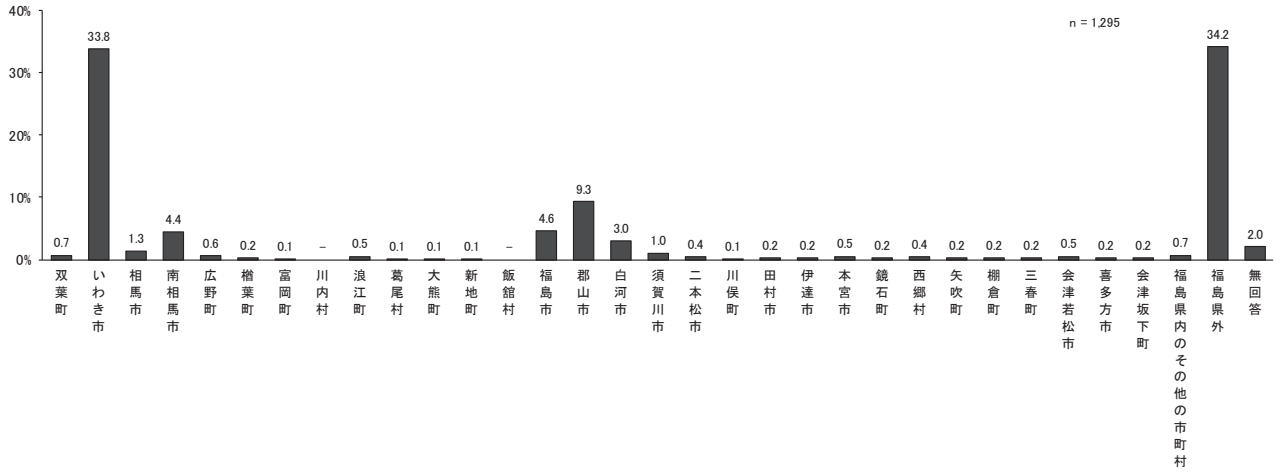


3-3 現在の状況

3-3-1 現在の居住自治体

問4 あなたが現在お住いの自治体を教えてください。（○は1つ）

＜図表3-3-1 現在の居住自治体＞



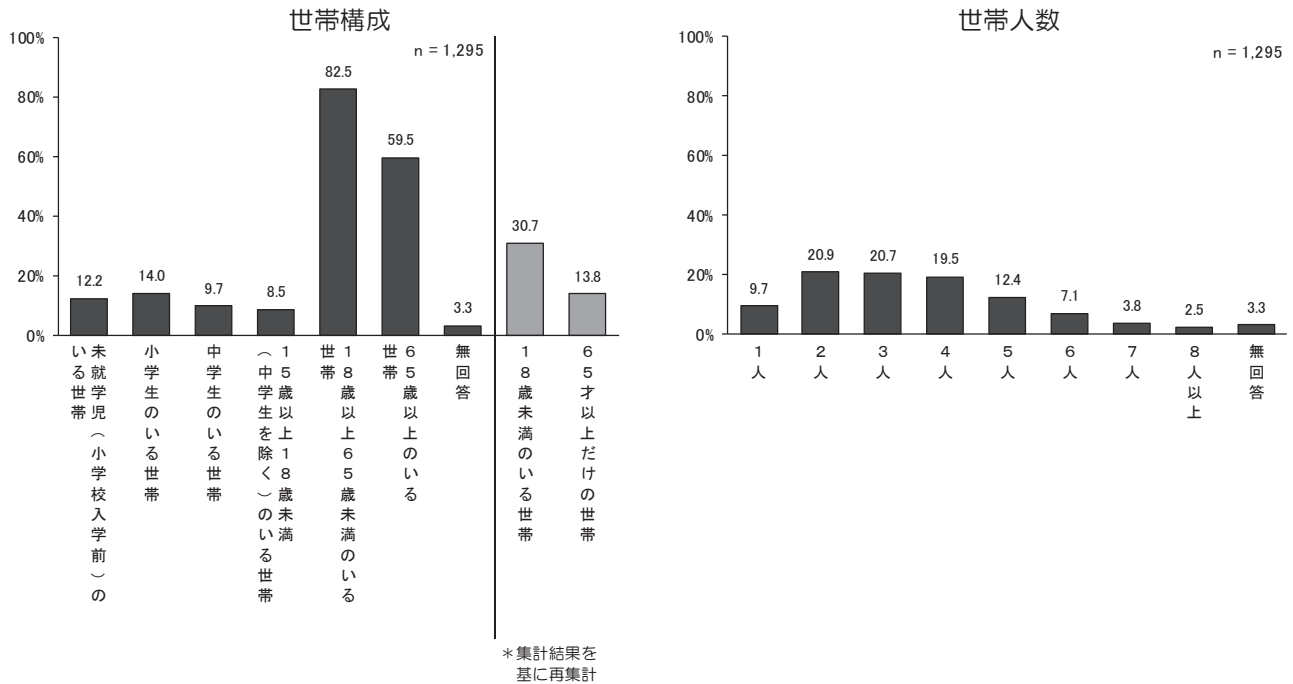
3-3-2 震災発生当時の世帯構成・人数

問5 震災発生当時と現在の世帯構成についてうかがいます。

(1)「震災発生当時」に、あなたを含めて一緒に住んでいた方の人数を教えてください。

あなた自身を含めて、「当時の」年齢・学齢にあてはまる人数でご回答ください。（人数で回答）

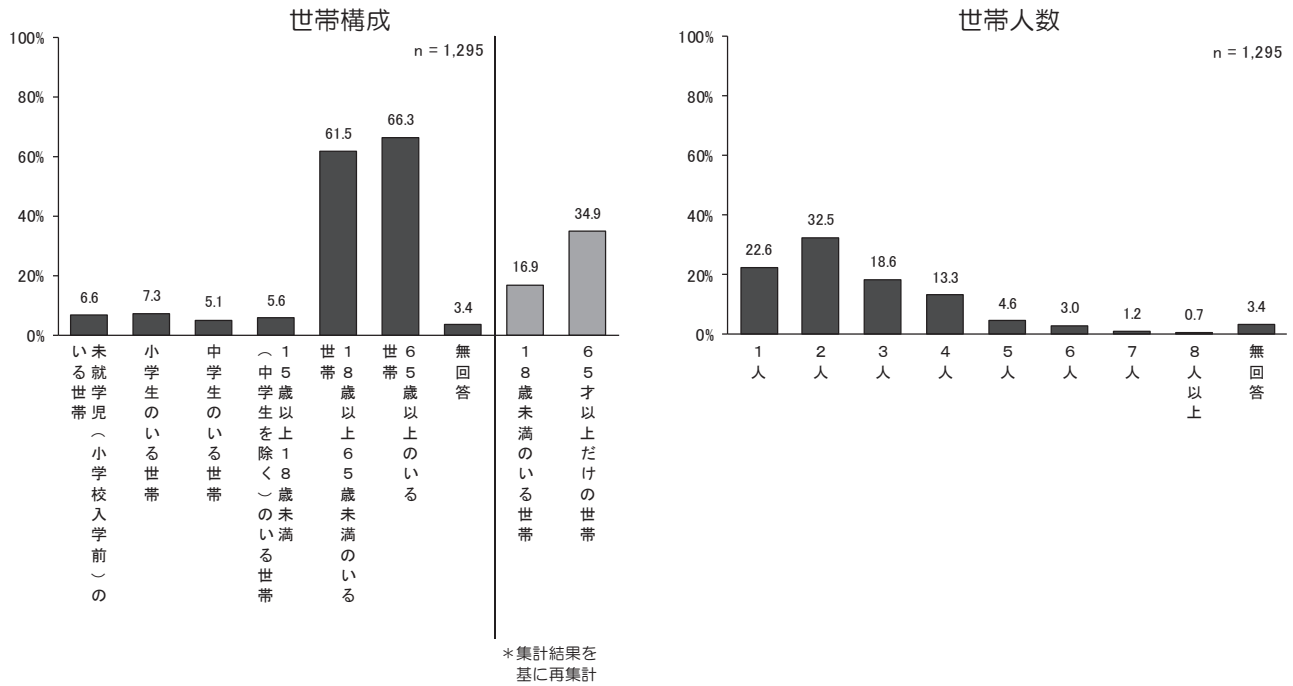
<図表3-3-2 震災発生当時の世帯構成・人数>



3-3-3 現在の世帯構成・人数

問5 震災発生当時と現在の世帯構成についてうかがいます。
 (2)「現在」、あなたを含めて一緒に住んでいる方の人数を教えてください。
 あなた自身を含めて、「現在の」年齢・学齢にあてはまる人数でご回答ください。(人数で回答)

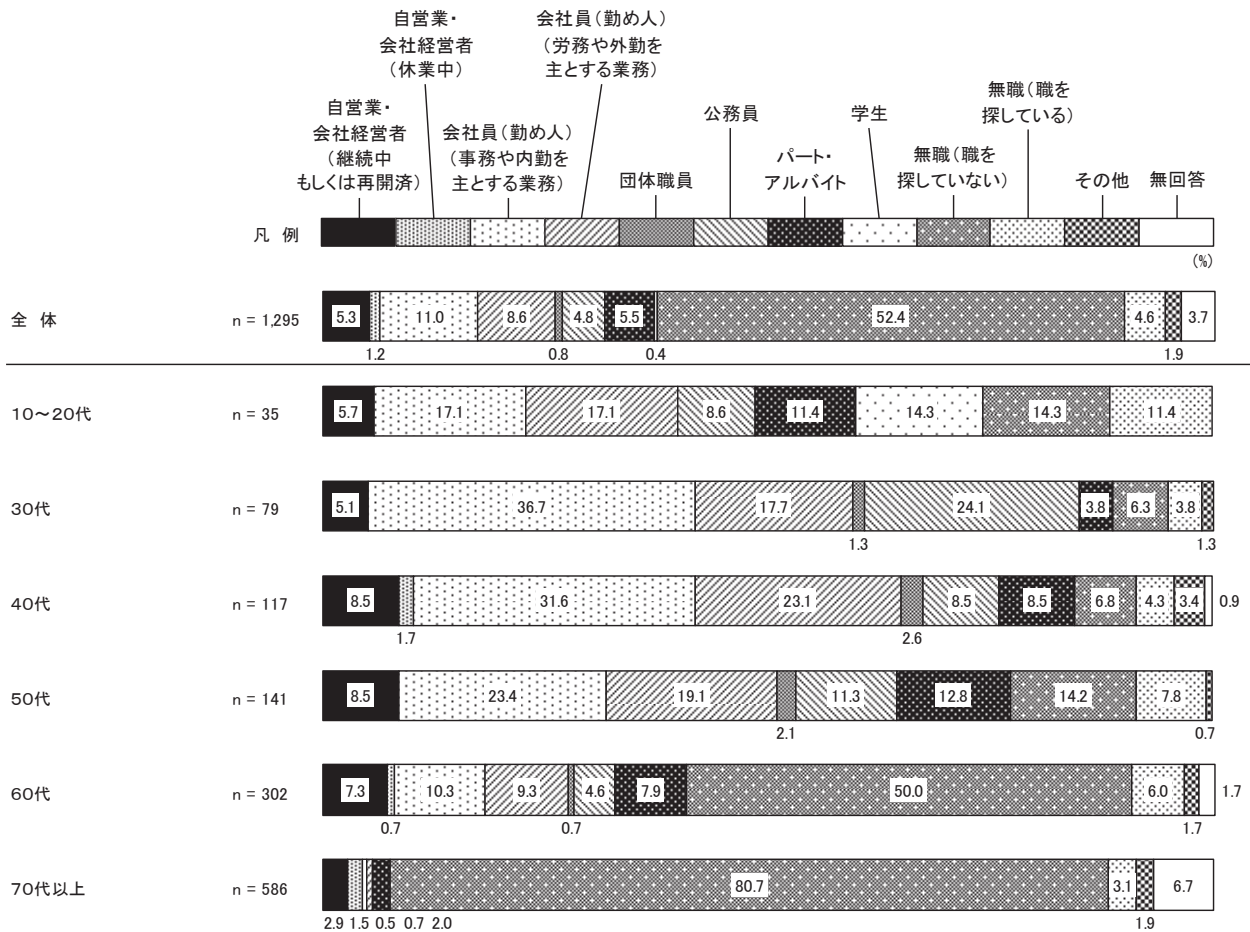
<図表3-3-3 現在の世帯構成・人数>



3-3-4 現在の職業（就業形態）

問6 現在のあなたの職業を教えてください。
 仕事に就いている方は、業種も教えてください。なお、2つ以上の職業を持っている場合は、主な収入源になっている職業を教えてください。
 (1) 職業（就業形態）（〇は1つ）

<図表3-3-4 現在の職業（就業形態）（年齢別）>



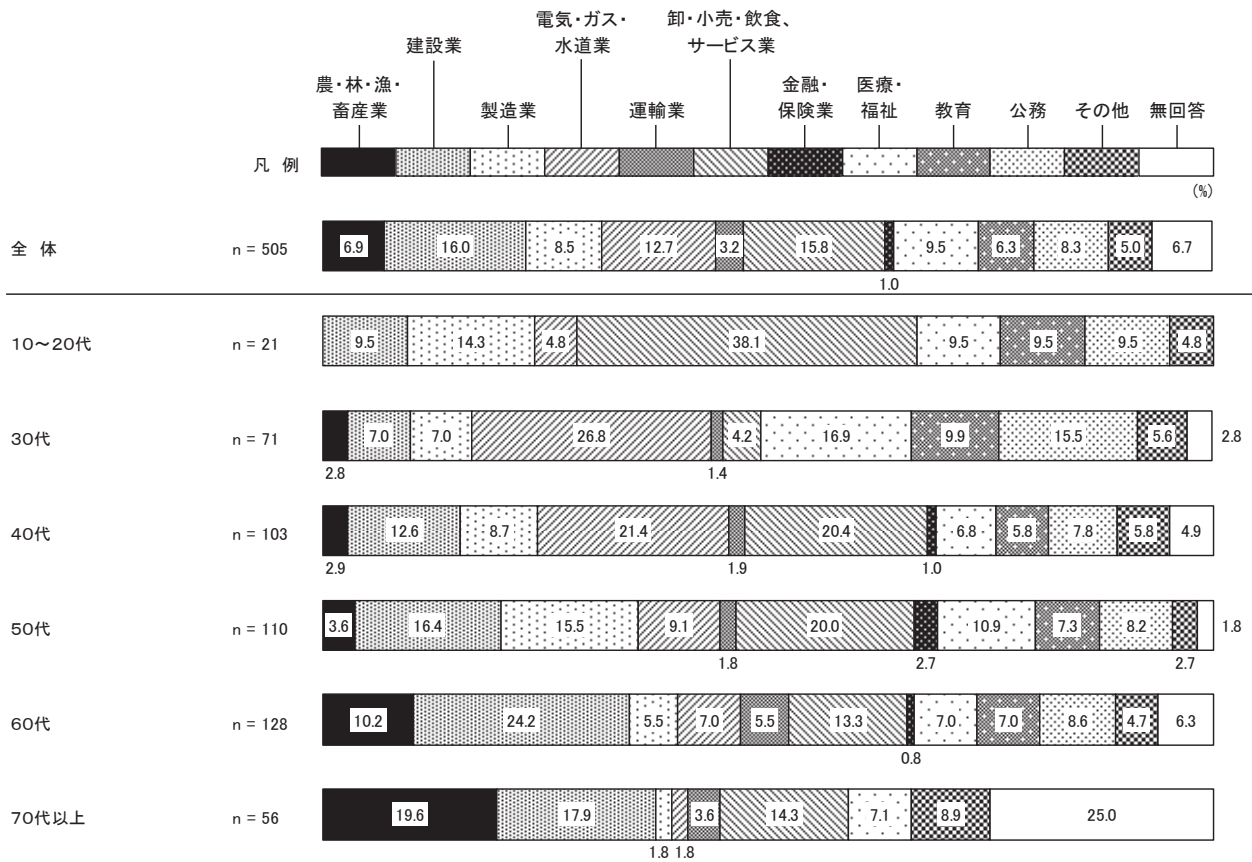
3-3-5 現在の業種

【仕事に就いている方（※問6（1）で「1」から「7」、「11」のいずれかに回答した方）にうかがいます。】

問6 現在のあなたの職業を教えてください。
 仕事に就いている方は、業種も教えてください。なお、2つ以上の職業を持っている場合は、主な収入源になっている職業を教えてください。
 (2) 業種（〇は1つ）

- ※問6（1）：1. 自営業・会社経営者（継続中もしくは再開済） 2. 自営業・会社経営者（休業中）
 3. 会社員（勤め人）（事務や内勤を主とする業務） 4. 会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）
 5. 団体職員 6. 公務員
 7. パート・アルバイト 11. その他

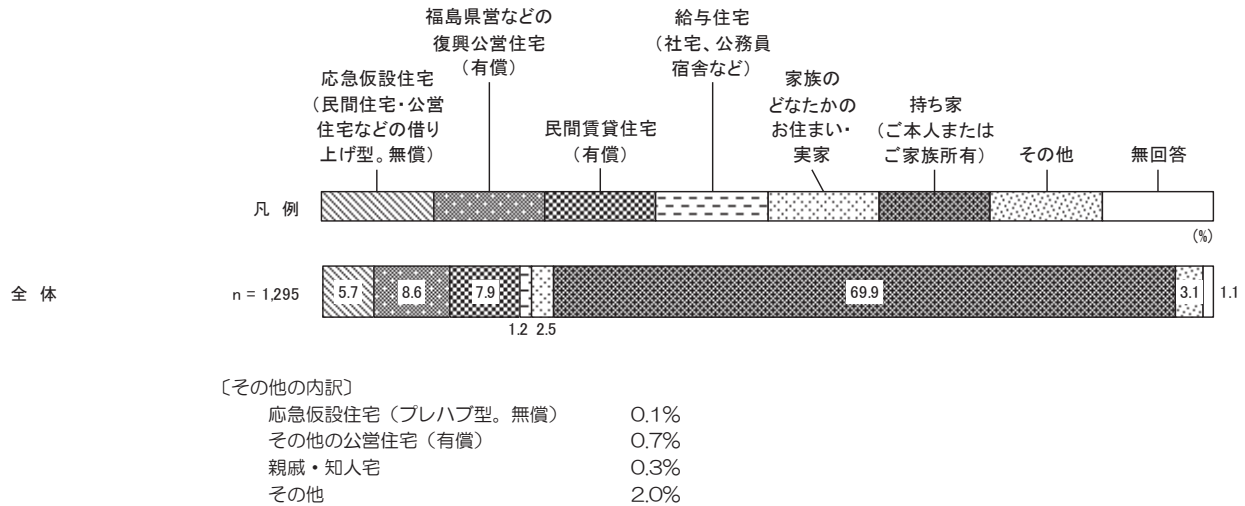
<図表3-3-5 現在の業種（年齢別）>



3-3-6 現在の住居形態

問7 現在お住まいになっている住宅はどのような住居形態ですか。（〇は1つ）

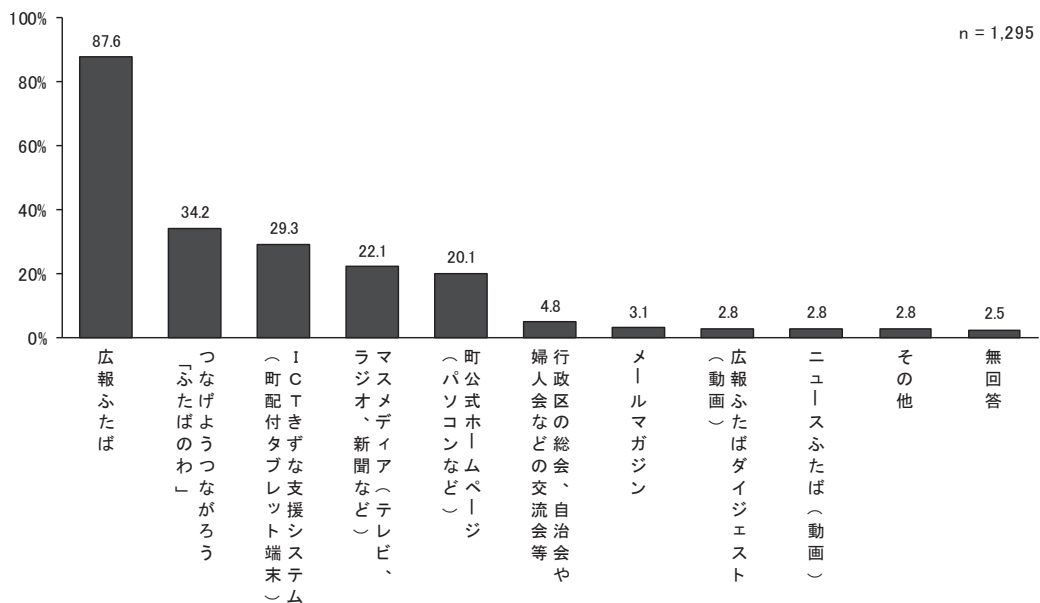
<図表3-3-6 現在の住居形態>



3-3-7 双葉町からの情報の入手経路

問8 あなたは町からの情報を主にどのような方法で入手していますか。（〇は3つまで）

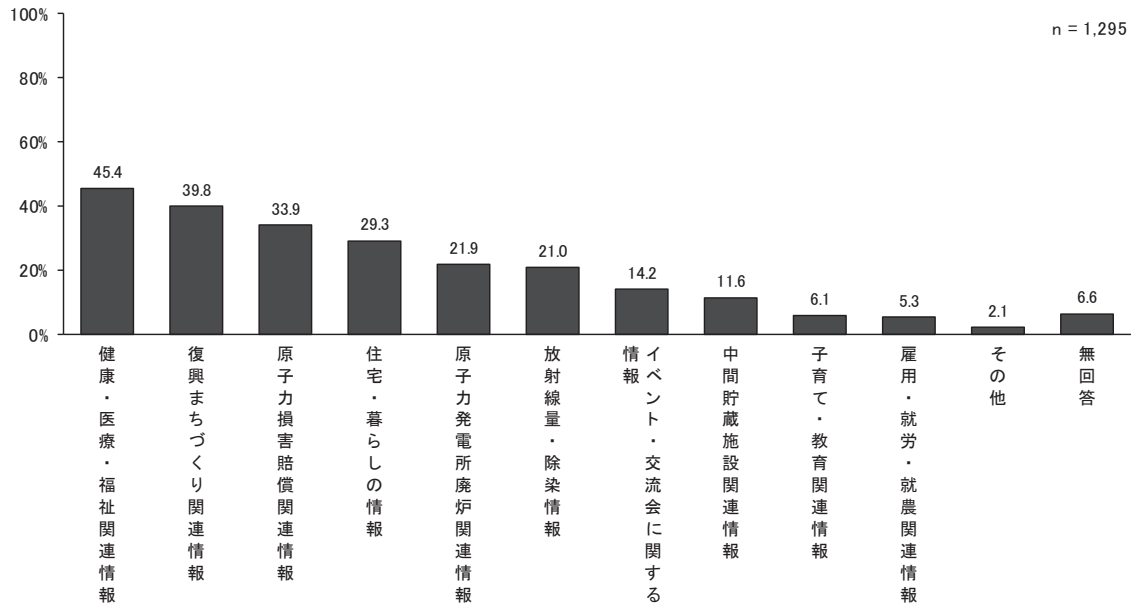
<図表3-3-7 双葉町からの情報の入手経路>



3-3-8 特に知りたい、関心のある情報

問9 あなたが特に知りたい、関心がある情報は何か。（〇は3つまで）

<図表3-3-8 特に知りたい、関心のある情報>

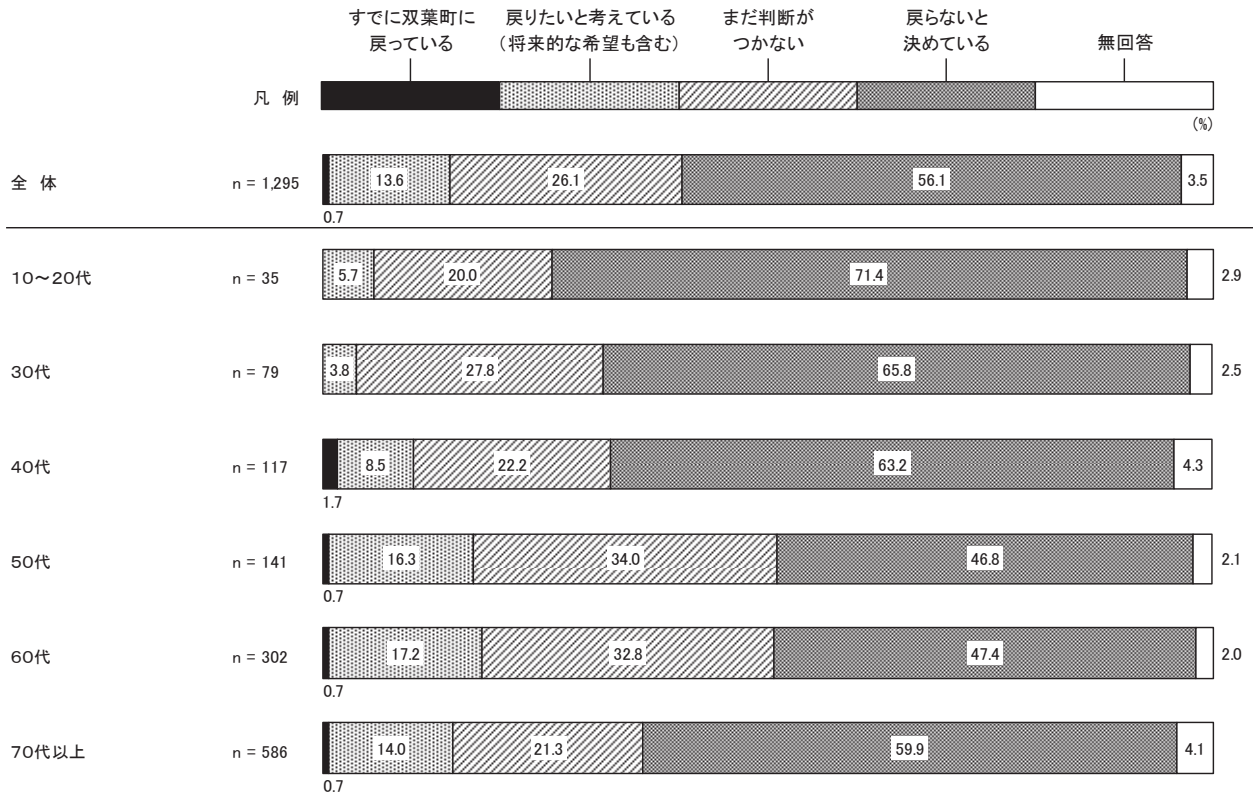


3-4 将来の意向

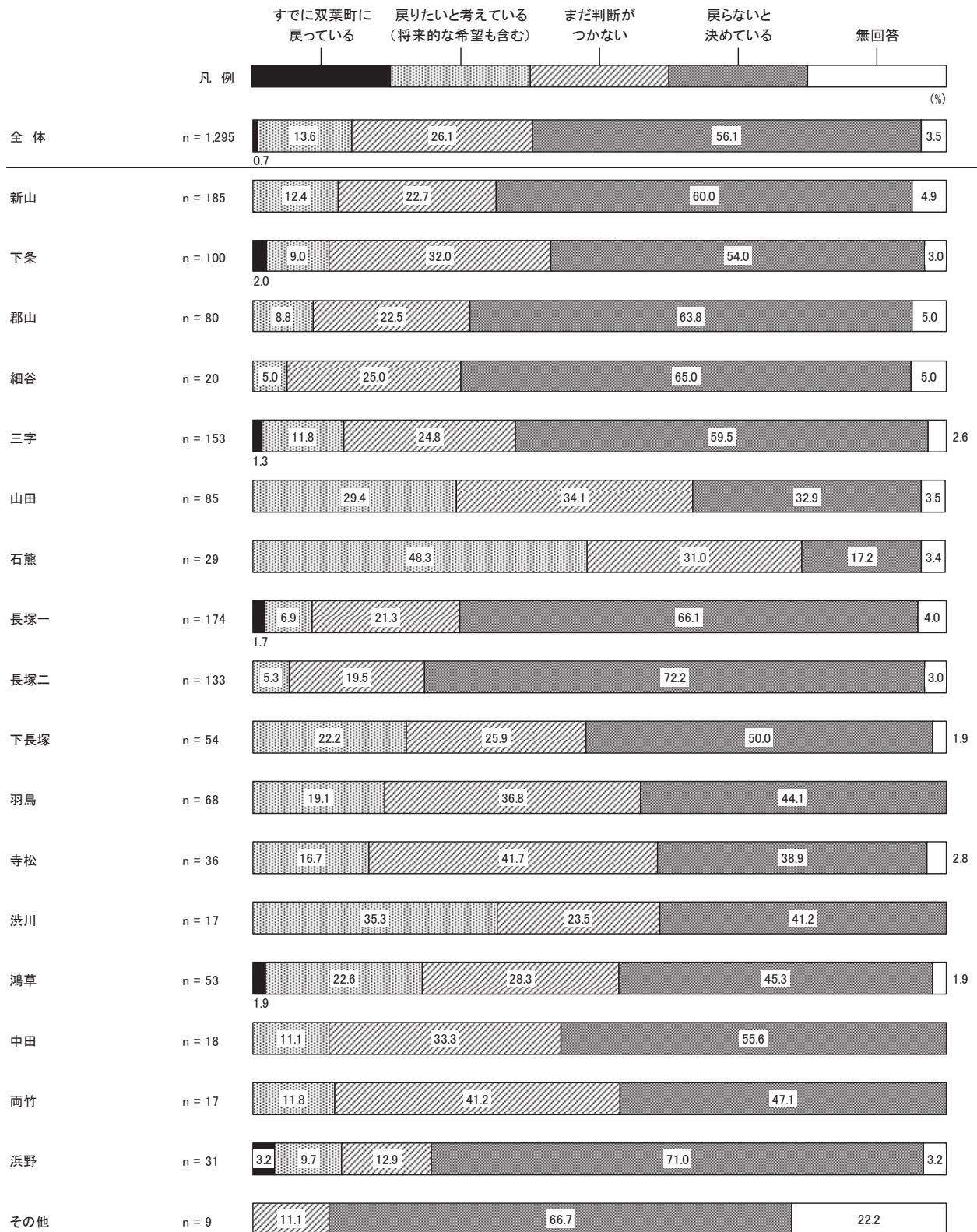
3-4-1 双葉町への帰還意向

問10 今後の双葉町への帰還について、現時点でどのようにお考えですか。（〇は1つ）

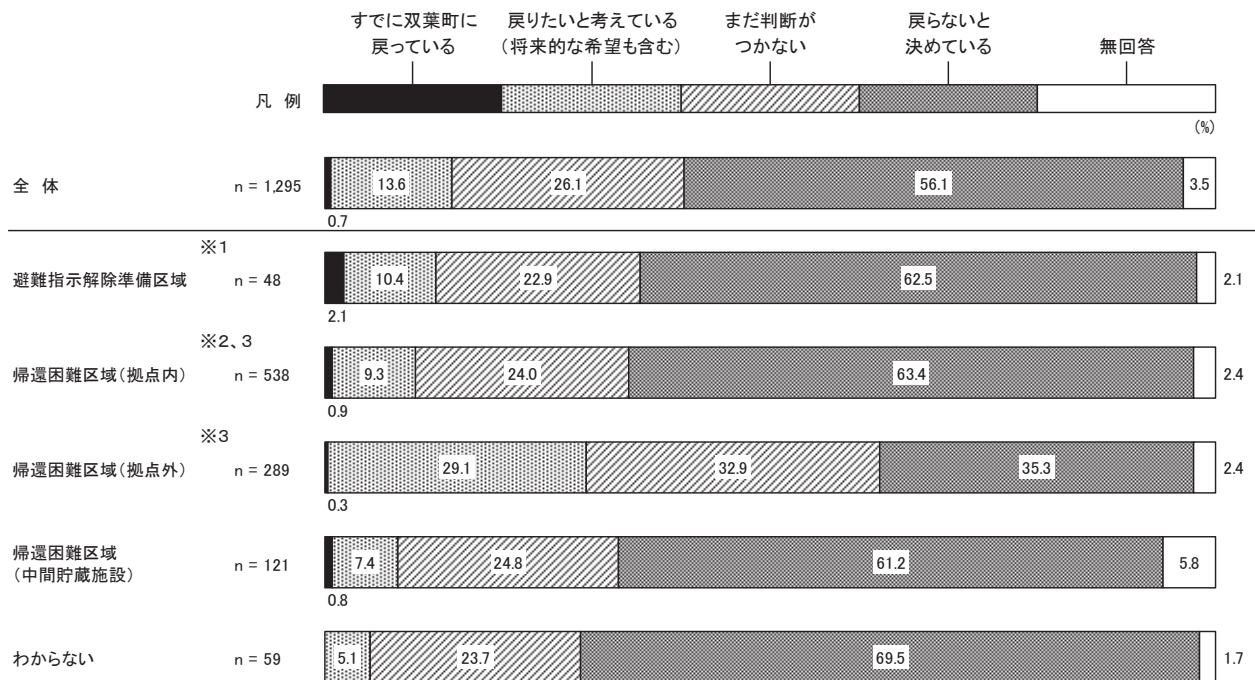
<図表3-4-1-1 双葉町への帰還意向（年齢別）>



<図表3-4-1-2 双葉町への帰還意向（震災発生当時の住まいの行政区別）>



<図表3-4-1-3 双葉町への帰還意向（避難指示区域別）>

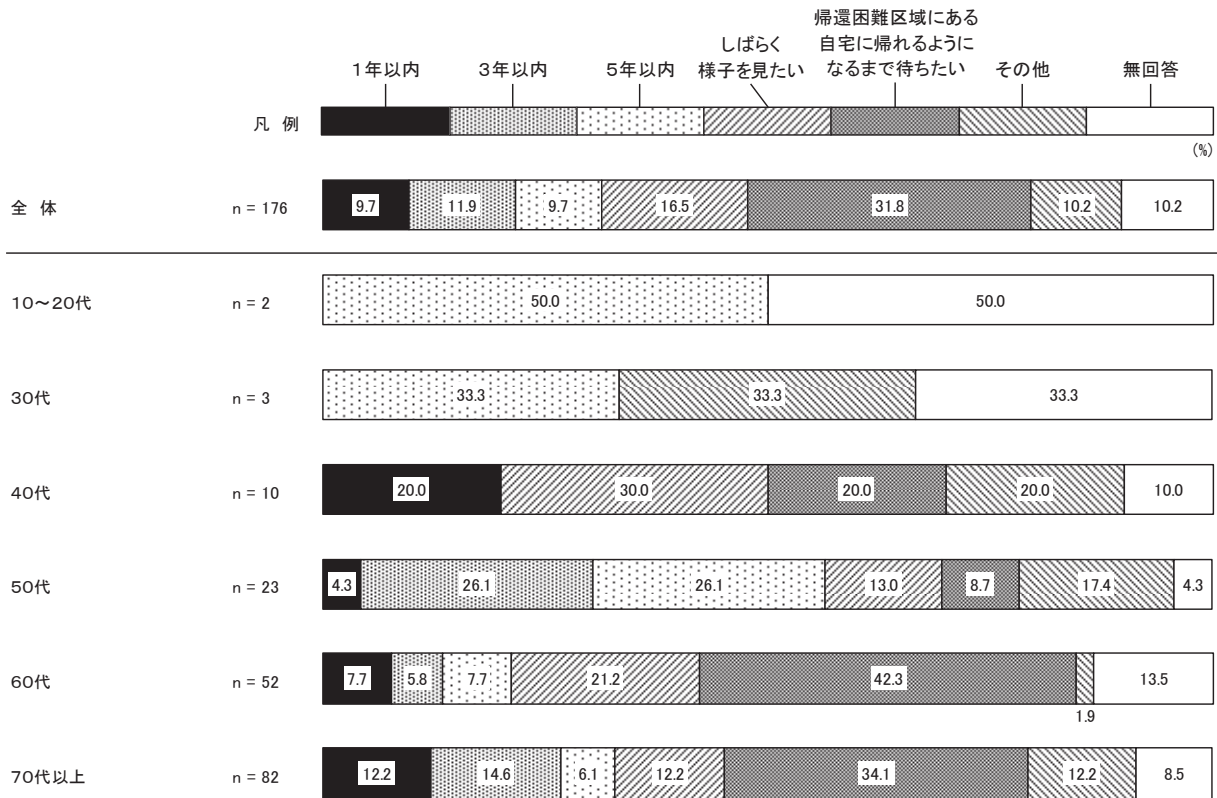


- ※1 令和2年3月4日に避難指示解除済み
- ※2 令和4年8月30日に避難指示解除済み
- ※3 「拠点」とは特定復興再生拠点のこと

3-4-2 双葉町への帰還時期

【問10で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方にうかがいます。
 問11-1 今後、何年以内に戻りたいと考えていますか。（〇は1つ）

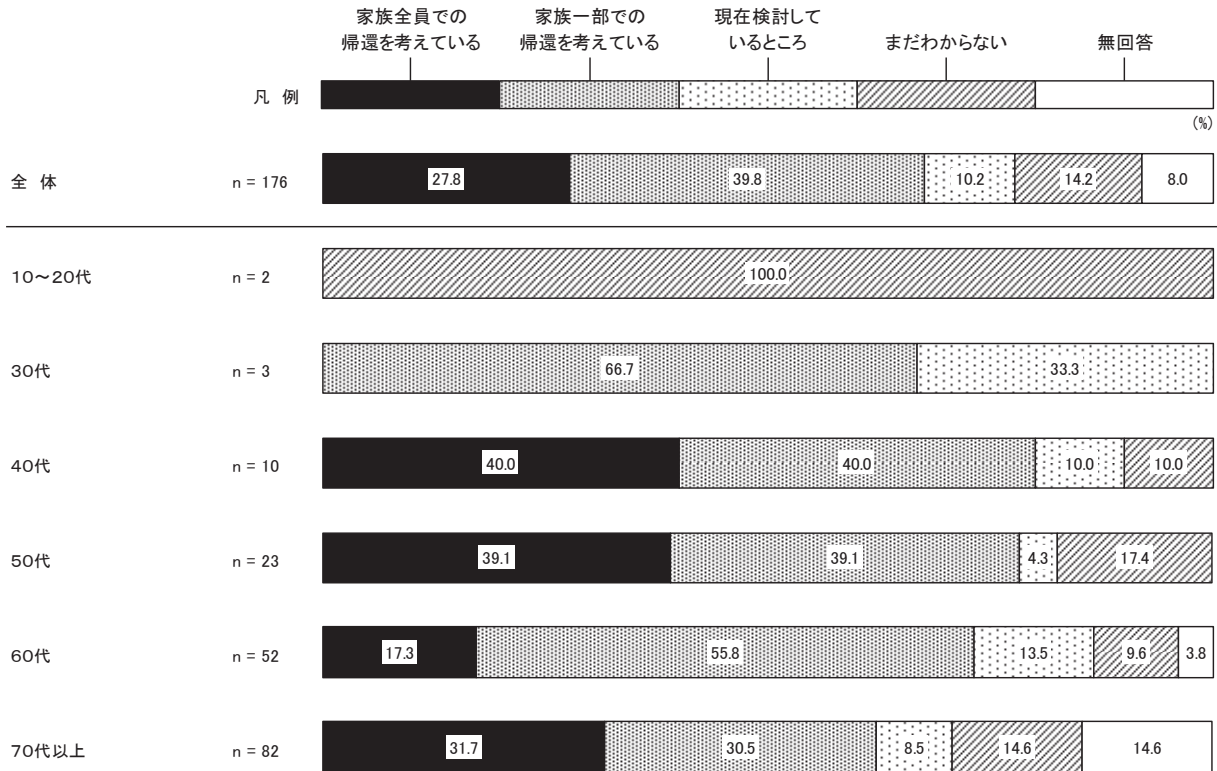
<図表3-4-2 双葉町への帰還時期（年齢別）>



3-4-3 双葉町へ帰還する場合の家族

【問10で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方にうかがいます。
問11-2 戻る場合に家族の全員なのか、又は一部なのかについて教えてください。（〇は1つ）

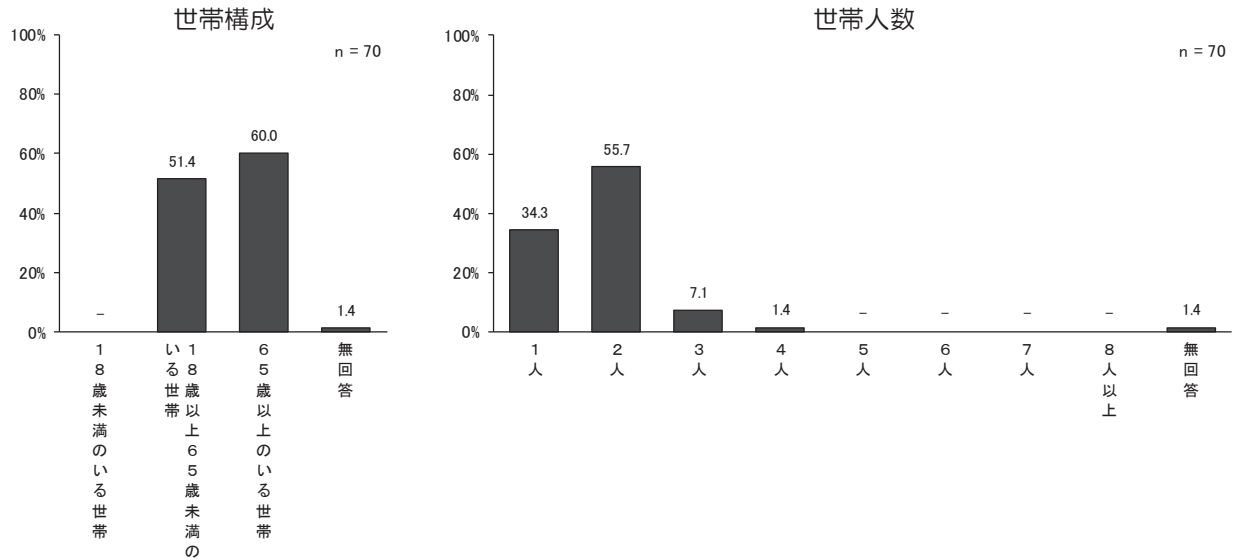
<図表3-4-3 双葉町へ帰還する場合の家族（年齢別）>



3-4-4 双葉町へ帰還する場合の世帯構成・人数

【問11-2で「2. 家族一部での帰還を考えている」と回答した方にかかっています。】
 問11-3 帰還した場合にはどのような家族構成になると考えていますか。あなた自身を含めて、「現在の」年齢にあてはまる人数でご回答ください。（人数で回答）

<図表3-4-4 双葉町へ帰還する場合の世帯構成・人数>

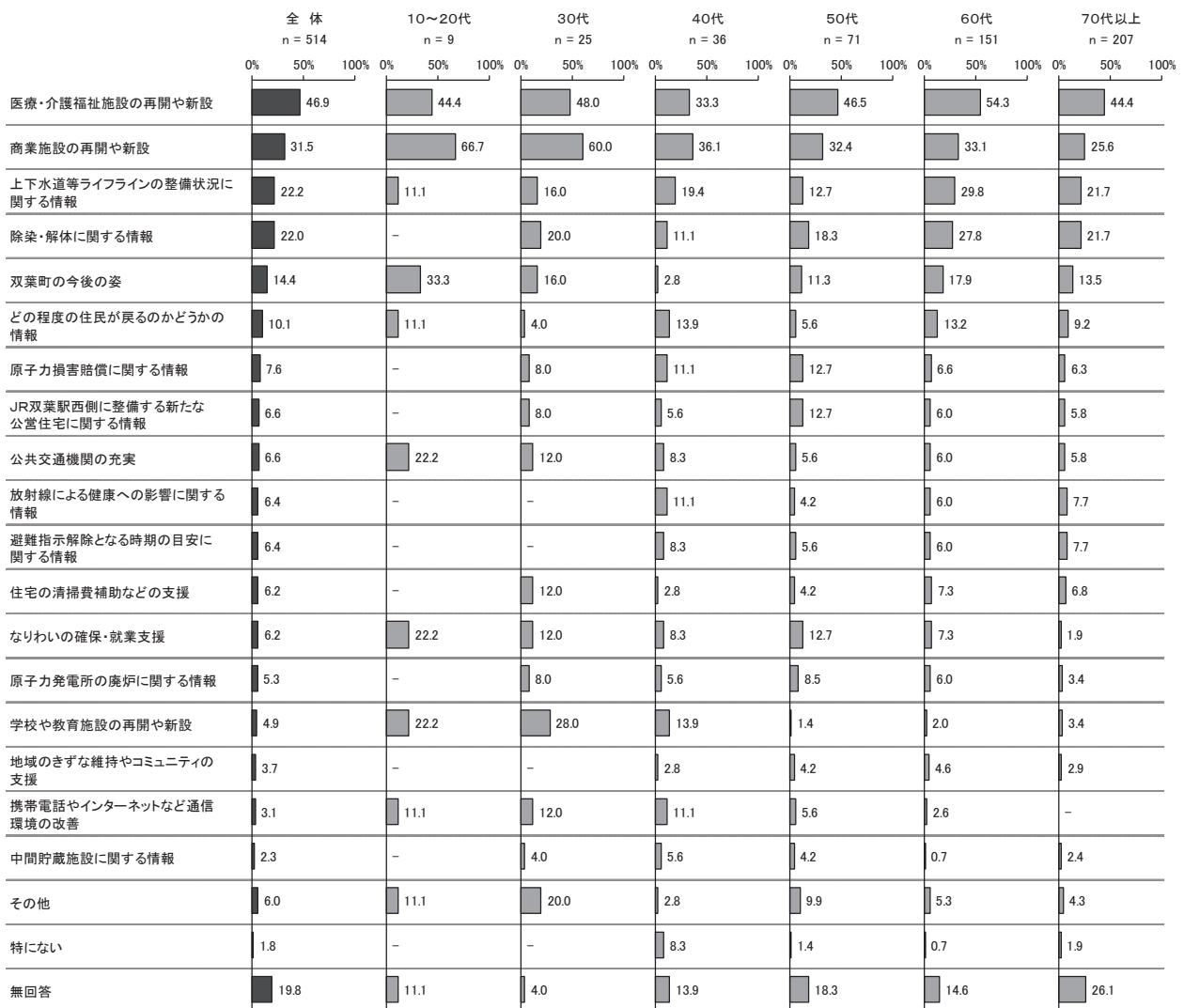


3-4-5 双葉町への帰還を判断するために必要なこと

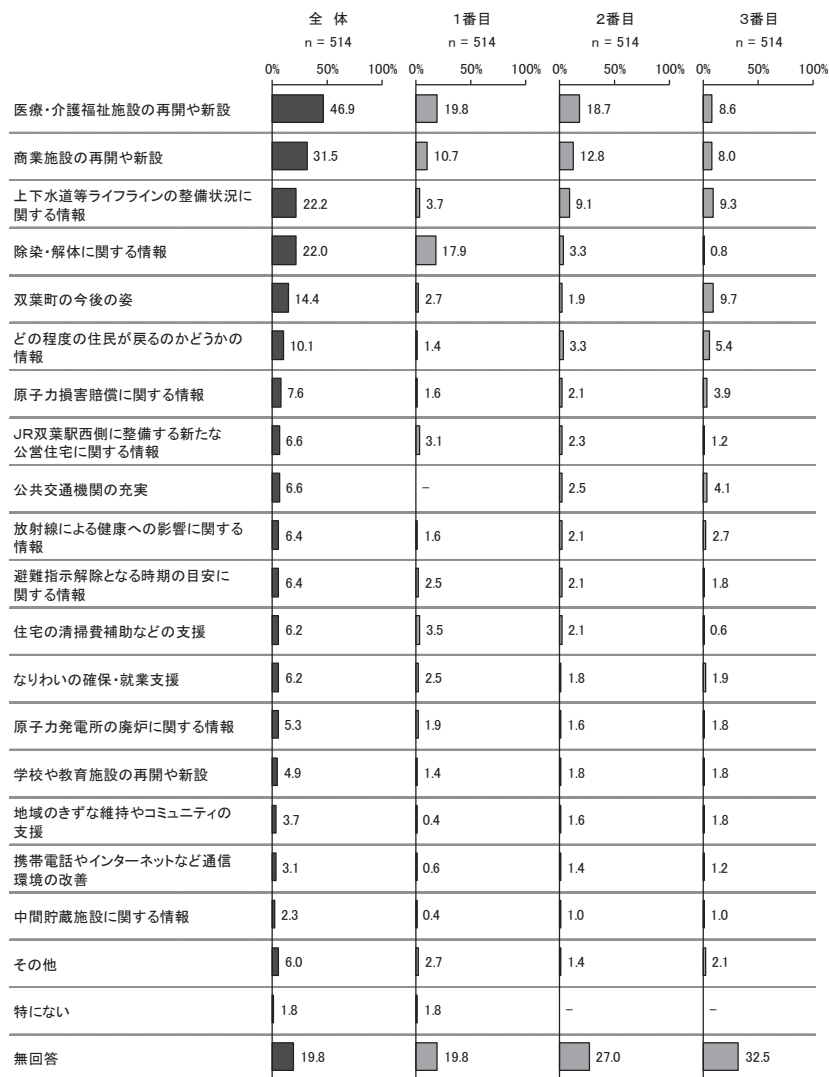
【問10で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」「3. まだ判断がつかない」と回答した方にうかがいます。】

問12-1 双葉町へ帰還することを判断するためにどのような支援や情報が必要と考えますか。重視したいものから順に選択肢番号欄に3つまで選び、具体的な内容欄に必要と考える支援や情報内容をご記入ください。

<図表3-4-5-1 双葉町への帰還を判断するために必要なこと（年齢別）>



＜図表3-4-5-2 双葉町への帰還を判断するために必要なこと（優先順位別）＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【医療・介護福祉施設の再開や新設】

- ・双葉厚生病院の再開。（10～20代）
- ・緊急時にも対応可能な医療サービスの提供。（30代）
- ・双葉厚生病院の再開又は、同規模の病院の新設。（50代）
- ・すぐに診察してもらえる病院（クリニック）が必要。（60代）

【商業施設の再開や新設】

- ・大型ショッピングモール、コンビニ。（10～20代）
- ・日常的に買い物ができるスーパー等。（50代）
- ・生活に必要な物が町内で購入できる事。（60代）
- ・車に乗れないので、食料品、日用品等は近くで求めたい。（70代以上）

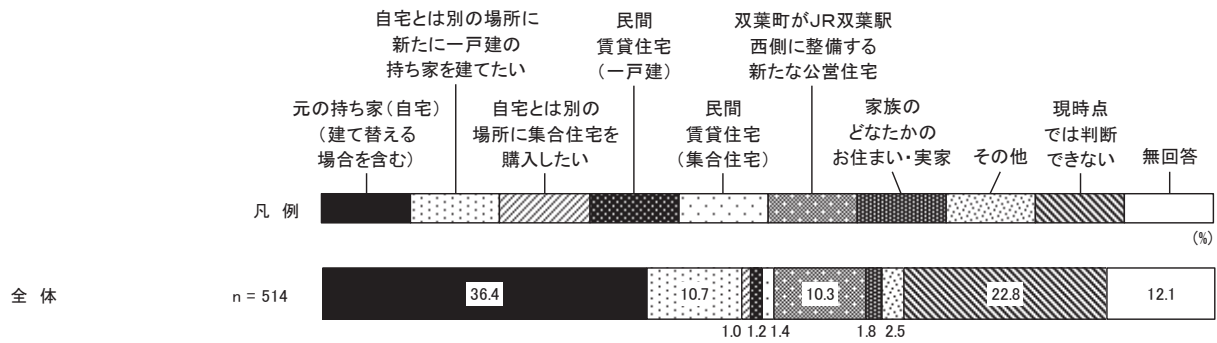
【上下水道等ライフラインの整備状況に関する情報】

- ・水がきれいでないと思えない。（30代）
- ・どこまで（エリア地区）ライフラインが復旧されるのか。（50代）
- ・上下水道・電気等、ライフラインの整備。（60代）
- ・清掃作業をするにしても、水道・トイレの必要性が重要。（70代以上）

3-4-6 双葉町へ帰還した場合に希望する住居形態

【問10で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」「3. まだ判断がつかない」と回答した方にうかがいます。】
 問12-2 帰還した場合のお住まいは、どのような形態を希望されますか。（〇は1つ）

<図表3-4-6 双葉町へ帰還した場合に希望する住居形態>

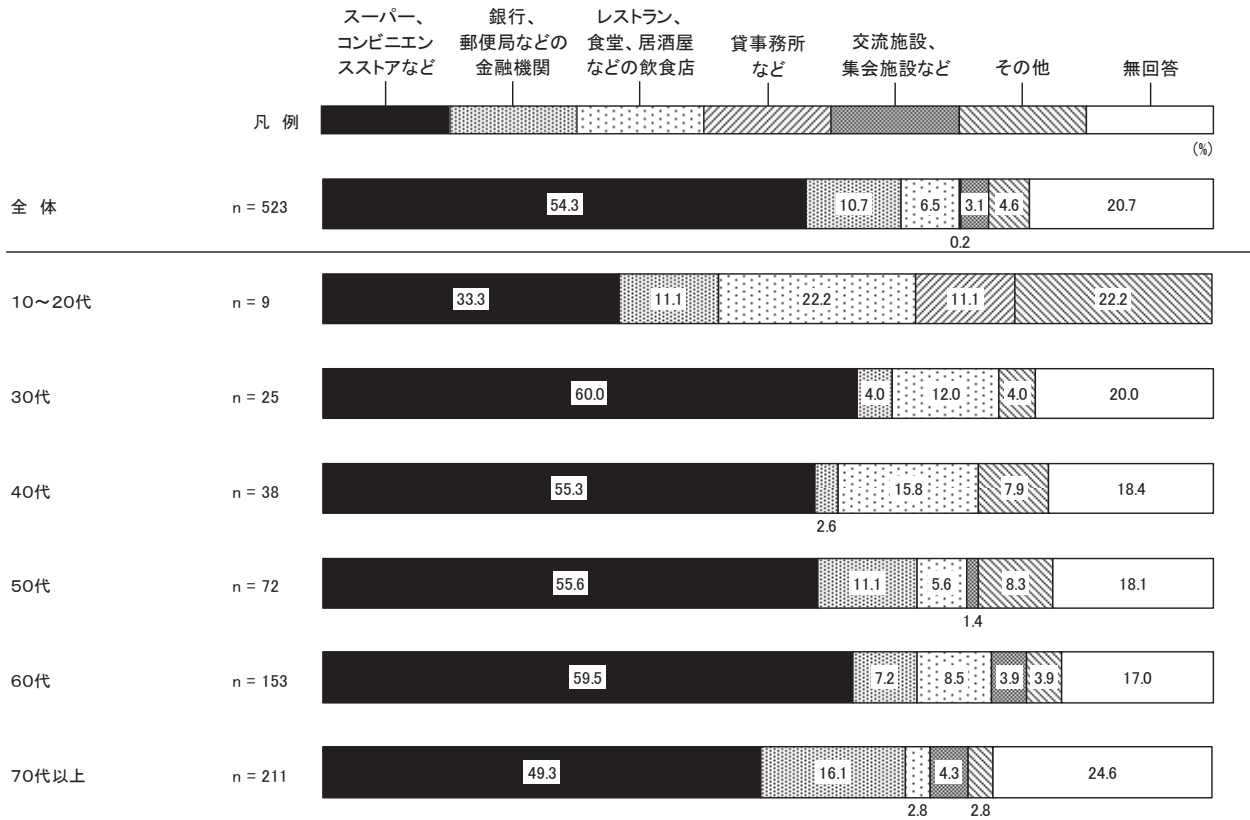


〔その他の内訳〕
 給与住宅（社宅など） 0.6%
 親戚・知人宅 0.2%
 その他 1.8%

3-4-7 JR双葉駅東エリアの賑わいを再興するために必要な機能

【問10で「1. すでに双葉町に戻っている」「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」「3. まだ判断がつかない」と回答した方にうかがいます。】
 問13-1 今後、JR双葉駅東エリアの賑わいを再興するための機能として、最も優先的に必要と思われるものを教えてください。（〇は1つ）

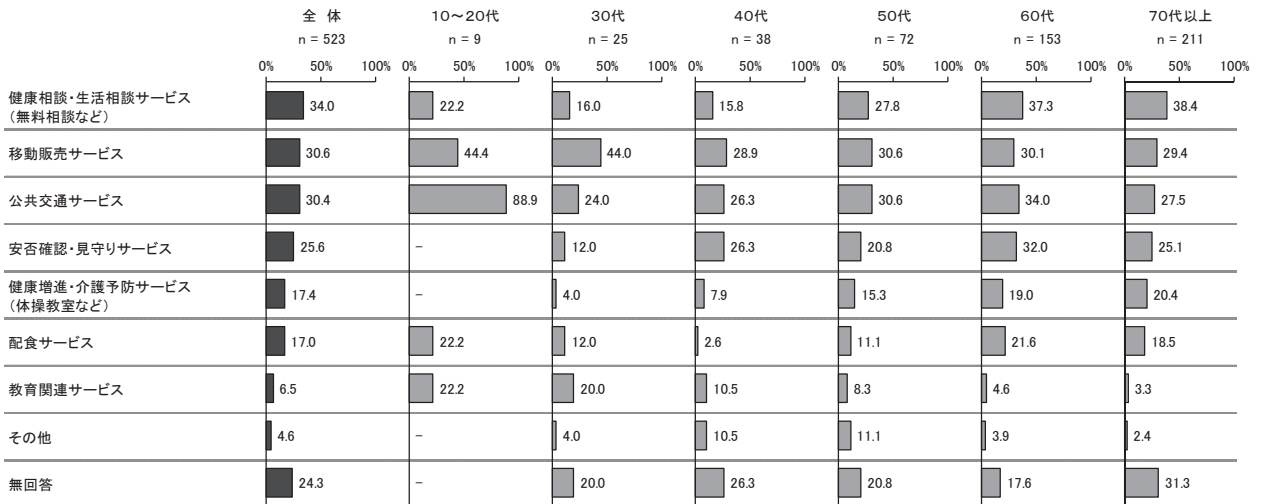
<図表3-4-7 JR双葉駅東エリアの賑わいを再興するために必要な機能（年齢別）>



3-4-8 JR双葉駅西エリア・東エリアに必要な生活関連サービス

【問10で「1. すでに双葉町に戻っている」「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」「3. まだ判断がつかない」と回答した方にうかがいます。】
 問13-2 「JR双葉駅西エリア」及び「JR双葉駅東エリア」に、特に必要と考える、生活関連サービスを教えてください。（〇は3つまで）

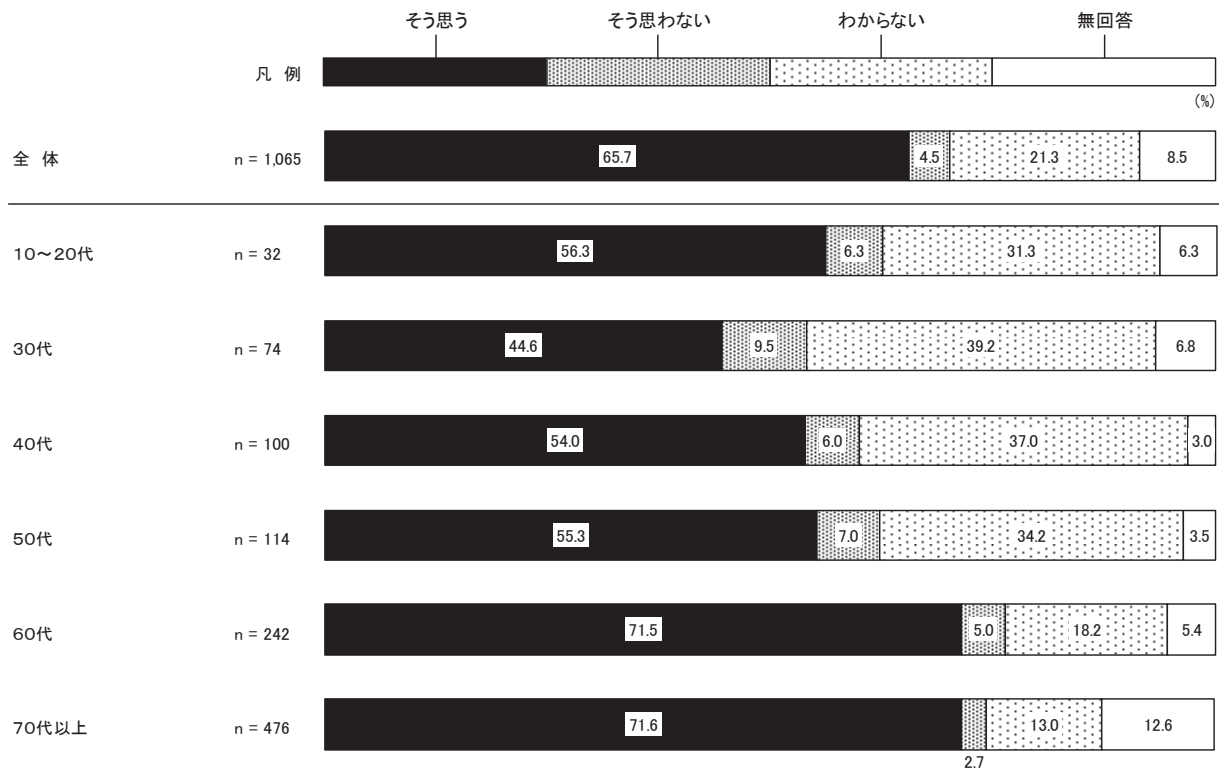
<図表3-4-8 JR双葉駅西エリア・東エリアに必要な生活関連サービス（年齢別）>



3-4-9 双葉町との「つながり」を保ちたいか

【問10で「3. まだ判断がつかない」「4. 戻らないと決めている」と回答した方にかがいます。
 問14-1 双葉町との「つながり」を保ちたいと思いますか。（〇は1つ）

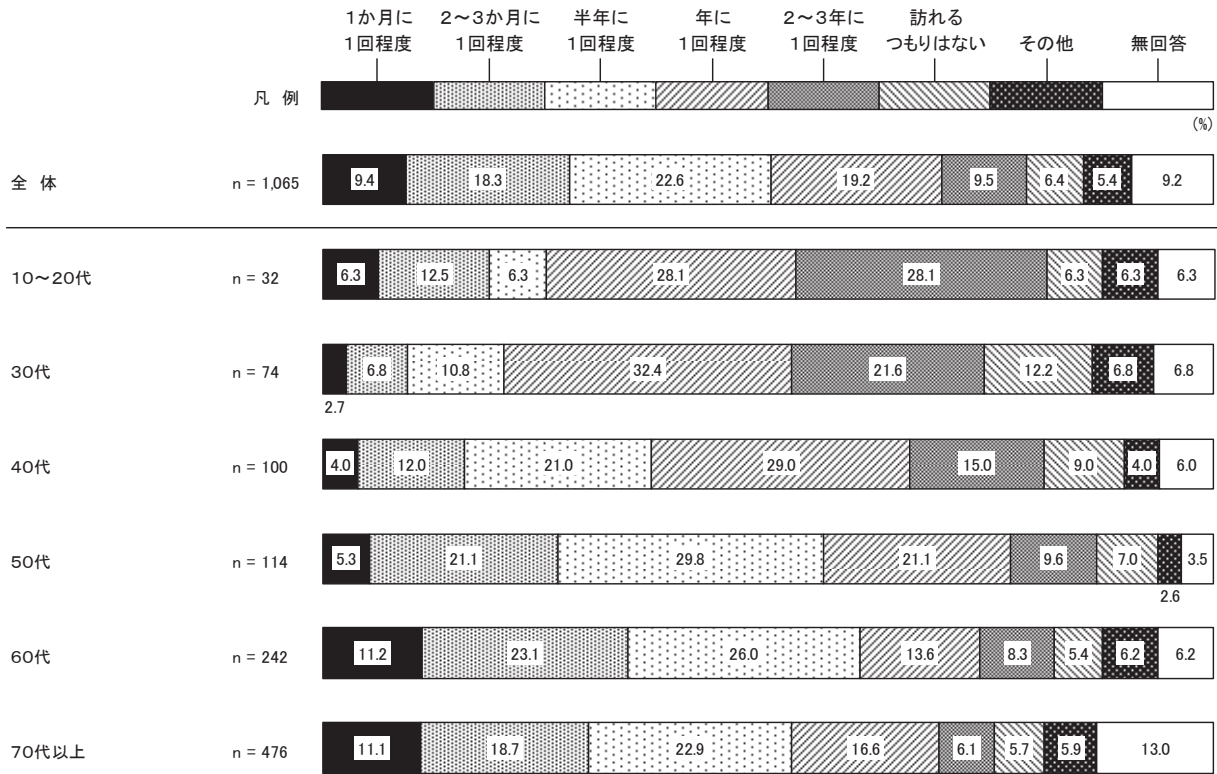
<図表3-4-9 双葉町との「つながり」を保ちたいか（年齢別）>



3-4-10 双葉町を訪れたい頻度

【問10で「3. まだ判断がつかない」「4. 戻らないと決めている」と回答した方にかがいます。】
 問14-2 双葉町をどのくらいの頻度で訪れたいと思いますか。（〇は1つ）

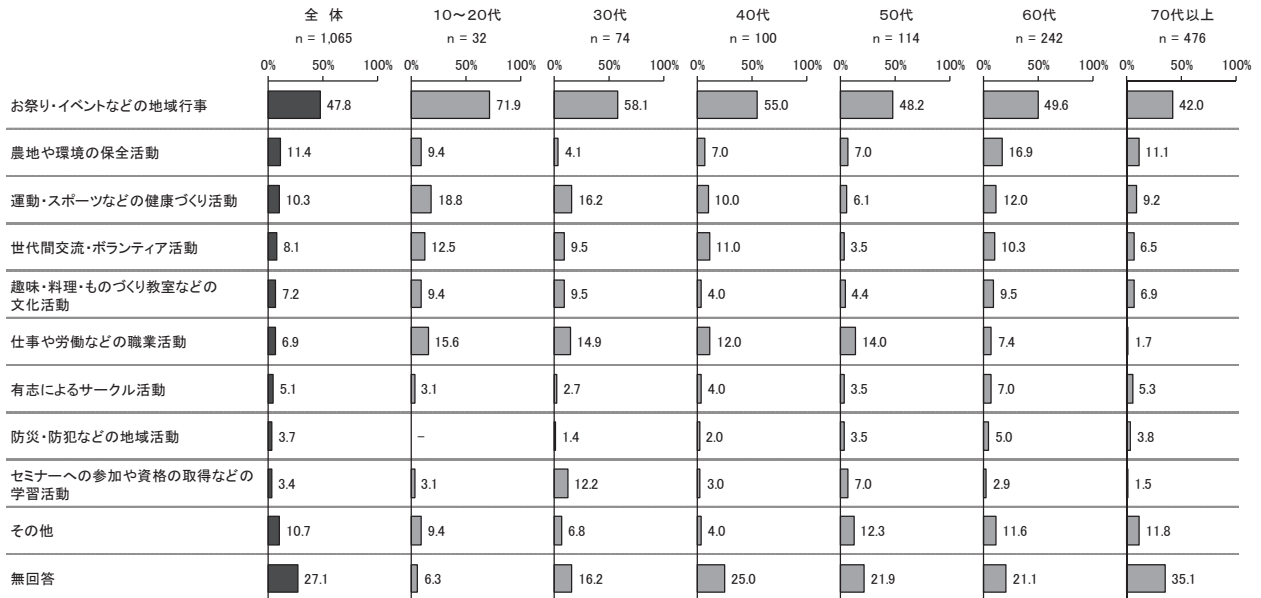
<図表3-4-10 双葉町を訪れたい頻度（年齢別）>



3-4-11 双葉町を訪れたくなる取り組み・行事・イベント

【問10で「3. まだ判断がつかない」「4. 戻らないと決めている」と回答した方にかかっています。】
 問14-3 どのような取り組みや行事、イベントなどがあれば、双葉町を訪れたいと思いますか。
 （〇はいくつでも）

<図表3-4-11 双葉町を訪れたくなる取り組み・行事・イベント（年齢別）>

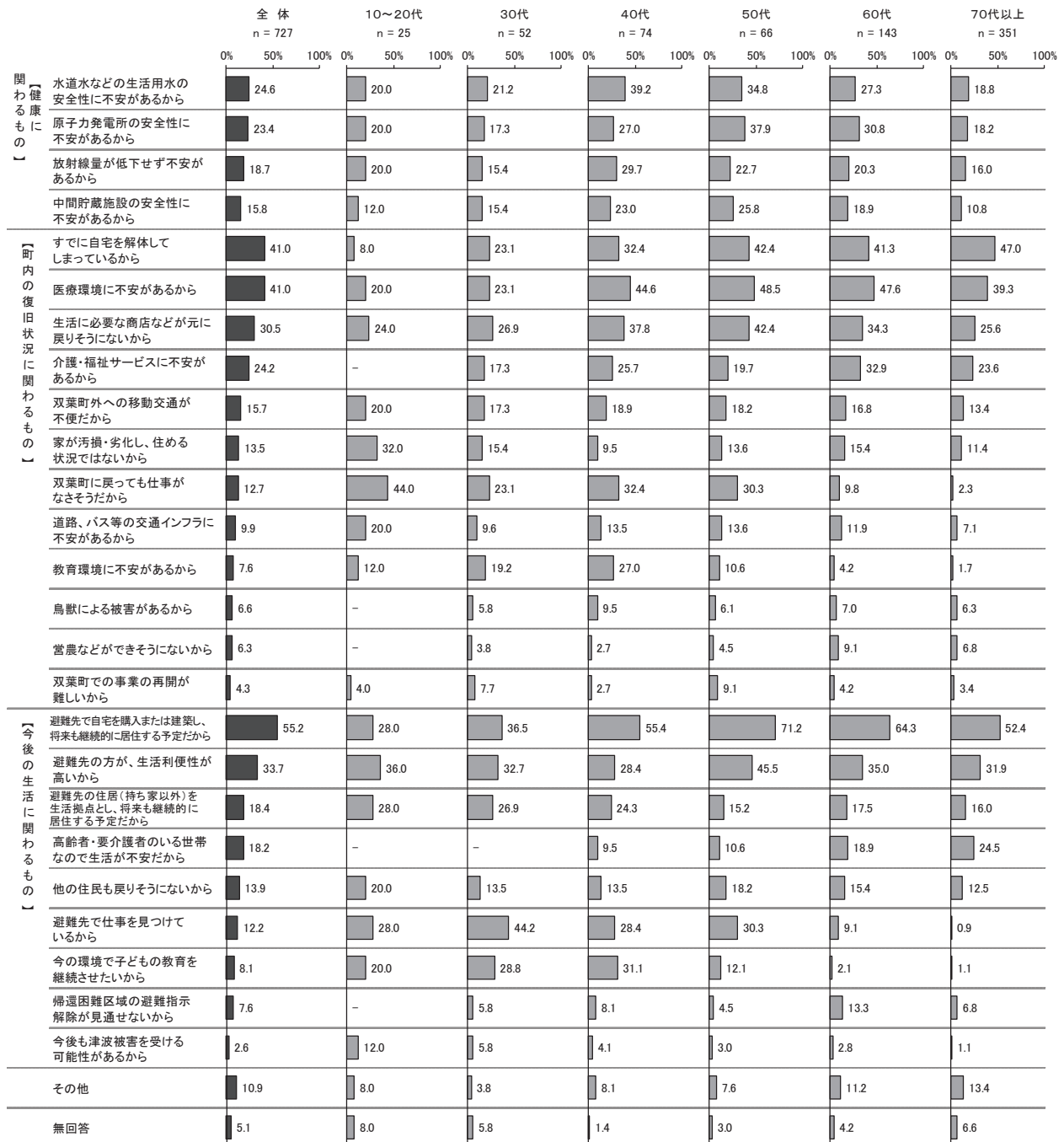


3-4-12 双葉町に戻らないと決めている理由

【問10で「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】

問15-1 現時点で戻らないと決めている理由はどのようなことですか。（〇はいくつでも）

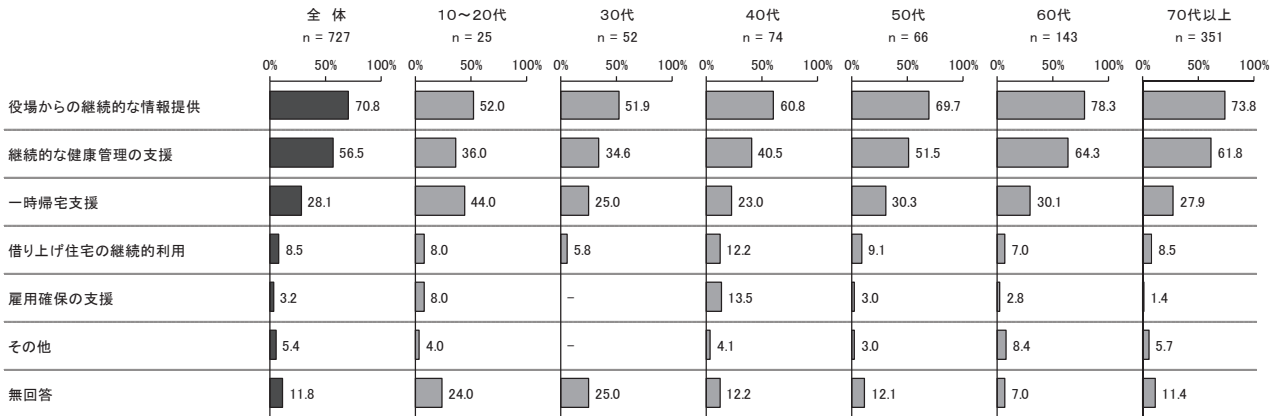
＜図表3-4-12 双葉町に戻らないと決めている理由（年齢別）＞



3-4-13 双葉町に帰還しない場合に今後の生活において必要な支援

【問10で「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】
 問15-2 帰還しない場合に、今後の生活においてどのような支援を求めますか。（○はいくつでも）

<図表3-4-13 双葉町に帰還しない場合に今後の生活において必要な支援（年齢別）>



3-5 双葉町内での事業の実施

3-5-1 震災発生当時の双葉町内での事業

問16-1 あなたは震災発生当時、双葉町内で事業（*問16-2で挙げられているような事業など）を営んでいましたか。（〇は1つ）

- *問16-2：1. 農・林・漁・畜産業 2. 建設業 3. 製造業
 4. 運輸業 5. 卸・小売・飲食、サービス業 6. 金融・保険業
 7. 医療・福祉 8. 教育 9. その他

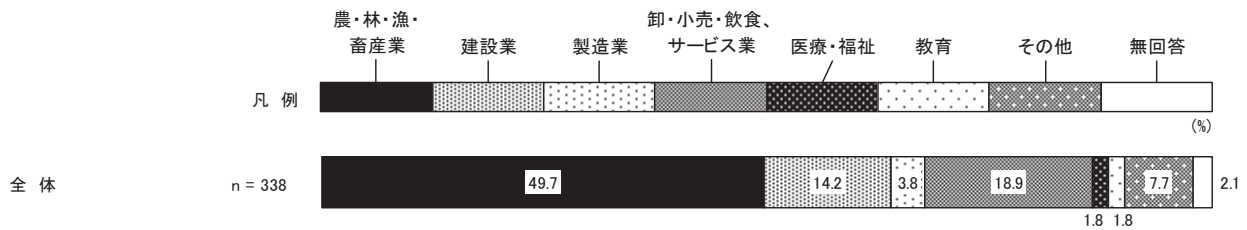
<図表3-5-1 震災発生当時の双葉町内での事業>



3-5-2 営んでいた事業の業種

【問16-1で「1. 営んでいた」と回答した方にうかがいます。】
 問16-2 双葉町内で営んでいた事業の業種を教えてください。（〇は1つ）

<図表3-5-2 営んでいた事業の業種>



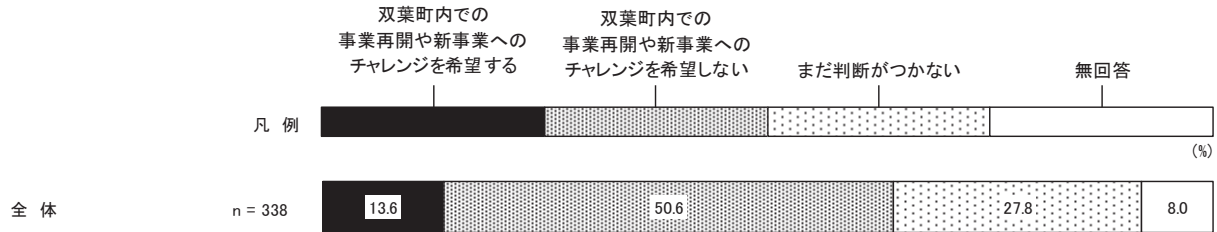
〔その他の内訳〕
 運輸業 0.9%
 金融・保険業 0.3%
 その他 6.5%

3-5-3 事業再開や新事業へのチャレンジの意向

【問16-1で「1. 営んでいた」と回答した方にうかがいます。】

問16-3 今後、双葉町内での事業再開や新事業へのチャレンジについて、どのようにお考えですか。（〇は1つ）

<図表3-5-3 事業再開や新事業へのチャレンジの意向>

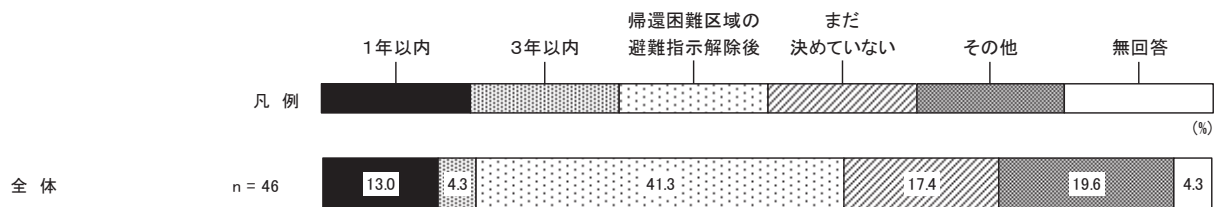


3-5-4 双葉町内での事業再開の希望時期

【問16-3で「1. 双葉町内での事業の再開や新事業へのチャレンジを希望する」と回答した方にうかがいます。】

問16-4 双葉町内で事業を再開する希望時期はいつですか。（〇は1つ）

<図表3-5-4 双葉町内での事業再開の希望時期>

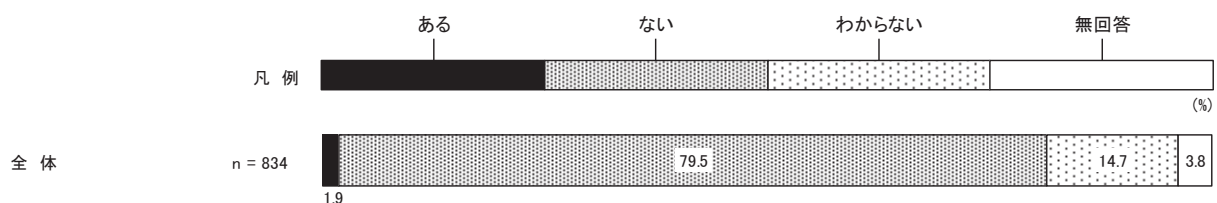


3-5-5 今後の新事業へのチャレンジの意向

【問16-1で「2. 営んでいない」と回答した方にうかがいます。】

問16-5 今後、双葉町内で新たな事業へのチャレンジに取り組まれる希望はありますか。（〇は1つ）

<図表3-5-5 今後の新事業へのチャレンジの意向>

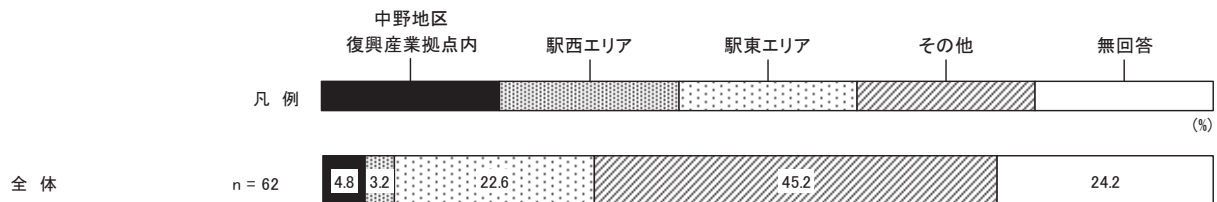


3-5-6 事業再開や新事業へのチャレンジを実施する場所

【問16-3で「1. 双葉町内での事業再開や新事業へのチャレンジを希望する」と回答した方もしくは問16-5で「1. ある」と回答した方にうかがいます。】

問16-6 双葉町内で事業再開または新たな事業にチャレンジをするにあたり、どの場所での事業実施を希望しますか。（〇は1つ）

<図表3-5-6 事業再開や新事業へのチャレンジを実施する場所>

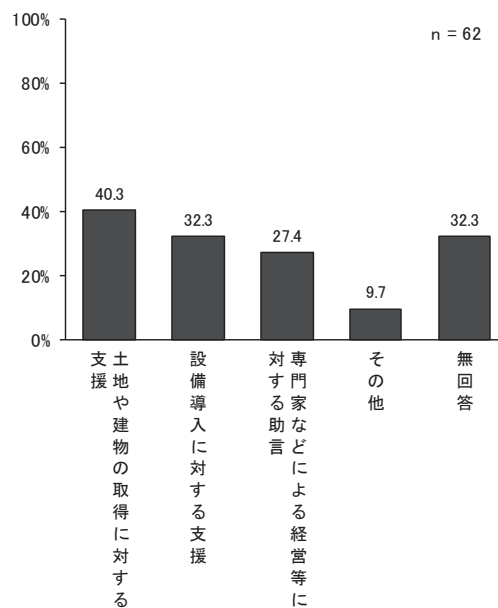


3-5-7 事業再開や新事業へのチャレンジにおいて必要な支援

【問16-3で「1. 双葉町内での事業再開や新事業へのチャレンジを希望する」と回答した方もしくは問16-5で「1. ある」と回答した方にうかがいます。】

問16-7 双葉町内で事業再開または新たな事業にチャレンジをするにあたり、どのような支援を求めますか。（〇はいくつでも）

<図表3-5-7 事業再開や新事業へのチャレンジにおいて必要な支援>

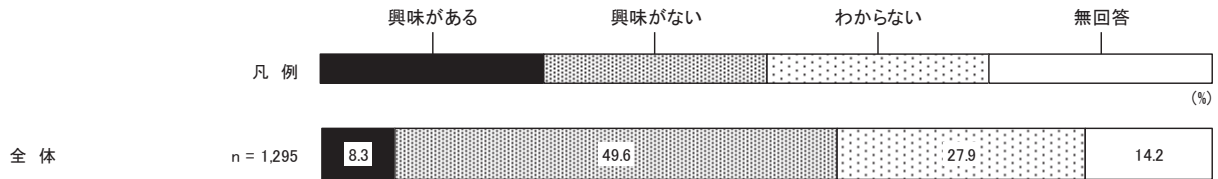


3-6 双葉町内での就業意向

3-6-1 双葉町内での就業意向

問17-1 中野地区復興産業拠点において、地元を含む多くの企業の立地が決定し、すでに操業している企業もいます。また、双葉町産業交流センターには貸事務所もあり、多くの企業が入居しています。このように、双葉町内で働く環境が整ってきておりますが、今後、双葉町内で働くことに興味はありますか。（〇は1つ）

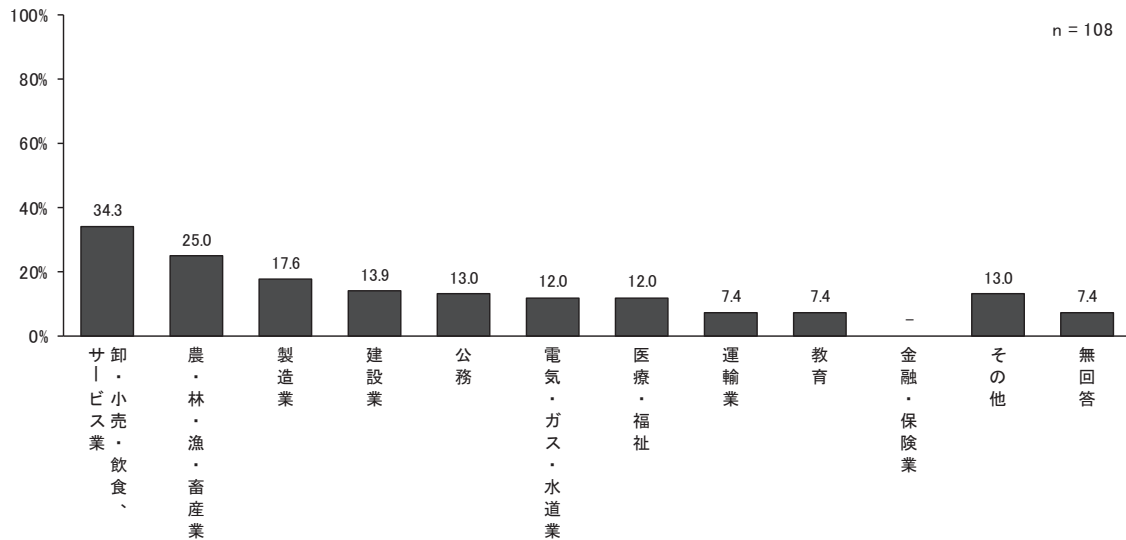
<図表3-6-1 双葉町内での就業意向>



3-6-2 就業を希望する業種

【問17-1で「1. 興味がある」と回答した方にうかがいます。】
 問17-2 希望する業種は何ですか。（〇はいくつでも）

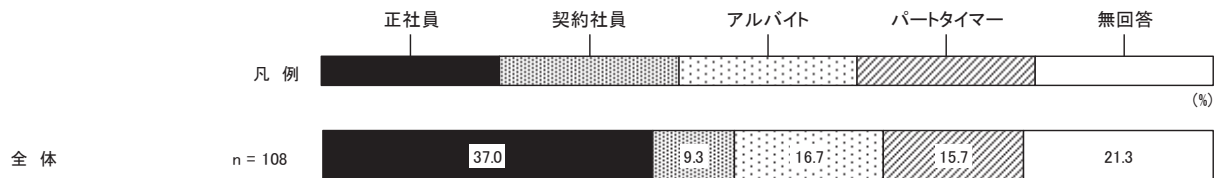
<図表3-6-2 就業を希望する業種>



3-6-3 就業を希望する雇用形態

【問17-1で「1. 興味がある」と回答した方にうかがいます。】
 問17-3 希望する雇用形態は何ですか。（〇は1つ）

<図表3-6-3 就業を希望する雇用形態>



3-6-4 就業に必要な支援・施策

【問17-1で「1. 興味がある」と回答した方にうかがいます。】
 問17-4 どのような支援・施策（住居・支度金・その他）があれば町内に勤めたいと思いますか。

就業に必要な支援・施策について、代表的なものは以下のとおり。

【就業したいと思う支援・施策】

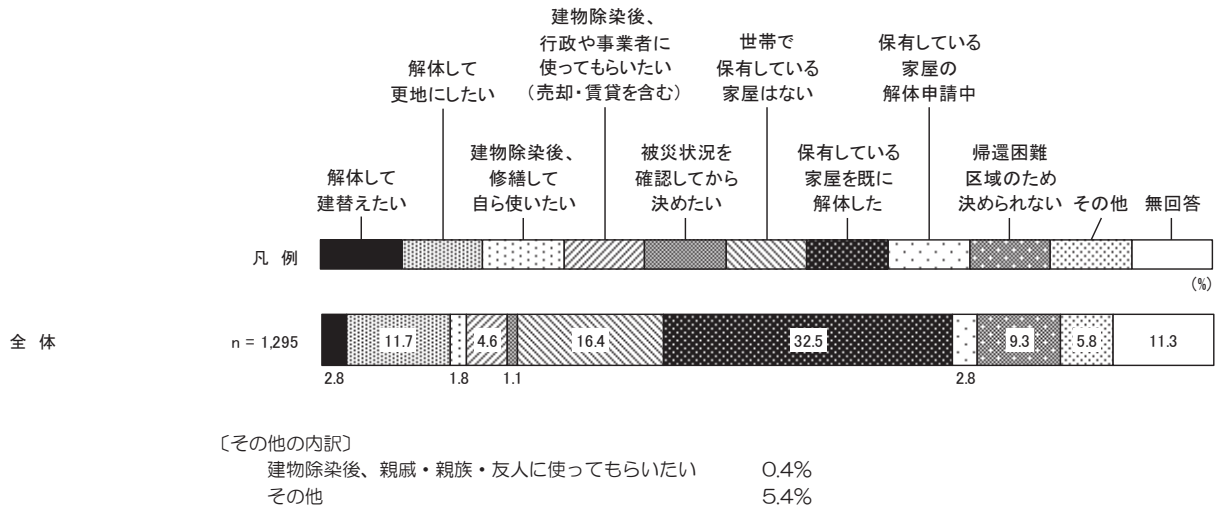
- 住居の確保。(19件)
- 就業場所の確保。(13件)
- 支援金。(8件)
- 住居に関する支援・補助。(8件)
- 就業に関する支援。(7件)
- インフラの整備。(4件)
- 教育・子育て。(3件)
- 健康に関する取り組み・支援。(3件)

3-7 不動産の取り扱い

3-7-1 双葉町内に保有する家屋の利用意向

問18 町内に保有している家屋の利用意向についてうかがいます。
現時点でのご意向に関して、もっとも近いものはどれですか。（〇は1つ）

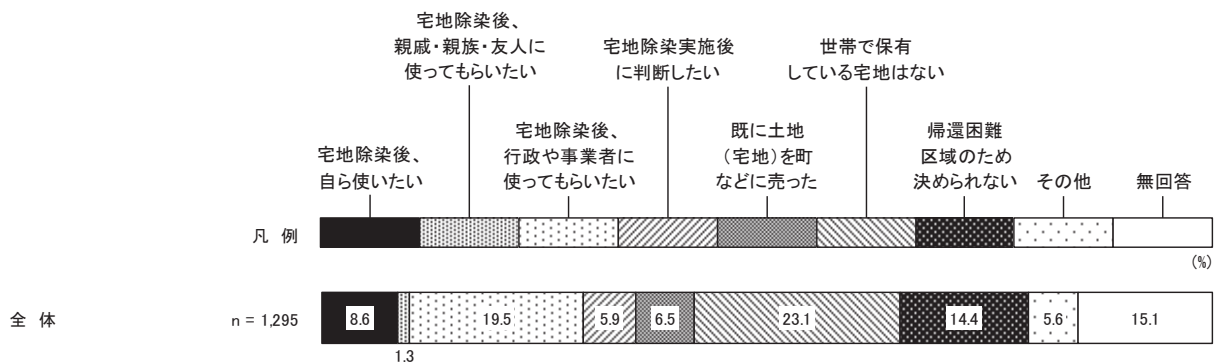
<図表3-7-1 双葉町内に保有する家屋の利用意向>



3-7-2 双葉町内に保有する宅地の利用意向

問19 町内に保有している宅地の利用意向についてうかがいます。
現時点でのご意向に関して、もっとも近いものはどれですか。（〇は1つ）

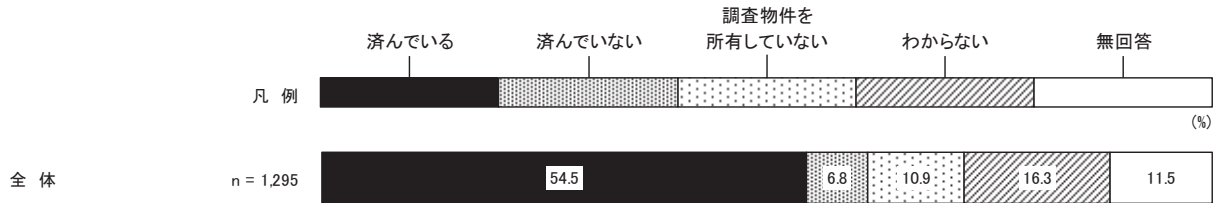
<図表3-7-2 双葉町内に保有する宅地の利用意向>



3-7-3 双葉町が実施している被害状況の調査

問20-1 双葉町が実施している、ご自宅などの被害状況の調査はお済みですか。（〇は1つ）

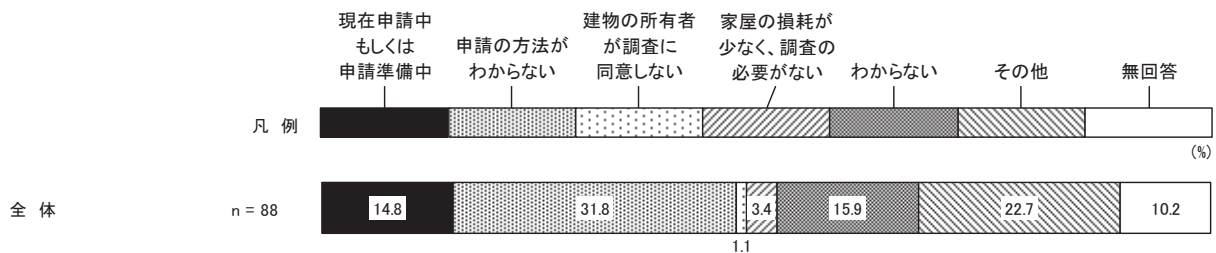
＜図表3-7-3 双葉町が実施している被害状況の調査＞



3-7-4 被害状況の調査が済んでいない理由

【問20-1で「2. 済んでいない」と回答した方にうかがいます。】
問20-2 ご自宅などの被害状況の調査がお済みでない理由を教えてください。（〇は1つ）

＜図表3-7-4 被害状況の調査が済んでいない理由＞



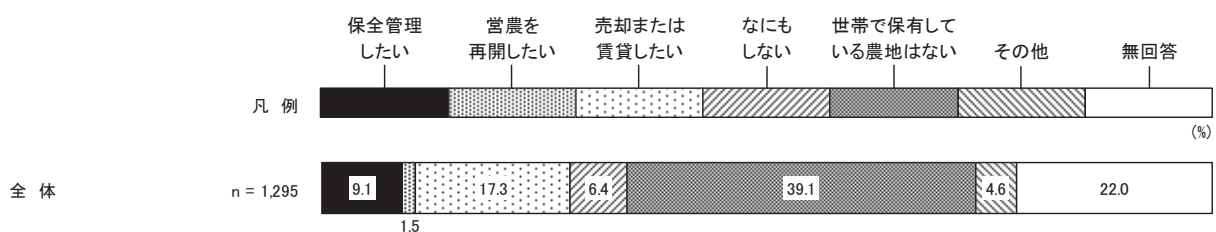
〔その他の内訳〕

建物の所有者等と連絡がつかない等の理由で申請できない -
その他 22.7%

3-7-5 双葉町内に所有する農地の利用意向

問21-1 所有している農地を今後どのように利用されますか。現時点でのお考えをお聞かせください。（〇は1つ）

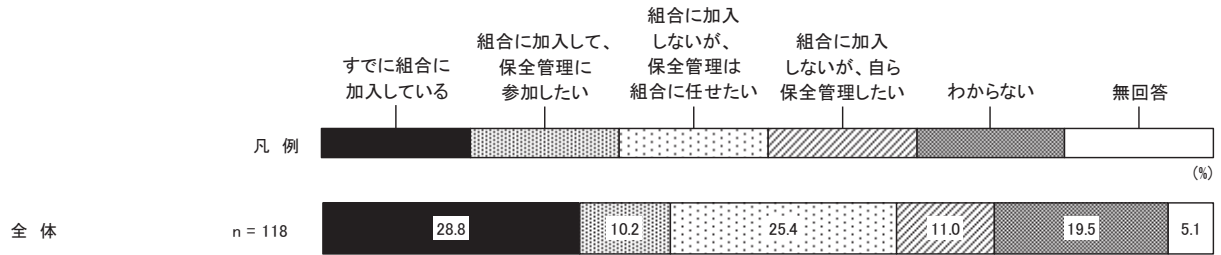
＜図表3-7-5 双葉町内に所有する農地の利用意向＞



3-7-6 農地保全を目的とする組合への加入意向

【問21-1で「1. 保安全管理したい」と回答した方にうかがいます。】
 問21-2 町では、両竹地区、上羽鳥地区、下羽鳥・長塚地区、三字地区、下長塚地区、中田地区において農地保安全管理組合を立ち上げ、除染後の農地の保全を行っています。今後、農地除染が進む地区においても組合等組織により保安全管理を行う予定です。このような組合への加入について、現時点でのお考えをお聞かせください。（〇は1つ）

<図表3-7-6 農地保全を目的とする組合への加入意向>

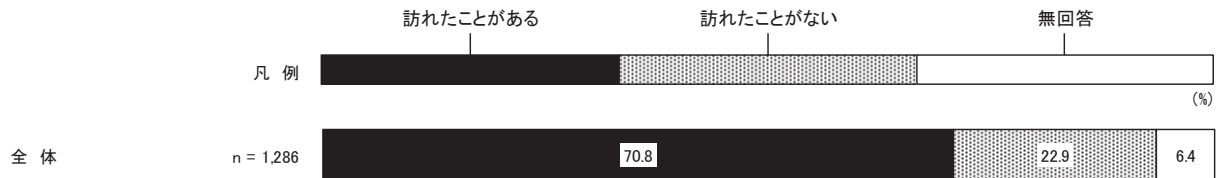


3-8 町の交通アクセスの向上・立入規制の緩和

3-8-1 双葉町内への訪問

【問10で「1. すでに双葉町に戻っている」以外を選んだ方にうかがいます。】
 問22-1 令和3年3月以降に双葉町内に訪れたことはありますか。（〇は1つ）

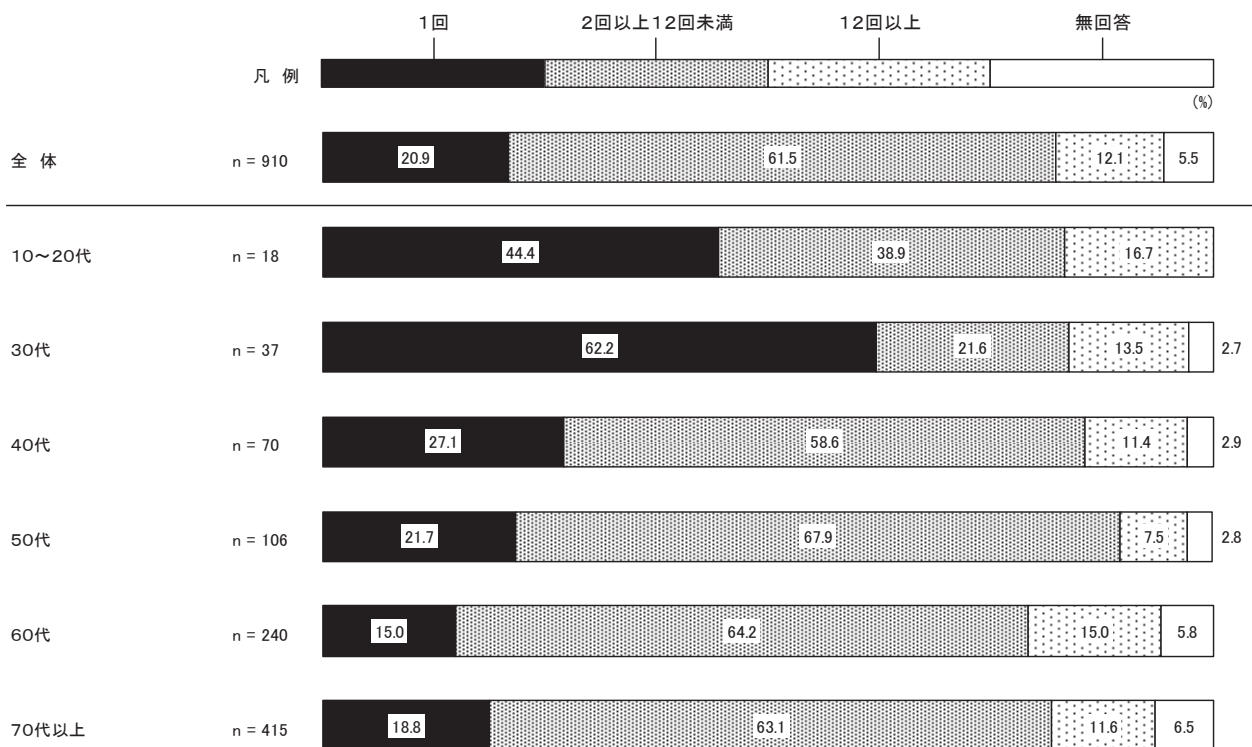
<図表3-8-1 双葉町内への訪問>



3-8-2 双葉町への訪問頻度

【問22-1で「1. 訪れたことがある」と回答した方にうかがいます。】
 問22-2 1年間で双葉町を訪れる頻度はどれくらいですか。（〇は1つ）

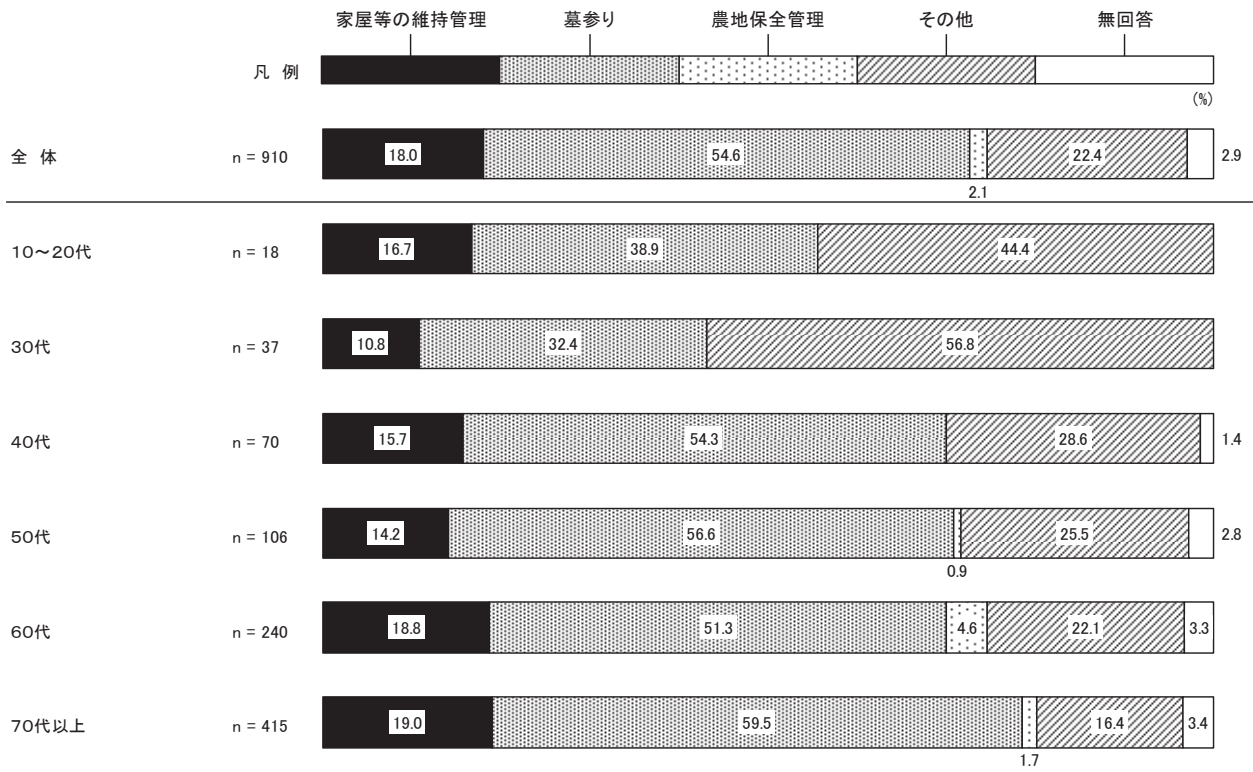
<図表3-8-2 双葉町内への訪問頻度（年齢別）>



3-8-3 双葉町を訪れる主な目的

【問22-1で「1. 訪れたことがある」と回答した方にうかがいます。】
 問22-3 双葉町を訪れる主な目的は何ですか。（〇は1つ）

<図表3-8-3 双葉町を訪れる主な目的（年齢別）>

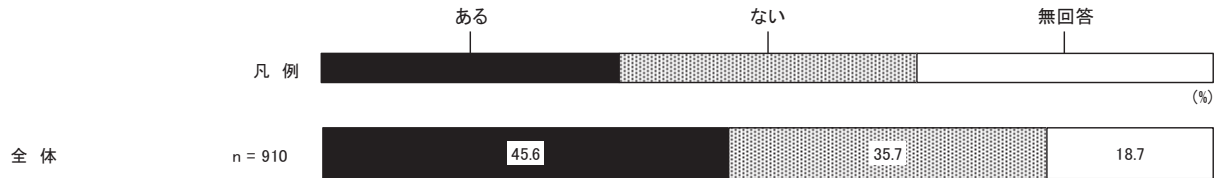


3-8-4 双葉町内を訪問して必要だと思ったもの

【問22-1で「1. 訪れたことがある」と回答した方にうかがいます。】

問22-4 実際に双葉町内を訪れて、必要だと思ったものはありますか。また、ある場合、それはどのようなもので、必要と思った理由は何ですか。（〇は1つ）

＜図表3-8-4 双葉町を訪問して必要だと思ったもの＞



双葉町内を訪れて必要だと思ったものについて、代表的なものは以下のとおり。

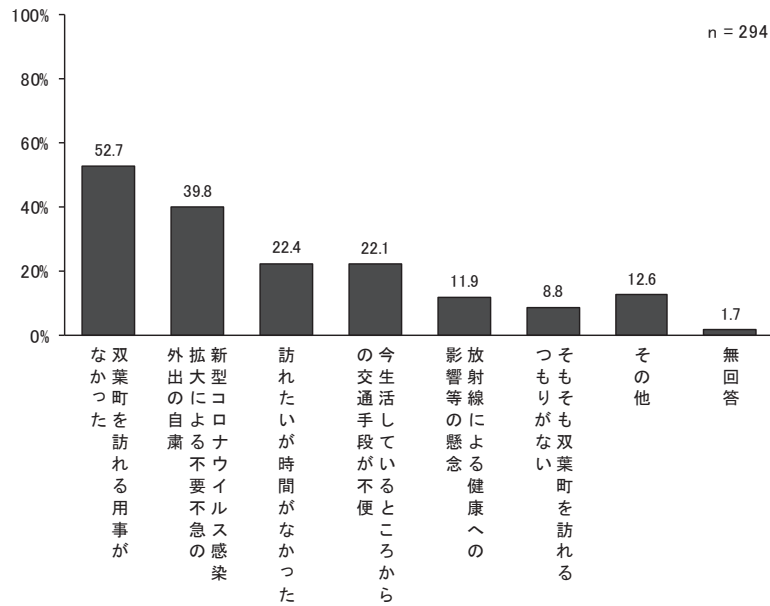
【双葉町内を訪れて必要だと思ったもの】

- ・商業施設。（85件）
- ・コンビニエンスストア、自動販売機。（69件）
- ・電気、ガス、水道等のインフラ。（41件）
- ・医療施設。（35件）
- ・トイレ。（34件）
- ・飲食店。（30件）
- ・除染。（25件）
- ・除草。（23件）
- ・墓所の手入れ、管理。（15件）
- ・家屋の手入れ、管理。（13件）
- ・道路整備。（12件）
- ・休憩所。（12件）
- ・土地の整備、管理。（12件）

3-8-5 双葉町内を訪問していない理由

【問22-1で「2. 訪れたことがない」と回答した方にかがいます。】
 問22-5 双葉町内を訪れたことがない理由は何ですか。（〇はいくつでも）

<図表3-8-5 双葉町内を訪問していない理由>

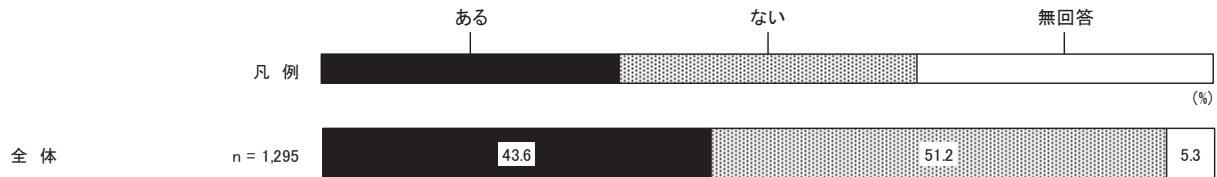


3-9 双葉町産業交流センター

3-9-1 双葉町産業交流センターへの訪問経験

問23-1 令和2年10月に開所した双葉町産業交流センター内では、レストランやフードコートなどの食事をする場所があります。また、貸会議室もあり集会やイベントなども行うことが可能です。これまでに双葉町産業交流センターを訪れたことがありますか。（〇は1つ）

<図表3-9-1 双葉町産業交流センターへの訪問経験>



3-9-2 双葉町産業交流センターへ訪問したくなる取組

問23-2 今後、どのような取組があれば訪れたいと思いますか。

上位項目についての主な意見は以下のとおり。

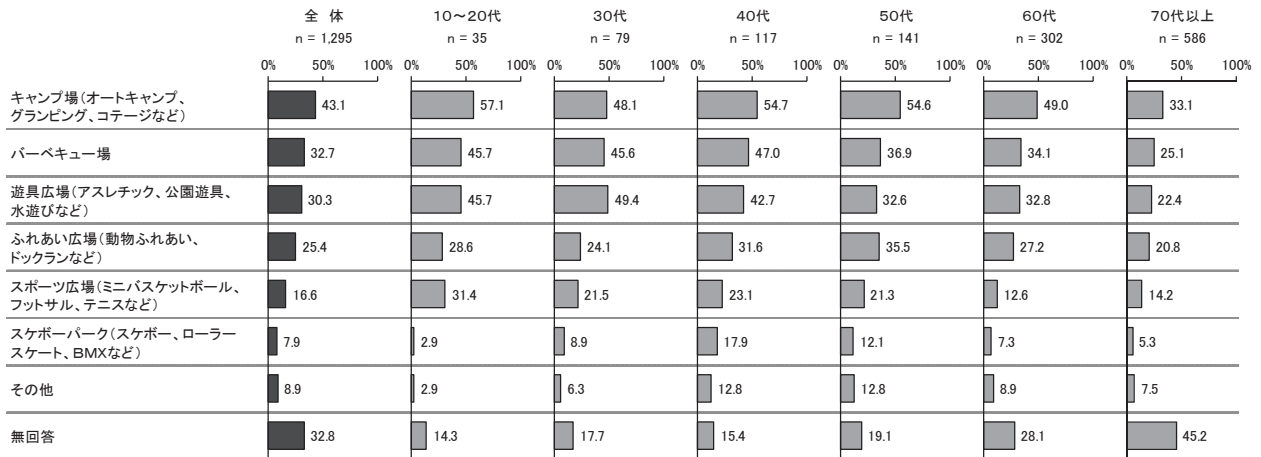
- ・イベント。(62件)
- ・お祭り・フェス。(14件)
- ・同窓会。(13件)
- ・復興が進んだら(避難指示解除・除染・廃炉、等)。(12件)
- ・地区ごとの住民のイベント・集会・交流・会議。(11件)
- ・飲食店の充実・新設。(11件)
- ・双葉町を訪れる用事があったら。(9件)
- ・町民の交流の場。(8件)
- ・商業施設の充実・新設。(6件)
- ・情報の発信(情報が届く)。(5件)
- ・宿泊施設。(5件)
- ・だるま市。(4件)
- ・子ども用のイベント。(4件)

3-10 アクティビティエリア

3-10-1 アクティビティエリアにあったら良いと思う施設

問24 アクティビティエリアに整備する施設として、あったら良いと思う施設を教えてください。
 (〇はいくつでも)

<図表3-10-1 アクティビティエリアにあったら良いと思う施設>

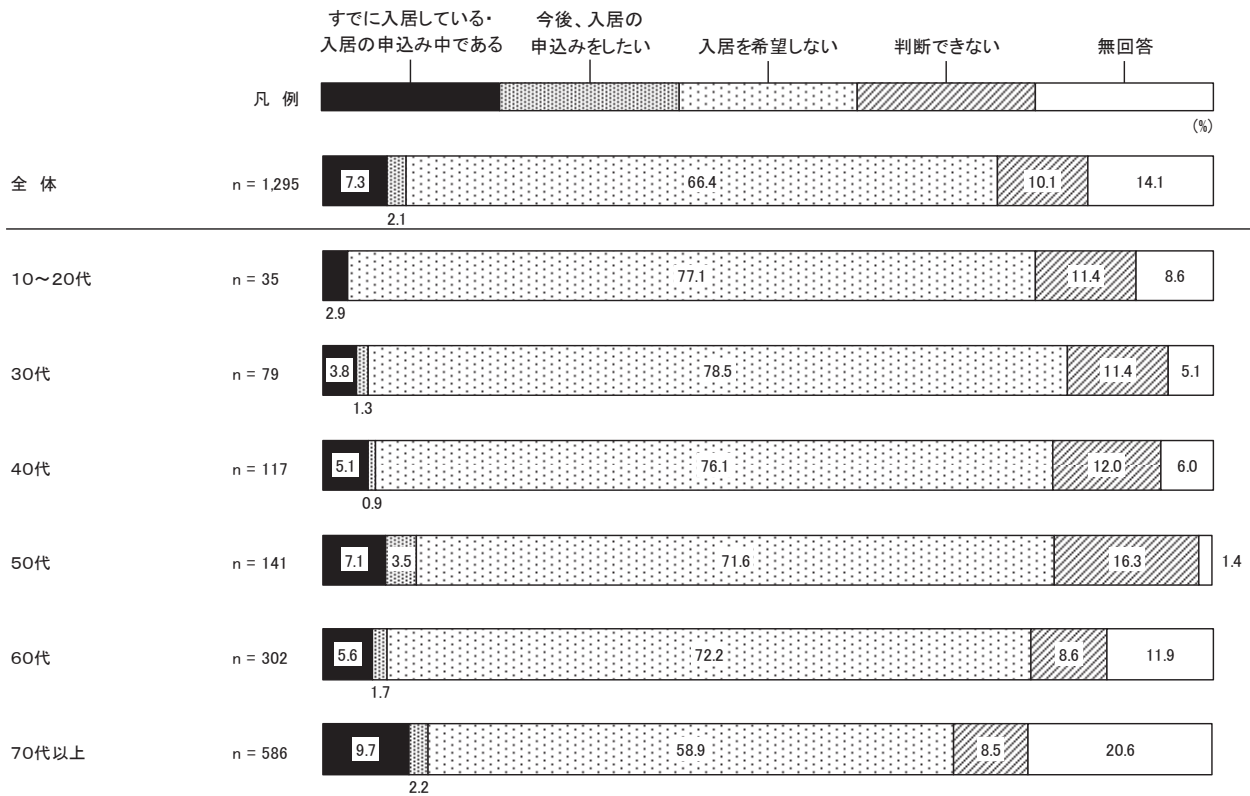


3-11 復興公営住宅

3-11-1 福島県営の復興公営住宅への入居意向

問25-1 福島県営の復興公営住宅への入居意向について教えてください（〇は1つ）

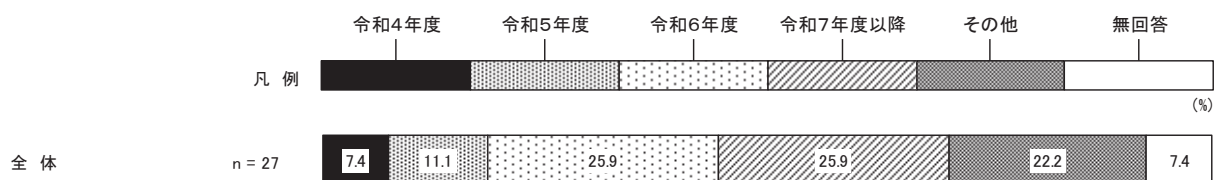
<図表3-11-1 福島県営の復興公営住宅への入居意向（年齢別）>



3-11-2 福島県営の復興公営住宅への入居を希望する時期

【問25-1で「2. 今後、入居の申込みをしたい」と回答した方にうかがいます。】
問25-2 入居を希望する時期について教えてください。（〇は1つ）

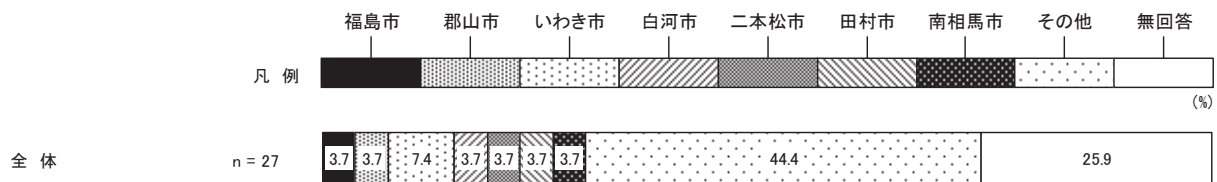
<図表3-11-2 福島県営の復興公営住宅への入居を希望する時期>



3-11-3 福島県営の復興公営住宅への入居を希望する市町村

【問25-1で「2. 今後、入居の申込みをしたい」と回答した方にうかがいます。
 問25-3 入居を希望する市町村について教えてください。（〇は1つ）

<図表3-11-3 福島県営の復興公営住宅への入居を希望する市町村>



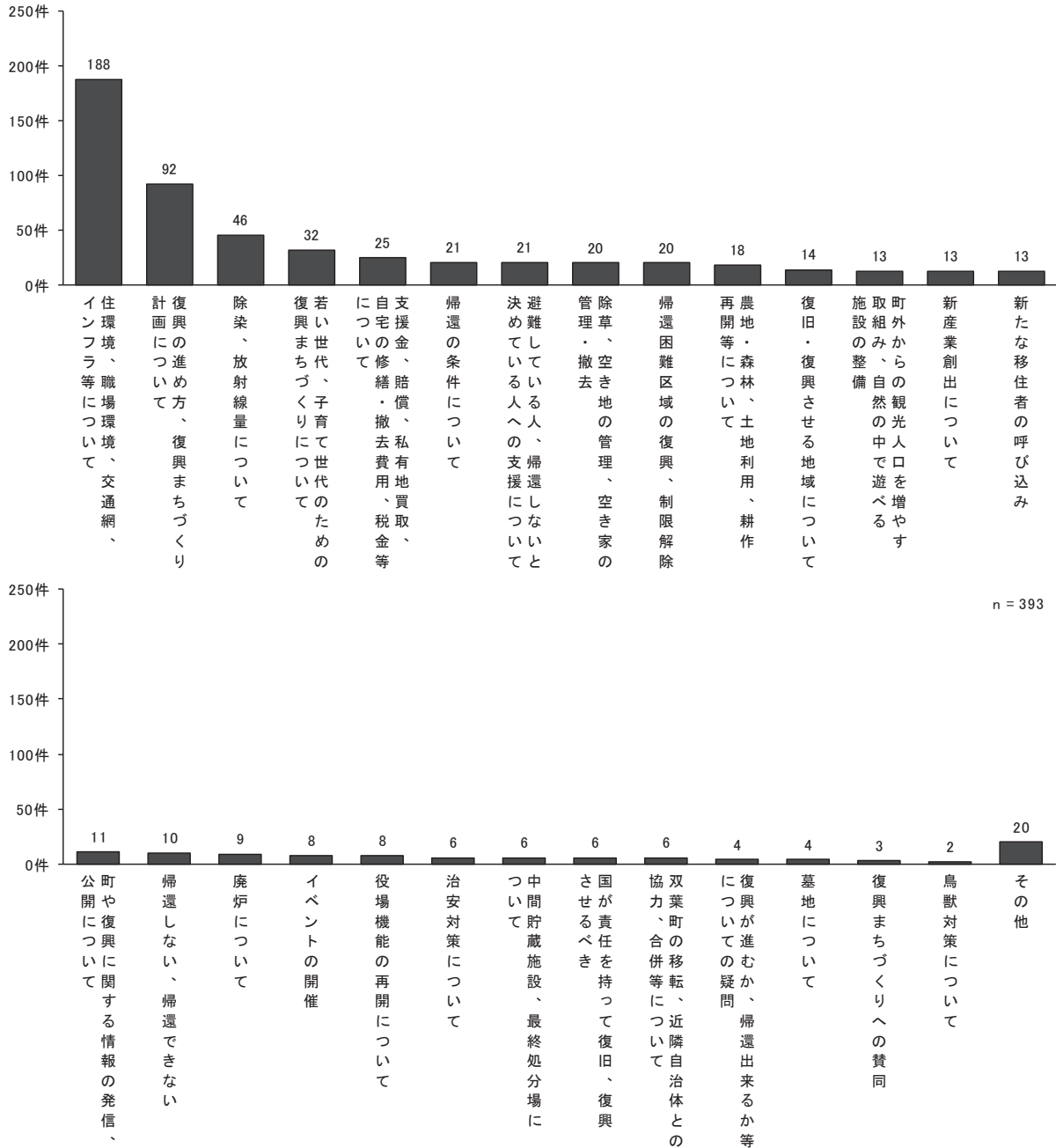
〔その他の内訳〕
 会津若松市 -
 本宮市 -
 その他 44.4%

3-12 意見・要望

3-12-1 双葉町の復興を進めていくにあたっての意見・要望

問26 今後、町内の復興を進めていくにあたり、帰還後に必要なもの、取り組んでほしいことなど、あなたのご意見・ご感想をご自由にお書きください。

＜図表3-12-1 双葉町の復興を進めていくにあたっての意見・要望＞



III 調査結果（全項目）

上位項目についての主な意見は以下のとおり。

〔住環境、職場環境、交通網、インフラ等について〕

- ・商業施設、そして医療体制の充実があると安心して住めると感じます。商業施設ができれば、雇用が生み出すことができ、また、町外からの人の流れもできて、経済活性化にもつながると思います。（10～20代）
- ・町民が現在避難している市町村と、同等のインフラの確保が必要かと考えます。子供がいる家庭には、より一層手厚いサポートで、若年者離れを抑止できるのではと考えます。（30代）
- ・子育てに必要な、医療・スーパー・公共施設が近くにあり、日当たりがよく、交通の便がよい復興の土地があると、（ゆったり）移住する人も多くなると思う！教育も力を入れるとよい（地域の方とつながり）。（30代）
- ・商業施設だけでなく、病院を建ててほしい。又、中心地に若者が興味を持つような店舗等を誘致してほしい。（40代）
- ・道路の幅を広く、自転車も走行可の歩道の整備。24時間営業でなくてよいので、ATM付のコンビニがあれば良い。緑ゆたかな町へ（草刈は大変だが）。なんでもすぐやる課を作る。（50代）
- ・運転しない人達の交通手段。（50代）
- ・帰還後の町民の皆さんとの交流ができればありがたいです。どこに誰が住んでいるのか？個人情報になるので難しいのかも知れませんが…。できる事での協力はしたいので、ボランティア活動などもあれば参加していきたいです。（60代）
- ・日常的に利用できる商店や医療機関がないと、居住には不安があると思われます。そのうえで、他にはない暮らしやすさのようなものが、求められるものと思います。（60代）
- ・他の町村にない様な斬新な町作り。電柱のない町。行政、銀行、JA、郵便局、商業施設を1ヶ所に集める。他町、他県からの移住を促すような、大きな会社の誘致。例えば水素発電（浪江町に水素製造あり、送電線あり）。（70代以上）
- ・社会教育。教育法にもとづき、住民のために実生活に即した教育学術、文化に関する各種事業を行うことができる施設が欲しいです（公民館、その他）。（70代以上）

〔復興の進め方、復興まちづくり計画について〕

- ・双葉町は産業よりも農業のイメージを持っているので、駅の周辺のみならず、農村の方を整備してほしい。産業の面では、現時点で他の市町村に比べて遅れを取っていると思うので、差別化を図り、他の市町村が行っていないもの、行いにくいことに視点を置いて取り組みを行えば、町としての機能は成り立つと思う。（10～20代）
- ・復興予算に頼らず、町民または民間の力を合わせて、自立できる町になってほしい。（30代）
- ・帰宅困難区域への対応の迅速化。今後どれだけの住民が帰還するのか、その規模に見合った予算を使って欲しい。（30代）
- ・新しい産業が出来、雇用が生まれるようにしていただきたい。新たな双葉町として復活させて欲しいです。（40代）
- ・商店、病院は必須だと思います。復興に関しては、双葉町の地理、気候、風土をよく見極め、双葉町の良さを生かした町づくりをしてほしいです。また双葉町でしか出来ない事を、町の特色としてほしいです。（50代）
- ・町民の話を聞いて計画し、計画した事は早期に発信する。国や県・町職員が双葉町に住みたい環境を考える、職員の意向調査をしてください。（50代）
- ・保育所の新設。若い世代が移住し、就労するためには絶対に必要です。特色のあるものにすれば、移住者が増えるかも。また学校の移転は色々大変だと思いますが、早急に必要になってくると思います。子供達が住めば、様々なイベントが発生し、他の住民との交流等、活気づいてくると思います。（60代）
- ・若い世代が戻って、活躍出来る施策が必要（仕事、教育、子育ての環境整備）。（60代）
- ・双葉に戻って生活を、と思っている方々もおられると思いますが、インフラはもとより自分で住居を整備して住む事は、まだ決心と時間を必要としていると思います。戻りたい方々の気持を気長に待ちながら、心身共に手助けをお願いしたいです。又、帰還した世帯等が安心して暮らしていける防犯対策を、今以上をお願いします。（70代以上）
- ・これからの双葉町は、新住人（移住者）の多い町になると思われる。震災前の住民が町を訪れて、思い出を共有できるような跡を残してほしい。※交流館等を集めるのではなく、現地保存を。（70代以上）

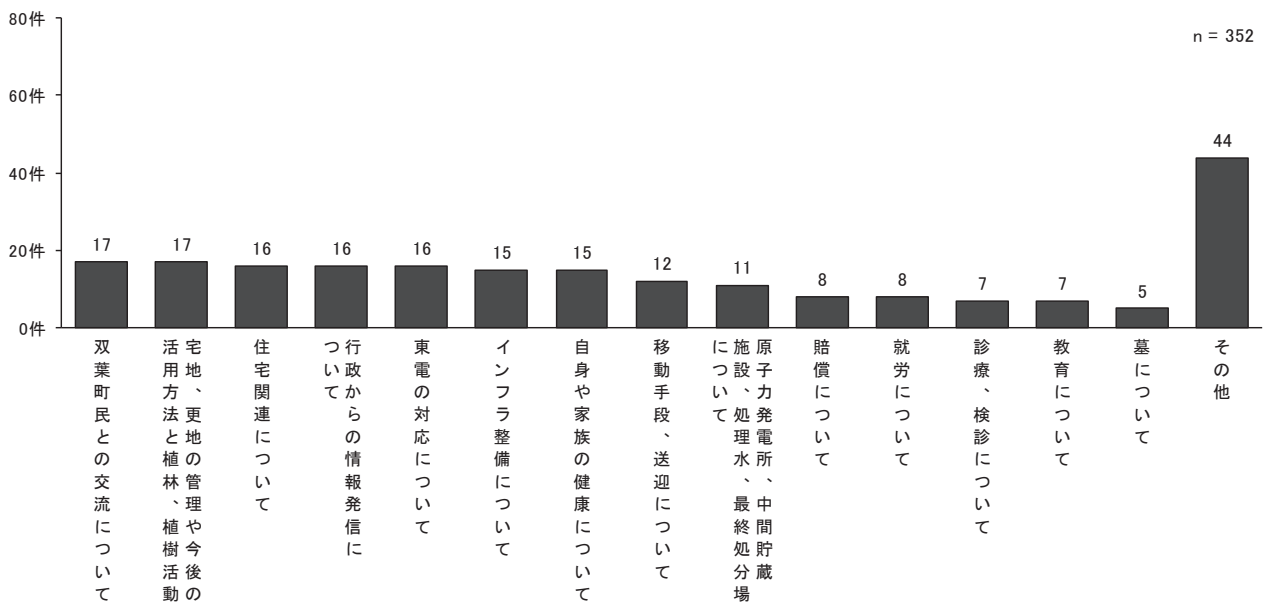
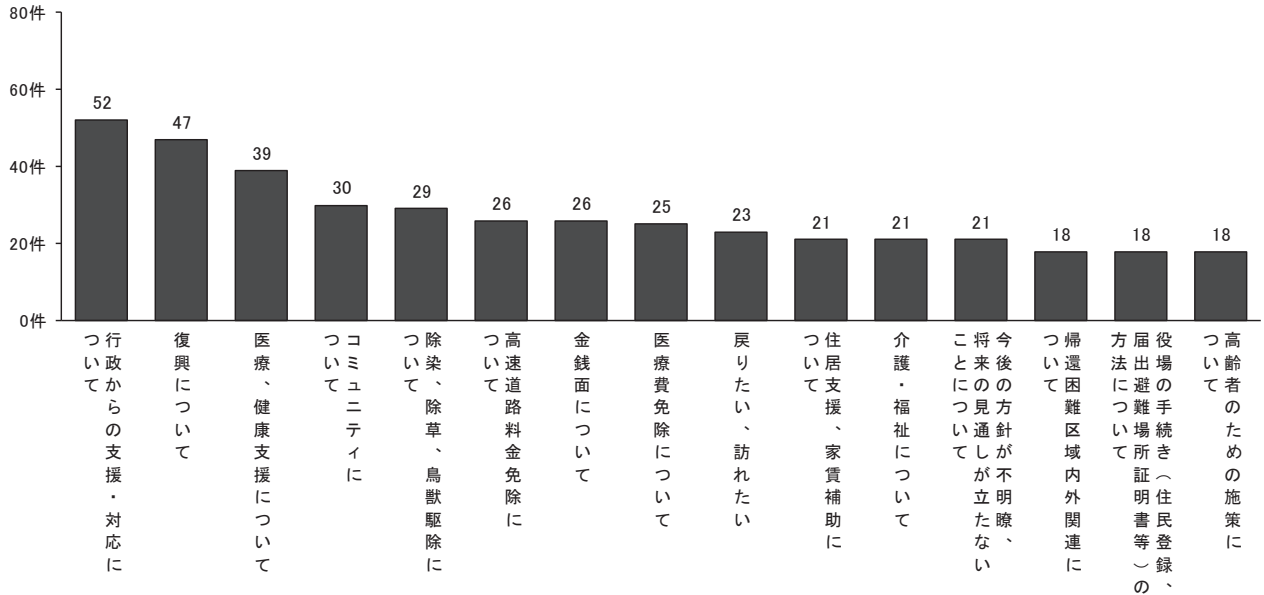
〔除染、放射線量について〕

- 除染をもっとした方がいいと思いました。（30代）
- まず初めに、周りの除染や家の解体を早めにやってほしい。帰還しない方の、農地や宅地の使い方などを考えてほしいです。人が住んでないと荒れ放題になるので、環境整備に力を入れて下さい。（50代）
- 帰還後も定期的な除染と、放射能測定、又は放射能を減らす（限りなく少なくする為の）取り組みを行って頂きたい。（50代）
- 除染が終わった所でも、隅々まで測りなおすと、基準より高い所が多くある話をよく耳にします。安心して帰るためには、完全にやってほしいと思います。業者と検査にも問題があるのではと思っています。（60代）
- 町全体の除染。（60代）
- 帰還困難区域の除染等を行ってから、帰還について考えることができると思います。（60代）
- 双葉町に役場がおかれたという事は、一歩前進と考え、良かったと思っています。少しずつ前に進んで、帰還困難区域も早く除染し、解体等含めて結果を早く出してほしいと思っている。（70代以上）
- 町内の全面除染を完全に実施する。歯抜け状態にしない事。（70代以上）

3-12-2 避難期間中の生活で困っていること・改善を求めること

問27 避難生活において困っていることや、改善を求めること等があればお書きください（医療、教育、健康支援、就労、コミュニティなど）。また、その他にも国や福島県、双葉町への要望などをご自由にお書きください。

<図表3-12-2 避難期間中の生活で困っていること・改善を求めること>



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【行政からの支援・対応について】

- 就学費援助は、今年解除になったのでもう終了でしょうか？終了であれば、早い段階で町民に知らせてほしいです。高速道路の無料化はまだ継続してもらいたい。（30代）
- 住民票を移しても、元住民への支援を継続して欲しい。（30代）
- 終了時期を間違えないでほしい。（40代）
- 国・県職員は、実際に町内に居住、又は勤務するなど、こういった環境に置かれているか、こういった支援・人材・モノ等が必要か、肌で感じていただきたい。その感じたことを公署に持ち帰り、今後の国政、県政に活かしていただきたい。（40代）
- できるだけ長い期間、様々な支援は続けていただきたいです。特に医療については。（50代）
- 今後は何をもって「二地域居住」と定義するのか。あえて「二地域居住です」と申し出ること、メリット（又はデメリット）になる事はあるのか。「二地域居住に対する国県町ができる支援」など、具体的に煮詰める時期にきているのかな？と思います。（50代）
- 8月30日に解除になった地区の税制問題と、医療費負担、介護等の今後について不安がある。ふるさと帰還カードの期間を延長してほしい。避難者特例（他市町村・他県）の期限はどうするのか？（60代）
- 移住を優先する補助、若い人達への優遇措置制度の確立・実施をお願いします。双葉町に住んで良かったなといえる、優遇措置を切をお願いします。（60代）
- 国の支援が、年数が経るにしたがって薄くなってきている様に感じます。（70代以上）
- 避難に伴う保障の見直しによりやく着手するようであるが、死亡してから賠償されてもどうしようもない。早急に結論を見出し、賠償すべきである。（70代以上）

【復興について】

- 若年層の帰還を目指し、取り組んでもらいたい。（10～20代）
- 中立公正な立場で復興を進めてほしい。（30代）
- 解除されたところで、町民が戻るとは思えない。町民の人数が減る一方で、町として成り立つとは思えない。双葉郡で合併するとか考えたらどうか。（40代）
- 双葉町は、高齢者に特化した街づくりをしているとしか思えない。震災前と同じで行ってみたいと思う要素がないため、魅力のある施設を建ててほしいと思います。（40代）
- 箱ものを作って、将来、廃墟、町のお荷物になるようなことがないようにしてほしい。伝承館は、原発の跡地に移設し、本来の双葉町の風景に戻してほしい。（50代）
- 住みたい人が住みやすい（移住しやすい）等、行政目線ではなく、町民目線の対応をお願いしたい。（60代）
- 安心して生活ができる町にしてほしい。（60代）
- 病院、スーパー等、生きていくために具体的に必要な物を作ってほしい。（70代以上）
- 移住者ばかりの町になるのはさびしい。移住者ばかりでは戻りたくない。（70代以上）

【医療・健康支援について】

- 健康不安については正直ぬぐえません。万が一、病気等が発症した場合は、どのように対応して下さるのか、将来が不安ではあります。（40代）
- 不登校児に対するケア（心のケア、教育支援など）。（40代）
- 今後も医療費用、及び健康観察は続けて頂きたい。（50代）
- 双葉郡内で働く人は多いのに、救急病院がない。住民がいらないからと思われるが、働きに来て住んでも、緊急時、いわき市か南相馬市では不安しかない。双葉郡の各町村の小さな診療所は、医師がいなくてもある。（50代）
- 震災前は比較的健康で、高血圧の薬だけでした。しかし、避難生活を続けるうちに、精神的な病等様々な病にかかり、徐々に薬や通院の数が増えている。今は一部負担免除があり助かっていますが、これがなくなって3割負担になった時のこと考えると、大変だなと思います。免除がいつまで続くのか。できれば継続して頂きたいと思っています。（60代）
- 医療費の支援は、今後ますます必要と考えます。戻るに戻れない状況の中、確実な支援をお願いします。（60代）
- 大野病院（厚生病院との統合）の建設等、医療支援。（70代以上）
- 医療、健康支援につきる。福島市での健康診断の場所等、遠くて車がないと行けない。不便この上なし。一考を要する。（70代以上）

IV 參考資料

4-1 使用調査票

令和4年度 双葉町住民意向調査

町民の皆様におかれましては、長期にわたる避難生活において、大変なご苦勞をおかけしております。

本調査は、皆様の今後の生活設計や双葉町との関わり方についてのお考えをお伺いし、令和4年8月に避難指示解除された特定復興再生拠点区域を中心とした今後のまちづくりや避難を継続される町民の皆様への支援の検討などに活かすことを目的に実施する調査となっております。

双葉町は、まずは避難指示解除された特定復興再生拠点区域を中心として、復興や新たなまちづくりを進めてまいります。本調査で皆様からいただいた貴重なご意見やご要望を新たなまちづくりに活かしてまいりたいと考えておりますので、多くの皆様のご協力をお願いいたします。

【調査実施主体】双葉町・復興庁・福島県

【問い合わせ先】

復興庁
「住民意向調査」
問い合わせセンター

フリーダイヤル 0120-912-958
[設置期間：11月15日（火）～11月28日（月）10時～17時]
土・日・祝を除く

福島県

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2番16号
避難地域復興局 避難地域復興課
電話 024-521-8439

双葉町

〒979-1495 福島県双葉郡双葉町大字長塚字町西73番地4
復興推進課
電話 0240-33-0127（直通）

記入上の注意

● 調査をお願いする方

- ・震災発生時、双葉町に住民登録をしていた世帯（避難後の転出者を含む）が対象です。
- ・**世帯単位でご回答頂きますようお願い**します。
現在、世帯が何箇所かに分かれて避難されている方には、**それぞれの場所に調査票を送付しておりますので、本調査票が送付されたお住まい単位でのご回答**をお願いします。

● ご回答方法

- ・ご回答は、令和4年11月1日時点であてはまる番号を選び、その番号に○をつけてください。
- ・「その他」に○をされた場合は、() 内に具体的な内容もご記入ください。
- ・の中に具体的な内容の記入をお願いしている間には、地名、数などできる限り具体的にご記入ください。
- ・ご回答にあたっては是非、同封の資料も併せてご一読いただければ幸いです。

● 個人情報について

- ・調査票に記載いただいた個人情報は、双葉町、福島県および復興庁において適切に管理するとともに、各種施策の検討目的以外には使用いたしません。
- ・結果の公表の際に、個人の特定につながるような内容が公表されることはありません。

● ご提出方法

ご記入済みの調査票は、**11月28日（月）まで**に、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストにご投函ください（切手は不要です）。

皆様のご意向やご意見に丁寧に対応することができるよう、敢えて記名式とさせていただきます。大変お手数ではありますが、氏名、ご連絡先のご記入をお願いします。

あなたの氏名を教えてください。

あなたの連絡先(電話番号)を教えてください。

ご記入いただくあなたご自身のことについて教えてください。

【すべての方にうかがいます。】

問 1 現在のあなたの年齢を教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|------------|------------|
| 1. ～19歳 | 6. 40～44歳 | 11. 65～69歳 |
| 2. 20～24歳 | 7. 45～49歳 | 12. 70～74歳 |
| 3. 25～29歳 | 8. 50～54歳 | 13. 75～79歳 |
| 4. 30～34歳 | 9. 55～59歳 | 14. 80歳以上 |
| 5. 35～39歳 | 10. 60～64歳 | |

東日本大震災発生時のあなたの状況について教えてください。

【すべての方にうかがいます。】

問 2-1 震災発生当時にお住まいだった行政区を教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|-------|---------|--|
| 1. 新山 | 8. 長塚一 | 15. 中田 |
| 2. 下条 | 9. 長塚二 | 16. 両竹 |
| 3. 郡山 | 10. 下長塚 | 17. 浜野 |
| 4. 細谷 | 11. 羽鳥 | 18. その他 |
| 5. 三字 | 12. 寺松 | } ⇒ <u>問3へ</u>
[わからない場合は、住所を記載してください] |
| 6. 山田 | 13. 渋川 | |
| 7. 石熊 | 14. 鴻草 | |

【問 2-1 で「16. 両竹」「17. 浜野」以外を回答した方に伺います。】

問 2-2 震災発生当時のお住まいが、現在、以下の各区域のどこに該当するかを教えてください。(○は1つ)

1. 避難指示解除区域(旧特定復興再生拠点区域)
2. 帰還困難区域(中間貯蔵施設予定地)
3. 帰還困難区域(中間貯蔵施設予定地以外)
4. わからない

【すべての方にうかがいます。】

問 3 震災発生当時にお住まいだった住宅は、どのような形態でしたか。(○は1つ)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 持ち家(一戸建) | 7. 家族のどなたかのお住まい・実家 |
| 2. 持ち家(集合住宅) | 8. 親戚・知人宅 |
| 3. 民間賃貸住宅(一戸建) | 9. その他 |
| 4. 民間賃貸住宅(集合住宅) | [具体的に:] |
| 5. 公営住宅 | |
| 6. 給与住宅(社宅、公務員宿舎など) | |

現在のあなたの状況について教えてください。

【すべての方にうかがいます。】

問4 あなたが現在お住いの自治体を教えてください。(○は1つ)

<p>【 浜 通 り 】</p> <p>1. いわき市 2. 相馬市 3. 南相馬市 4. 広野町 5. 檜葉町 6. 富岡町 7. 川内村 8. 浪江町 9. 葛尾村 10. 大熊町 11. 新地町 12. 飯館村 13. 双葉町</p>	<p>【 中 通 り 】</p> <p>14. 福島市 15. 郡山市 16. 白河市 17. 須賀川市 18. 二本松市 19. 川俣町 20. 田村市 21. 伊達市 22. 本宮市 23. 鏡石町 24. 西郷村 25. 矢吹町 26. 棚倉町 27. 三春町</p>	<p>【 会 津 】</p> <p>28. 会津若松市 29. 喜多方市 30. 会津坂下町</p> <p>【 そ の 他 】</p> <p>31. 1～30 以外の福島県内市町村 →具体的にご記入ください</p> <p style="text-align: right;"> <input style="width: 100px; height: 20px;" type="text"/> (市・町・村) </p>
<p>【 福島県外 】</p> <p>32. 福島県外 →具体的にご記入ください</p> <p style="display: flex; justify-content: space-around;"> <input style="width: 100px; height: 20px;" type="text"/> (都・道・府・県) <input style="width: 100px; height: 20px;" type="text"/> (市・区・町・村) </p>		

【すべての方にうかがいます。】

問5 震災発生当時と現在の世帯構成についてうかがいます。

(1)「震災発生当時」に、あなたを含めて一緒に住んでいた方の人数を教えてください。

あなた自身を含めて、「当時の」年齢・学齢にあてはまる人数でご回答ください。(人数で回答)

ア) 未就学児(小学校入学前)	人	エ) 15歳以上18歳未満 (中学生を除く)	人
イ) 小学生	人	オ) 18歳以上65歳未満	人
ウ) 中学生	人	カ) 65歳以上の方	人

(2)「現在」、あなたを含めて一緒に住んでいる方の人数を教えてください。

あなた自身を含めて、「現在の」年齢・学齢にあてはまる人数でご回答ください。(人数で回答)

ア) 未就学児(小学校入学前)	人	エ) 15歳以上18歳未満 (中学生を除く)	人
イ) 小学生	人	オ) 18歳以上65歳未満	人
ウ) 中学生	人	カ) 65歳以上の方	人

【すべての方にうかがいます。】

問6 現在のあなたの職業を教えてください。

仕事に就いている方は、業種も教えてください。なお、2つ以上の職業を持っている場合は、主な収入源になっている職業を教えてください。

(1) 職業(就業形態)(○は1つ)

1. 自営業・会社経営者(継続中もしくは再開済)	8. 学生	} ⇒ <u>問7へ</u>
2. 自営業・会社経営者(休業中)	9. 無職(職を探していない)	
3. 会社員(勤め人)(事務や内勤を主とする業務)	10. 無職(職を探している)	} ⇒ <u>問7へ</u>
4. 会社員(勤め人)(労務や外勤を主とする業務)	11. その他	
5. 団体職員	【具体的に:	
6. 公務員		
7. パート・アルバイト	】	

【仕事に就いている方(問6(1)で1~7、11のいずれかに回答した方)にうかがいます。】

(2) 業種(○は1つ)

1. 農・林・漁・畜産業	7. 金融・保険業	} ⇒ <u>問7へ</u>
2. 建設業	8. 医療・福祉	
3. 製造業	9. 教育	
4. 電気・ガス・水道業	10. 公務	
5. 運輸業	11. その他	
6. 卸・小売・飲食、サービス業	【具体的に:	
	】	

【すべての方にうかがいます。】

問7 現在お住まいになっている住宅はどのような住居形態ですか。(○は1つ)

1. 応急仮設住宅(プレハブ型。無償)	7. 家族のどなたかのお住まい・実家	} ⇒ <u>問7へ</u>
2. 応急仮設住宅(民間住宅・公営住宅などの借り上げ型。無償)	8. 親戚・知人宅	
3. 福島県営などの復興公営住宅(2は除く。有償)	9. 持ち家(ご本人またはご家族所有)	
4. その他の公営住宅(3は除く。有償)	10. その他	
5. 民間賃貸住宅(有償)	【具体的に:	
6. 給与住宅(社宅、公務員宿舎など)		
	】	

IV 参考資料

【すべての方にうかがいます。】

問 8 あなたは町からの情報を主にどのような方法で入手していますか。(○は3つまで)

- | | |
|----------------------------------|--------------------------|
| 1. 広報ふたば | 7. メールマガジン |
| 2. つなげようつながろう「ふたばのわ」 | 8. マスメディア(テレビ、ラジオ、新聞など) |
| 3. 広報ふたばダイジェスト(動画) | 9. 行政区の総会、自治会や婦人会などの交流会等 |
| 4. ICT きずな支援システム
(町配付タブレット端末) | 10. その他 { 具体的に: |
| 5. 町公式ホームページ(パソコンなど) | |
| 6. ニュースふたば(動画) | } |

【すべての方にうかがいます。】

問 9 あなたが特に知りたい、関心がある情報は何か。(○は3つまで)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 住宅・暮らしの情報 | 8. 原子力発電所廃炉関連情報 |
| 2. 健康・医療・福祉関連情報 | 9. 中間貯蔵施設関連情報 |
| 3. 子育て・教育関連情報 | 10. イベント・交流会に関する情報 |
| 4. 雇用・就労・就農関連情報 | 11. その他 { 具体的に: |
| 5. 復興まちづくり関連情報 | |
| 6. 放射線量・除染情報 | } |
| 7. 原子力損害賠償関連情報 | |

将来に関するご意向についてお聞かせください。

町の現状と将来について

双葉町は、帰還困難区域を含む町内全域に関し、帰還し生活を営むことができる環境を目指して各種施策に取り組んでおります。

令和2年3月4日に、町内で初めての避難指示解除を実現し、3月7日には常磐道常磐双葉ICの開通、3月14日にはJR常磐線が全線運転再開するなど、町内へのアクセスも改善されたところです。

浜野地区においては、なりわいの再生を図るべく「中野地区復興産業拠点」を整備し、事業者の皆さまの事業再開や、新たな企業の誘致を進めているほか、両竹地区、上羽鳥地区、下羽鳥・長塚地区、三字地区、下長塚地区、中田地区においては、関係者の多大なご尽力により、農地の保全管理活動が進められ、営農再開に向けて農地の保全管理活動などの取り組みが進められています。

また、浜野・両竹地区は、震災の記憶をつなぎ、復興を祈念していく発信拠点として、県により東日本大震災・原子力災害伝承館や復興祈念公園の整備が進められ、令和2年9月20日に東日本大震災・原子力災害伝承館が開館しました。そして、この拠点の中核的施設として、飲食店や事業所等が入居する双葉町産業交流センターを令和2年10月1日に開所したところです。

さらに、JR双葉駅を中心とする特定復興再生拠点区域の約555haについては、令和4年8月に避難指示解除が実現し、9月5日には双葉町役場も帰還しました。JR双葉駅の西側においては、「なりわい居住」をテーマに公営住宅を整備中であり、令和4年10月には25戸が供用開始となりました。JR双葉駅の東側においては、賑わいを創出するエリアとして、住みやすく働きやすいまちづくりを進めていきます。

【すべての方にうかがいます。】

問 10 今後の双葉町への帰還について、現時点でどのようにお考えですか。(〇は1つ)

1. すでに双葉町に戻っている ⇒ [問 13-1\(8 ページ\)へ](#)
2. 戻りたいと考えている(将来的な希望も含む) ⇒ [問 11-1\(6 ページ\)へ](#)
3. まだ判断がつかない ⇒ [問 12-1\(7 ページ\)へ](#)
4. 戻らないと決めている ⇒ [問 14-1\(9 ページ\)へ](#)

問 11-1 からは、
問 10 で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方にうかがいま

【問 10 で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方にうかがいます。】

問 11-1 今後、何年以内に戻りたいと考えていますか。(○は1つ)

- | | |
|--|--|
| 1. 1年以内
2. 3年以内
3. 5年以内
4. しばらく様子を見たい | 5. 帰還困難区域にある自宅に帰れるようになるまで待ちたい
6. その他 { 具体的に:
} |
|--|--|

【問 10 で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方にうかがいます。】

問 11-2 戻る場合に家族の全員なのか、又は一部なのかについて教えてください。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 1. 家族全員での帰還を考えている | ⇒ <u>問 12-1(7 ページ)へ</u> |
| 2. 家族一部での帰還を考えている | ⇒ <u>問 11-3 へ</u> |
| 3. 現在検討しているところ | } ⇒ <u>問 12-1(7 ページ)へ</u> |
| 4. まだわからない | |

【問 11-2 で「2. 家族一部での帰還を考えている」と回答した方にうかがいます。】

問 11-3 帰還した場合にはどのような家族構成になると考えていますか。あなた自身を含めて、「現在の」年齢にあてはまる人数でご回答ください。(人数で回答)

ア) 18歳未満	人	ウ) 65歳以上の方	人
イ) 18歳以上65歳未満	人		

問 12-1 からは、問 10 で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」
「3. まだ判断がつかない」と回答した方にうかがいます。

【問 10 で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」「3. まだ判断がつかない」と回答した方にうかがいます。】

問 12-1 双葉町へ帰還することを判断するためにどのような支援や情報が必要と考えますか。重視したいものから順に選択肢番号欄に3つまで選び、具体的な内容欄に必要と考える支援や情報内容をご記入ください。

- | | |
|------------------------------|----------------------------|
| 1. 除染・解体に関する情報 | 10. 上下水道等ライフラインの整備状況に関する情報 |
| 2. 住宅の清掃費補助などの支援 | 11. 地域のきずな維持やコミュニティの支援 |
| 3. JR双葉駅西側に整備する新たな公営住宅に関する情報 | 12. 原子力発電所の廃炉に関する情報 |
| 4. 商業施設の再開や新設 | 13. 放射線による健康への影響に関する情報 |
| 5. 医療・介護福祉施設の再開や新設 | 14. 中間貯蔵施設に関する情報 |
| 6. 学校や教育施設の再開や新設 | 15. 避難指示解除となる時期の目安に関する情報 |
| 7. 公共交通機関の充実 | 16. 原子力損害賠償に関する情報 |
| 8. なりわいの確保・就業支援 | 17. どの程度の住民が戻るのかどうかの情報 |
| 9. 携帯電話やインターネットなど通信環境の改善 | 18. 双葉町の今後の姿 |
| | 19. その他 |
| | 20. 特にない |

優先順位	選択肢番号	具体的な内容
(例) 1番目	(例) 5	(例) ○○病院の再開
1番目		
2番目		
3番目		

【問 10 で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」「3. まだ判断がつかない」と回答した方にうかがいます。】

問 12-2 帰還した場合のお住まいは、どのような形態を希望されますか。(○は1つ)

1. 元の持ち家(自宅)(建て替える場合を含む)
2. 自宅とは別の場所に新たに一戸建の持ち家を建てたい
3. 自宅とは別の場所に集合住宅を購入したい
4. 民間賃貸住宅(一戸建)
5. 民間賃貸住宅(集合住宅)
6. 双葉町がJR双葉駅西側に整備する新たな公営住宅
7. 給与住宅(社宅など)
8. 家族のどなたかのお住まい・実家
9. 親戚・知人宅
10. その他(具体的に: _____)
11. 現時点では判断できない

問 13-1 からは、問 10 で「1.すでに双葉町に戻っている」
「2.戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」
「3.まだ判断がつかない」と回答した方にうかがいます。

【問 10 で「1.すでに双葉町に戻っている」「2.戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」
「3.まだ判断がつかない」と回答した方にうかがいます。】

問 13-1 今後、JR 双葉駅東エリアの賑わいを再興するための機能として、最も優先的に必要と思われるものを教えてください。(○は1つ)

1. スーパー、コンビニエンスストアなど
2. 銀行、郵便局などの金融機関
3. レストラン、食堂、居酒屋などの飲食店
4. 貸事務所など
5. 交流施設、集会施設など
6. その他(具体的に:)

問 13-2 「JR双葉駅西エリア」及び「JR双葉駅東エリア」に、特に必要と考える、生活関連サービスを教えてください。(○は3つまで)

1. 安否確認・見守りサービス
2. 健康相談・生活相談サービス(無料相談など)
3. 健康増進・介護予防サービス(体操教室など)
4. 配食サービス
5. 移動販売サービス
6. 公共交通サービス
7. 教育関連サービス
8. その他(具体的に:)

→ 問 10 で「1.すでに双葉町に戻っている」
「2.戻りたいと考えている(将来的な希望も含む)」を選んだ方は問 16-1(11 ページ)へ

→ 問 10 で「3.まだ判断がつかない」を選んだ方は問 14-1(9 ページ)へ

問 14-1 からは、問 10 で「3. まだ判断がつかない」
「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。

【問 10 で「3. まだ判断がつかない」「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】

問 14-1 双葉町との“つながり”を保ちたいと思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|---------|-----------|----------|
| 1. そう思う | 2. そう思わない | 3. わからない |
|---------|-----------|----------|

【問 10 で「3. まだ判断がつかない」「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】

問 14-2 双葉町をどのくらいの頻度で訪れたいと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 1か月に1回程度 | 5. 2～3年に1回程度 |
| 2. 2～3か月に1回程度 | 6. 訪れるつもりはない |
| 3. 半年に1回程度 | 7. その他〔具体的に: 〕 |
| 4. 年に1回程度 | |

【問 10 で「3. まだ判断がつかない」「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】

問 14-3 どのような取り組みや行事、イベントなどがあれば、双葉町を訪れたいと思いますか。
(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|------------------------------|
| 1. 有志によるサークル活動 | 7. セミナーへの参加や資格の取得などの
学習活動 |
| 2. 趣味・料理・ものづくり教室などの文化活動 | 8. 仕事や労働などの職業活動 |
| 3. 運動・スポーツなどの健康づくり活動 | 9. 農地や環境の保全活動 |
| 4. お祭り・イベントなどの地域行事 | 10. その他〔具体的に: 〕 |
| 5. 世代間交流・ボランティア活動 | |
| 6. 防災・防犯などの地域活動 | |

→ 問 10 で「3. まだ判断がつかない」を選んだ方は問 16-1(11 ページ)へ

→ 問 10 で「4. 戻らないと決めている」を選んだ方は問 15-1(10 ページ)へ

問 15-1 からは、問 10 で「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。

【問 10 で「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】

問 15-1 現時点で戻らないと決めている理由はどのようなことですか。(○はいくつでも)

【帰還の前提・健康に関わるもの】

1. 放射線量が低下せず不安があるから
2. 原子力発電所の安全性に不安があるから
3. 中間貯蔵施設の安全性に不安があるから
4. 水道水などの生活用水の安全性に不安があるから

【双葉町内の復旧状況に関わるもの】

5. 双葉町に戻っても仕事がなさそうだから
6. 双葉町での事業の再開が難しいから
7. 営農などができそうにないから
8. 家が汚損・劣化し、住める状況ではないから
9. すでに自宅を解体してしまっているから
10. 鳥獣による被害があるから
11. 双葉町外への移動交通が不便だから
12. 道路、バス等の交通インフラに不安があるから
13. 医療環境に不安があるから
14. 介護・福祉サービスに不安があるから
15. 教育環境に不安があるから
16. 生活に必要な商店などが元に戻りそうにないから

【今後の生活に関わるもの】

17. 避難先で自宅を購入または建築し、将来も継続的に居住する予定だから
18. 避難先の住居(持ち家以外)を生活拠点とし、将来も継続的に居住する予定だから
19. 高齢者・要介護者のいる世帯なので生活が不安だから
20. 他の住民も戻りそうにないから
21. 今後も津波被害を受ける可能性があるから
22. 帰還困難区域の避難指示解除が見通せないから
23. 避難先で仕事を見つけているから
24. 今の環境で子どもの教育を継続させたいから
25. 避難先の方が、生活利便性が高いから
26. その他

（具体的に：

【問 10 で「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】

問 15-2 帰還しない場合に、今後の生活においてどのような支援を求めますか。(○はいくつでも)

1. 継続的な健康管理の支援
2. 雇用確保の支援
3. 借り上げ住宅の継続的利用
4. 役場からの継続的な情報提供

5. 一時帰宅支援

6. その他

（具体的に：

双葉町内での事業の実施についてお聞かせください。

現在、双葉町では、皆様のなりわいの再生を後押しするべく「中野地区復興産業拠点」の整備を進めています。また、両竹地区、上羽鳥地区、下羽鳥・長塚地区、三字地区、下長塚地区、中田地区においては、関係者の多大なご尽力により、農地の保全管理活動が進められ、営農再開に向けた一歩を踏み出しています。

また、JR双葉駅東エリアにおいては、ハード面、ソフト面を充実させ、人が歩き、集う環境を作ることで商業の売り上げや土地の利活用促進を期待し賑わいを生み出すようなまちづくりを進めていきます。

問 16-1 からは再度すべての方に向かっています。

問 16-1 あなたは震災発生当時、双葉町内で事業(問 16-2 で挙げられているような事業など)を営んでいましたか。(○は1つ)

1. 営んでいた ⇒ [問 16-2 へ](#) 2. 営んでいない ⇒ [問 16-5\(12 ページ\)へ](#)

【問 16-1 で「1. 営んでいた」と回答した方に向かっています。】

問 16-2 双葉町内で営んでいた事業の業種を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 農・林・漁・畜産業 | 6. 金融・保険業 |
| 2. 建設業 | 7. 医療・福祉 |
| 3. 製造業 | 8. 教育 |
| 4. 運輸業 | 9. その他 { 具体的に: |
| 5. 卸・小売・飲食、サービス業 | } |

【問 16-1 で「1. 営んでいた」と回答した方に向かっています。】

問 16-3 今後、双葉町内での事業再開や新事業へのチャレンジについて、どのようにお考えですか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 双葉町内での事業再開や新事業へのチャレンジを希望する | ⇒ 問 16-4 へ |
| 2. 双葉町内での事業再開や新事業へのチャレンジを希望しない | } ⇒ 問 17-1(13 ページ)へ |
| 3. まだ判断がつかない | |

【問 16-3 で「1. 双葉町内での事業の再開や新事業へのチャレンジを希望する」と回答した方に向かっています。】

問 16-4 双葉町内で事業を再開する希望時期はいつですか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 1年以内 | 4. まだ決めていない |
| 2. 3年以内 | 5. その他 { 具体的に: |
| 3. 帰還困難区域の避難指示解除後 | } |

⇨ [問 16-6\(12 ページ\)へ](#)

Ⅳ 参考資料

【問 16-1 で「2. 営んでいない」と回答した方にうかがいます。】

問 16-5 今後、双葉町内で新たな事業へのチャレンジに取り組まれる希望はありますか。(○は1つ)

- | | |
|----------|---------------------|
| 1. ある | ⇒ 問 16-6 へ |
| 2. ない | } ⇒ 問 17-1(13 ページ)へ |
| 3. わからない | |

【問 16-3 で「1. 双葉町内での事業再開や新事業へのチャレンジを希望する」と回答した方もしくは問 16-5 で「1. ある」と回答した方にうかがいます。】

問 16-6 双葉町内で事業再開または新たな事業にチャレンジをするにあたり、どの場所での事業実施を希望しますか。(○は1つ)

- | |
|----------------|
| 1. 中野地区復興産業拠点内 |
| 2. 駅西エリア |
| 3. 駅東エリア |
| 4. その他 { 具体的に: |

【問 16-3 で「1. 双葉町内での事業再開や新事業へのチャレンジを希望する」と回答した方もしくは問 16-5 で「1. ある」と回答した方にうかがいます。】

問 16-7 双葉町内で事業再開または新たな事業にチャレンジをするにあたり、どのような支援を求めますか。(○はいくつでも)

- | |
|----------------------|
| 1. 土地や建物の取得に対する支援 |
| 2. 設備導入に対する支援 |
| 3. 専門家などによる経営等に対する助言 |
| 4. その他 { 具体的に: |

双葉町内での就業意向についてお聞かせください。

【すべての方にうかがいます。】

問 17-1 中野地区復興産業拠点において、地元を含む多くの企業の立地が決定し、すでに操業している企業もあります。また、双葉町産業交流センターには貸事務所もあり、多くの企業が入居しています。このように、双葉町内で働く環境が整ってきておりますが、今後、双葉町内で働くことに興味はありますか。(○は1つ)

- | | |
|----------|--------------------|
| 1. 興味がある | ⇒ 問 17-2 へ |
| 2. 興味がない | } ⇒ 問 18(14 ページ) へ |
| 3. わからない | |

【問 17-1 で「1. 興味がある」と回答した方にうかがいます。】

問 17-2 希望する業種は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|-----------|
| 1. 農・林・漁・畜産業 | 7. 金融・保険業 |
| 2. 建設業 | 8. 医療・福祉 |
| 3. 製造業 | 9. 教育 |
| 4. 電気・ガス・水道業 | 10. 公務 |
| 5. 運輸業 | 11. その他 |
| 6. 卸・小売・飲食、サービス業 | [具体的に:] |

【問 17-1 で「1. 興味がある」と回答した方にうかがいます。】

問 17-3 希望する雇用形態は何ですか。(○は1つ)

- | | | | |
|--------|---------|----------|------------|
| 1. 正社員 | 2. 契約社員 | 3. アルバイト | 4. パートタイマー |
|--------|---------|----------|------------|

【問 17-1 で「1. 興味がある」と回答した方にうかがいます。】

問 17-4 どのような支援・施策(住居・支度金・その他)があれば町内に勤めたいと思えますか。

不動産（土地・家屋）の取り扱い意向についてお聞かせください。

【すべての方にうかがいます。】

問 18 町内に保有している家屋の利用意向についてうかがいます。
現時点でのご意向に関して、もっとも近いものはどれですか。（○は1つ）

- | | |
|----------------------------------|---------------------|
| 1. 解体して建替えたい | 7. 世帯で保有している家屋はない |
| 2. 解体して更地にしたい | 8. 保有している家屋を既に解体した |
| 3. 建物除染後、修繕して自ら使いたい | 9. 保有している家屋の解体申請中 |
| 4. 建物除染後、親戚・親族・友人に使ってほしい | 10. 帰還困難区域のため決められない |
| 5. 建物除染後、行政や事業者に使ってほしい(売却・賃貸を含む) | 11. その他 |
| 6. 被災状況を確認してから決めたい | （具体的に： |

※特定復興再生拠点区域(令和4年8月末避難指示解除)においては、既定の書類を揃えてお申し込みいただければ環境省が家屋の解体を順次実施しています。

解体をご希望の方は、環境省が設置している「被災家屋等の解体申請受付窓口(双葉町役場いわき支所または下記電話番号)」へ令和5年8月31日までに申し付けください。

電話番号:0120-773-275

【すべての方にうかがいます。】

問 19 町内に保有している宅地の利用意向についてうかがいます。
現時点でのご意向に関して、もっとも近いものはどれですか。（○は1つ）

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1. 宅地除染後、自ら使いたい | 5. 既に土地(宅地)を町などに売った |
| 2. 宅地除染後、親戚・親族・友人に使ってほしい | 6. 世帯で保有している宅地はない |
| 3. 宅地除染後、行政や事業者に使ってほしい | 7. 帰還困難区域のため決められない |
| 4. 宅地除染実施後に判断したい | 8. その他 |
| | （具体的に： |

【すべての方にうかがいます。】

問 20-1 双葉町が実施している、ご自宅などの被害状況の調査はお済みですか。（○は1つ）

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 済んでいる | 3. 調査物件を所有していない |
| 2. 済んでいない ⇒ 問 20-2 へ | 4. わからない |

→ 問 20-1 で「2」以外を選んだ方は問 21-1(15 ページ)へ

【問 20-1 で「2. 済んでいない」と回答した方にうかがいます。】

問 20-2 ご自宅などの被害状況の調査がお済みでない理由を教えてください。（○は1つ）

- | | |
|-------------------------------|-----------------------|
| 1. 現在申請中もしくは申請準備中 | 5. 家屋の損耗が少なく、調査の必要がない |
| 2. 申請の方法がわからない | 6. わからない |
| 3. 建物の所有者等と連絡がつかない等の理由で申請できない | 7. その他 |
| 4. 建物の所有者が調査に同意しない | （具体的に |

【すべての方にうかがいます。】

問 21-1 所有している農地を今後どのように利用されますか。現時点でのお考えをお聞かせください。
(○は1つ)

- | | |
|------------------------------|-------------------|
| 1. 保全管理したい ⇒ <u>問 21-2 へ</u> | 4. なにもしない |
| 2. 営農を再開したい | 5. 世帯で保有している農地はない |
| 3. 売却または賃貸したい | 6. その他 [具体的に:] |



問 21-1 で「2」～「6」のいずれかに回答し、
問 10 で「1.すでに双葉町に戻っている」を
選んだ方は、問 23-1(17 ページ)へ



問 21-1 で「2」～「6」のいずれかに回答し、
問 10 で「1.すでに双葉町に戻っている」以外を
選んだ方は、問 22-1(16 ページ)へ

【問 21-1 で「1. 保全管理したい」と回答した方にうかがいます。】

問 21-2 町では、両竹地区、上羽鳥地区、下羽鳥・長塚地区、三字地区、下長塚地区、中田地区において農地保全管理組合を立ち上げ、除染後の農地の保全を行っています。今後、農地除染が進む地区においても組合等組織により保全管理を行う予定です。このような組合への加入について、現時点でのお考えをお聞かせください。(○は1つ)

- | |
|---------------------------|
| 1. すでに組合に加入している |
| 2. 組合に加入して、保全管理に参加したい |
| 3. 組合に加入しないが、保全管理は組合に任せたい |
| 4. 組合に加入しないが、自ら保全管理したい |
| 5. わからない |



問 10 で「1.すでに双葉町に戻っている」を
選んだ方は、問 23-1(17 ページ)へ



問 10 で「1.すでに双葉町に戻っている」以外を
選んだ方は、問 22-1(16 ページ)へ

町の交通アクセスの向上及び立入規制の緩和に伴う状況の変化についてお聞かせください。

双葉町では、令和2年3月に一部区域で避難指示が解除されました。また、常磐自動車道の常磐双葉インターチェンジの供用開始、JR常磐線の全線開通およびJR双葉駅の再開など、双葉町内へのアクセスが格段に向上しました。このことに伴う皆さまの状況の変化についてお聞かせください。

【問10で「1. すでに双葉町に戻っている」以外を選んだ方にうかがいます。】

問22-1 令和3年3月以降に双葉町内に訪れたことはありますか。(○は1つ)

1. 訪れたことがある ⇒ [問22-2へ](#) 2. 訪れたことがない ⇒ [問22-5へ](#)

【問22-1で「1. 訪れたことがある」と回答した方にうかがいます。】

問22-2 1年間で双葉町を訪れる頻度はどれくらいですか。(○は1つ)

1. 1回 2. 2回以上12回未満 3. 12回以上

【問22-1で「1. 訪れたことがある」と回答した方にうかがいます。】

問22-3 双葉町を訪れる主な目的は何ですか。(○は1つ)

1. 家屋等の維持管理 4. その他 (具体的に:)
 2. 墓参り
 3. 農地保全管理

【問22-1で「1. 訪れたことがある」と回答した方にうかがいます。】

問22-4 実際に双葉町内を訪れて、必要だと思ったものはありますか。また、ある場合、それはどのようなもので、必要と思った理由は何ですか。(○は1つ)

1. ある (<具体的に書きください>)
 2. ない

➡ [問23-1\(17ページ\)へ](#)

【問22-1で「2. 訪れたことがない」と回答した方にうかがいます。】

問22-5 双葉町町内を訪れたことがない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 訪れたいが時間がなかった
 2. 双葉町を訪れる用事がなかった
 3. そもそも双葉町を訪れるつもりがない
 4. 今生活しているところからの交通手段が不便
 5. 放射線による健康への影響等の懸念
 6. 新型コロナウイルス感染拡大による不要不急の外出の自粛
 7. その他(具体的に:)

復興公営住宅についてお聞かせください。

【すべての方にうかがいます。】

問 25-1 福島県営の復興公営住宅への入居意向について教えてください(○は1つ)

- | | |
|-------------------------|-------------|
| 1. すでに入居している・入居の申込み中である | 3. 入居を希望しない |
| 2. 今後、入居の申込みをしたい | 4. 判断できない |
- ⇒ 問 25-2 へ
- [判断できない理由:]

☐ → 問 25-1 で「1」「3」「4」を選んだ方は問 26(19 ページ)へ

【問 25-1 で「2. 今後、入居の申込みをしたい」と回答した方にうかがいます。】

問 25-2 入居を希望する時期について教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|----------|------------|---------------|
| 1. 令和4年度 | 3. 令和6年度 | 5. その他 [具体的に |
| 2. 令和5年度 | 4. 令和7年度以降 |] |

【問 25-1 で「2. 今後、入居の申込みをしたい」と回答した方にうかがいます。】

問 25-3 入居を希望する市町村について教えてください。(○は1つ)

- | | |
|----------|---------------------|
| 1. 福島市 | 7. 田村市 |
| 2. 会津若松市 | 8. 南相馬市 |
| 3. 郡山市 | 9. 本宮市 |
| 4. いわき市 | 10. その他 [希望する市町村名: |
| 5. 白河市 |] |
| 6. 二本松市 | |

※この質問への回答により、入居の申込み等に影響があるものではありません

◆ 福島県の整備する復興公営住宅に関するお問い合わせはこちらへ ◆

福島県 生活拠点課 TEL : 024-521-8306

国や福島県、双葉町へのご意見などについてお聞かせください。

【すべての方にうかがいます。】

問 26 今後、町内の復興を進めていくにあたり、帰還後に必要なもの、取り組んでほしいことなど、あなたのご意見・ご感想をご自由にお書きください。

【すべての方にうかがいます。】

問 27 避難生活において困っていることや、改善を求めること等があればお書きください(医療、教育、健康支援、就労、コミュニティなど)。また、その他にも国や福島県、双葉町への要望などをご自由にお書きください。

以上でご回答いただく内容は終わりです。
ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

同封の返信用封筒にご記入済み調査票を入れて、
11月28日(月)までに郵便ポストに投函してください(切手は不要です)。

**双葉町 住民意向調査
報告書**

令和5年3月

復興庁 福島県 双葉町

調査機関:株式会社サーベイリサーチセンター

